RICOH

IPSiO SP C711

ハードウェアガイド

1 各部の名称とはたらき
2 オプションを取り付ける
3 パソコンとの接続
4 インターフェース設定
5 用紙のセット
6 消耗品の交換
7 清掃・調整
8 困ったときには
9 紙づまりの対処
10 付録

ご使用の前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。また、この使用説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように保管してください。安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ず本書の「安全上のご注意」をお読みください。

はじめに

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
この使用説明書は、製品の正しい使い方や使用上の注意について記載してあります。ご使用の前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。また、この使用説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように保管してください。

株式会社リコー

複製、印刷が禁止されているもの

本機を使って、何を複製、印刷してもよいとは限りません。法律により罰せられることもありますので、ご注意ください。

1) 複製、印刷することが禁止されているもの
（見本と書かれているものでも複製、印刷できない場合があります。）
・紙幣、貨幣、銀行券、国債証券、地方債券など
・日本や外国の郵便切手、印紙
（関係法律）
　・紙幣類似証券取締法
　・通貨及証券模造取締法
　・郵便切手類模造等取締法
　・印紙等模造取締法
　・（刑法 第１４８条 第１６２条）
2) 不正に複製、印刷することが禁止されているもの
・外国の紙幣、貨幣、銀行券
・株券、手形、小切手などの有価証券
・国や地方公共団体などの発行するパスポート、免許証、許可証、身分証明書などの文書または図画
・個人、民間会社などの発行する定期券、回数券、通行券、食券など、権利や事実を証明する文書または図画
（関係法律）
　・刑法 第１４９条 第１５５条 第１５９条 第１６２条
　・外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律
3) 著作権法で保護されているもの
著作権法により保護されている著作物（書籍、音楽、絵画、版画、地図、図面、映画および写真など）を複製、印刷することは、個人または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内で使用する目的で複製、印刷する場合を除き、禁止されています。

* 画面の表示内容やイラストは機種、オプション、機能の設定によって異なります。

目次

安全上のご注意 4
表示について 4
表示の例 4
警告、注意のラベル位置について 9
エネルギースタープログラム 10
再生紙 10
使用説明書について 11
使用説明書の分冊構成 11
マークについて 12
使用説明書のインストール 13
お客様登録 15

1. 各部の名称とはたらき

全体 17
背面 19
内部 20
操作部 22

2. オプションを取り付ける

オプションの構成 25
おもなオプションと略称 25
オプション取り付けの流れ 26
オプションの取り付け 27
増設給紙トレイユニットを取り付ける 28
SDRAM モジュールを取り付ける 30
アカウント拡張モジュールを取り付ける 36
拡張無線 LAN ボードを取り付ける 43
拡張 IEEE1284 ボードを取り付ける 46
USB ホストボードを取り付ける 48
拡張エミュレーションカードやその他のオプションカードを取り付ける 50
両面ユニットを取り付ける 53

3. パソコンとの接続

イーサネットケーブルで接続する 55
LED の見かた 56
USB ケーブルで接続する 57
プリンターとデジタルカメラの接続 58
パラレルケーブルで接続する 60

4. インターフェース設定

イーサネットを使用する 61
NetWare のフレームタイプを設定する 66
通信速度を設定する 68
拡張無線 LAN を使用する 71
無線 LAN のセキュリティー方式を設定する 75

WEP キーを設定する 75
WPA を設定する 77
WPA(802.1X) の設定 80
Web Image Monitor の表示と管理者モードへのログイン 81
サイト証明書の導入手順 81
機器証明書の導入手順 83
各項目の設定手順 86

5. 用紙のセット

使用できる用紙の種類とサイズ 91
用紙に関する注意 94
用紙をセットするとき 94
用紙を保管するとき 94
用紙の種類ごとの注意 95
普通紙 95
厚紙 95
色紙 96
レターヘッド紙 96
ラベル紙 97
光沢紙 97
コート紙 98
特殊紙 98
郵便はがき 99
封筒 101
使用できない用紙 102
印刷範囲 103
用紙をセットする 104
給紙トレイ（標準)、増設給紙トレイユニットに用紙をセットする 104
給紙トレイ（標準)、増設給紙トレイユニットの用紙サイズを変更する 106
不定形サイズの用紙をセットする 108
給紙トレイの用紙種類を設定する 111
手差しトレイに用紙をセットする 113
手差しトレイに定形サイズの用紙をセットする 117
手差しトレイに不定形サイズの用紙をセットする 119
手差しトレイの用紙種類を設定する 121

6. 消耗品の交換

トナーカートリッジを交換する 123
ドラムユニットを交換する 129

7. 清掃・調整

清掃するときの注意 139
フリクションパッドを清掃する 140
給紙コロを清掃する 142
給紙トレイ 1、増設給紙トレイの給紙コロを清掃する 142
LED ヘッドを清掃する 144
色ずれを補正する 146
カラー階調を補正する 148
階調の補正値を設定する 149
カラー階調補正値設定シートと階調補正シートの見かた 152
階調の補正値を初期値に戻すには 154

印刷位置を調整する 156

8. 困ったときには

操作部にメッセージが表示されたとき 159
状態表示メッセージ 159
エラーコードが表示されないメッセージ 160
エラーコードが表示されるメッセージ 168
印刷がはじまらないとき 173
パソコンとケーブルで直接接続しているとき 174
思いどおりに印刷できないとき 176
その他のトラブルシューティング 183

9. 紙づまりの対処

用紙がつまったとき 185
「ヨウシミスフィード キュウシトレイ」の場合 186
「ヨウシミスフィード ホンタイナイブ」の場合 189
「ヨウシミスフィード ホンタイハイシグチ」の場合 195
「ヨウシミスフィード リョウメンユニット」の場合 197

10. 付録

保守・運用について 199
使用上のお願い 199
保守契約 200
移動 201
近くに移動する 201
プリンターを輸送する 202
廃棄・回収 203
使用済み製品の回収とリサイクルについて 203
消耗品一覧 204
トナーカートリッジ 204
用紙 205
関連商品一覧 206
外部オプション 206
SDRAM モジュール 206
拡張エミュレーションカード 206
保存用カード 207
拡張ボード 207
インターフェースケーブル 207
仕様 208
本体 208
電波障害について 211
物質エミッションに関する基準について 211
500 枚増設トレイユニット　C710 211
両面印刷ユニット　C710 212
USB ホスト I/F ボード タイプ 2 212
拡張無線 LAN ボード タイプ I 212
拡張 1284 ボード タイプ A 213

索引

索引 214

安全上のご注意

安全に関する注意事項を説明します。

表示について

本書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

⚠警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

表示の例

安全表示の例です。

△記号は注意を促す内容があることを告げるものです。

⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。
⃠の中に具体的な禁止内容が描かれています。
（左図の場合は、“ 分解禁止 ” を表します）

●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
●の中に具体的な指示内容が描かれています。
（左図の場合は、“ アース線を必ず接続すること ” を表します）

本機を安全にお使いいただくために以下の内容をお守りください。

⚠警告

	・同梱されている電源コードセットは本機専用です。本機以外の電気機器には使用できません。また、同梱されている電源コードセット以外の電源コードセットは、本機には使用しないでください。火災や感電の原因になります。
	・アース接続してください。アース接続がされないで、万一漏電した場合は、火災や感電の原因になります。アース接続がコンセントのアース端子にできない場合は、接地工事を電気工事業者に相談してください。 ・アース接続は、必ず電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。また、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグを コンセントから抜いて行ってください。感電の原因になります。
	・定格銘板（本機背面部の下側）に表示の、電源電圧以外の電圧で使用しないでください。また、タコ足配線をしないでください。火災や感電の原因になります。 ・延長コードの使用は避けてください。 ・電源コードを傷つけたり、破損したり、束ねたり、加工しないでください。また、重い物を載せたり、引っぱったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災や感電の原因になります。 ・電源プラグの刃に金属などが触れると火災や感電の原因になります。
	・濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。
	・機械は電源コンセントにできるだけ近い位置に設置し、異常時に電源プラグを容易に外せるようにしてください。 ・電源コードが傷んだり、芯線の露出・断線などが見られる場合はサービス実施店に交換を依頼してください。そのまま使用すると火災や感電の原因になります。
	・本書で指定している部分以外のカバーやねじは外さないでください。機械内部には電圧の高い部分やレーザー光源があり、感電や失明の原因になります。機械内部の点検・調整・修理はサービス実施店に依頼してください。 ・この機械を改造しないでください。火災や感電の原因になります。また、レーザー放射により失明の恐れがあります。

・万一、煙が出ている、へんなにおいがするなどの異常状態が見られる場合は、すぐに電源スイッチ（機種によっては主電源スイッチを含みます）を切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災や感電の原因になります。そしてサービス実施店に連絡してください。機械が故障したり不具合のまま使用し続けないでください。
・万一、金属、水、液体などの異物が機械内部に入った場合は、まず電源スイッチ（機種によっては主電源スイッチを含みます）を切り、電源プラグをコンセントから抜いてサービス実施店に連絡してください。そのまま使用すると火災や感電の原因になります。

・機械の近くまたは内部で可燃性のスプレーや引火性溶剤などを使用しないでください。引火による火災や感電の原因になります。
・この機械の上や近くに花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品、水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災や感電の原因になります。

・トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。

・使用済みの部品を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。

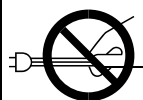
・トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、火気のある場所に保管しないでください。引火して、やけどや火災の原因になります。

本機を安全にお使いいただくために以下の内容をお守りください。

⚠注意

・湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災や感電の原因になります。
・ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。

・プリンター本体は約 35kg あります。
・機械を移動するときは、両側面の中央部分にある取っ手を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。
・長距離を移動するときは、サービス実施店に相談してください。

・機械を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。
・連休等で長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
・お手入れの際は安全のために電源プラグをコンセントから抜いてください。

・電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

・ステープラーの針がついたままの用紙の再利用や銀紙、カーボン含有紙等の導電性の用紙は使用しないでください。火災の原因になります。

・電池は、間違ったタイプと交換した場合、爆発の危険があります。使用済みの電池は、取扱指示に従って処分してください。

・機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。

・トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、子供の手に触れないようにしてください。もし子供が誤ってトナーを飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けてください。

・トナー（使用済みトナーを含む）を吸い込んだ場合は、多量の水でうがいをし、空気の新鮮な場所に移動してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

・トナー（使用済みトナーを含む）が手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。

・トナー（使用済みトナーを含む）が目に入った場合は、直ちに大量の水で洗浄してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

・トナー（使用済みトナーを含む）を飲み込んだ場合は、胃の内容物を大量の水で希釈してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

・紙づまりの処置やトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで衣服や手などを汚さないように注意してください。トナーが手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。
・衣服についた場合は、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。

・トナー容器を無理に開けないでください。トナーが飛び散った場合、トナーを吸い込んでしまったり、服や手を汚す原因となります。

・オプションの取り付け、取り外しは、プリンターの電源スイッチが切れていて、プリンター本体が常温であることを確認してから行ってください。やけどの原因になります。

・使用済みのトナーは、トナー粉が飛び散らないように袋に入れて保管してください。

・用紙交換の際、指はさみ、指のけがにご注意ください。

・定着ユニットは高温になります。定着ユニットを取り外す際は、上カバーを開けてから 1 時間以上放置し、定着ユニットが常温になってから行ってください。やけどの原因になります。

・年に一度くらいは内部の掃除をサービス実施店にご相談ください。この機械の内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと火災や故障の原因になります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、内部掃除費用については販売店またはサービス実施店に相談してください。

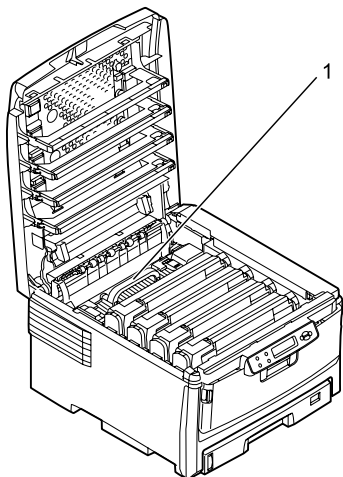
・電源プラグは年に 1 回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と刃の周辺部分を清掃してください。ほこりがたまると、火災の原因になります。

・換気の悪い部屋や狭い部屋で、長時間連続して使用するときや、大量の印刷を行うときには、部屋の換気を十分に行ってください。

警告、注意のラベル位置について

本機には、下記に示す位置に安全にお使いいただくための、⚠警告、⚠注意のラベルまたは刻印があります。表示にしたがって安全にお使いください。

1) 高温注意

CAUTION-HOT
高 温 注 意
고 온 주 의
ATTENTION-CHAUD
VORSICHT-HEIß
ATENCION-ALTA TEMPERATURA
ATENÇÃO-ALTA TEMPERATURA

（機械内部には）高温の部分があります。このラベルが貼ってある周辺には触れないでください。やけど（けが）の原因になります。

エネルギースタープログラム

エネルギースタープログラム対応について説明します。

国際エネルギースタープログラム

国際エネルギースタープログラムは、コンピューターをはじめとしたオフィス機器の省エネルギー化推進のための国際的なプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費を効率的に抑えるための機能を備えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により参加することができる任意制度となっています。対象となる製品はコンピューター、ディスプレイ、プリンター、ファクシミリ、複写機、スキャナー、複合機のオフィス機器で、それぞれの基準ならびにマークは参加各国の間で統一されています。

♦ 低電力機能

・本機には、低電力機能として「省エネモード」が搭載されています。一定時間本機を操作しない時間が続いたとき、自動的に電力の消費量が低く抑えられます。省エネモードは、パソコンから印刷の指示をするか、操作部のキーを押すと解除されます。
・省エネモードへの移行時間は、システム設定メニューで変更します。システム設定の変更のしかたは、『ソフトウェアガイド』「システム設定メニュー」を参照してください。

♦ 機能の仕様

低電力機能	消費電力	15W
	省エネモードへの移行時間	30 分
	復帰時間	75 秒以下

再生紙

環境に与える負荷の少ない再生紙の使用をお勧めしています。推奨紙などは販売担当者にご相談ください。

使用説明書について

本機を使用するためにお読みいただく使用説明書と内容は以下のとおりです。

使用説明書の分冊構成

お使いになる目的に応じて、必要な使用説明書をお読みください。

♦ かんたんセットアップ

本機に同梱されています。プリンターを梱包箱から取り出し、パソコンと接続、プリンタードライバーをインストールするまでの手順を説明しています。

♦ クイックガイド

本機に同梱されています。困ったときの対処方法や、消耗品の交換などについて説明しています。困ったときにすばやく対処できるよう、プリンターの近くに常備しておいてください。

♦ ハードウェアガイド（本書）

本機に同梱されています。オプションの接続方法や用紙に関する情報、消耗品の交換手順、印刷がはじまらないとき・思いどおりに印刷できないときの解決方法、紙づまりの処置など、本機を使用する上で重要な情報がまとめられています。必要に応じてご活用ください。また付属の CD-ROM には、同内容の Web ブラウザでお読みいただく HTML 形式の電子マニュアルが収録されています。

♦ ソフトウェアガイド

付属の CD-ROM に、Web ブラウザでお読みいただく HTML 形式の電子マニュアルが収録されています。プリンタードライバーのインストール手順や設定方法を説明しています。使用しているパソコンに対応する部分をお読みください。

マークについて

本書で使われているマークには次のような意味があります。

⚠警告

※安全上のご注意についての説明です。
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
冒頭にまとめて記載していますので、必ずお読みください。

⚠注意

※安全上のご注意についての説明です。
この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
冒頭にまとめて記載していますので、必ずお読みください。

重要

機能をご利用になるときに留意していただきたい項目を記載しています。紙づまり、原稿破損、データ消失などの原因になる項目も記載していますので、必ずお読みください。

補足

機能についての補足項目、操作を誤ったときの対処方法などを記載しています。

参照

説明、手順の中で、ほかの記載を参照していただきたい項目の参照先を示しています。
各タイトルの一番最後に記載しています。

[ ]

キーとボタンの名称を示します。

『 』

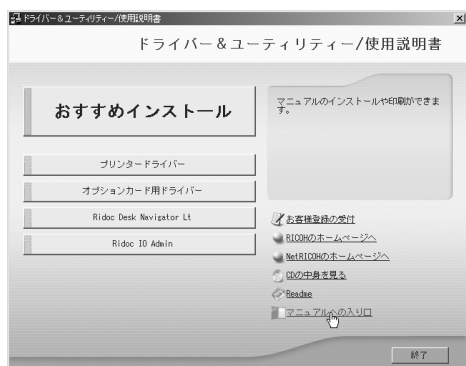
本書以外の分冊名称を示します。

使用説明書のインストール

付属の CD-ROM には、HTML 形式の使用説明書が収録されています。ご利用になる場合は、使用説明書をインストールしてください。

重要

- インストールするために必要な条件は以下のとおりです。
  - OS が Windows 95/98/Me、Windows 2000/XP/Vista、Windows Server 2003/2003 R2 または WindowsNT4.0
  - ディスプレイの表示解像度（デスクトップ領域）が 800×600 ピクセル以上
- 推奨ブラウザは以下のとおりです。
  - Microsoft Internet Explorer 4.01 SP2 以降
  - Netscape 6.2 以降
- Internet Explorer 3.02 以上、または Netscape Navigator 4.05 以上をお使いの場合は、バージョンの低いブラウザ向けに簡素化したマニュアルが表示されます。
- Macintosh をご利用の方でも、HTML 形式のマニュアルを開くことができます。

1 ［マニュアルへの入り口］をクリックします。

2 ［マニュアルをインストールする］をクリックします。

3 画面の指示に従ってインストールします。

4 インストールが完了したら、［終了］をクリックします。

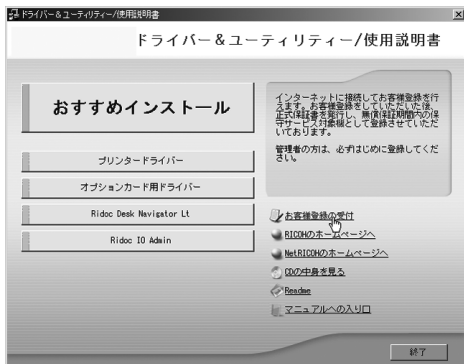
5 最初の画面で［終了］をクリックします。

補足

- マニュアルは通常用と簡易表示用の 2 種類を収録しています。使用環境に合わせてお選びください。
- インストールがうまくできないときは、CD-ROM の「MANUAL」フォルダをすべてローカルディスクにコピーして、「Setup.exe」を実行します。
- インストールした使用説明書を削除する場合は、Windows の [スタート] から [プログラム] をクリックし、[お使いの機種名] からアンインストールを実行してください。
- 推奨外の Web ブラウザをお使いの場合で、簡素化したマニュアルが自動的に表示されないときは、CD-ROM の \MANUAL\DATA\LANG\JA\（分冊名）\unv フォルダ内にある、「index.htm」を開いてください。

お客様登録

インターネットに接続してお客様登録を行えます。
お客様登録をしていただくことにより、正式保証書を発行し、無償保障期間の保守サービス対象機として登録させていただきます。すでにお客様登録はがきを返送されている場合は、インターネットからの登録は不要です。

1 ［お客様登録の受付］をクリックします。

ご使用のブラウザが起動し、お客様登録のページが表示されます。

2 ページ内の指示に従って登録します。

3 登録終了後、Web ブラウザを終了します。

4 最初の画面で［終了］をクリックします。

これでお客様登録は終了です。

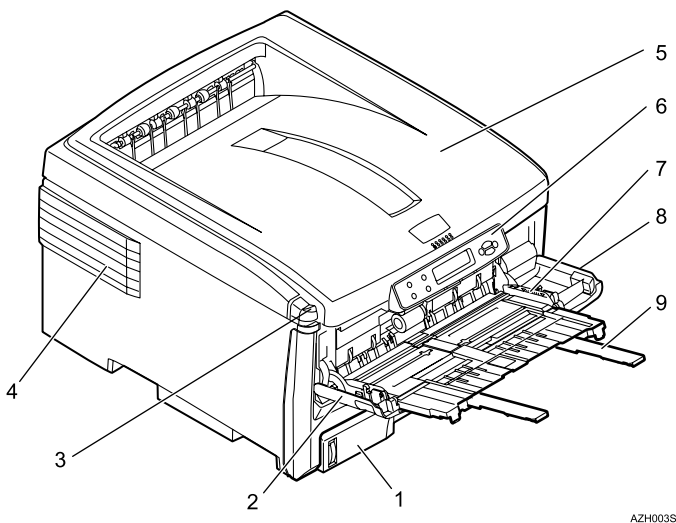
補足

・インターネットに接続している場合にご利用できます。
・お客様登録はがきをご返送いただきましても、同様の保証内容となります。

1. 各部の名称とはたらき

プリンターの各部の名称とはたらきについて説明します。

全体

プリンター前面・右側面の各部の名称とはたらきに関する説明です。

1 給紙トレイ 1
用紙をセットします。300 枚までセットできます[1]。

2 前カバー
紙づまりの処置、メンテナンス部品の交換をするときに開けます。

3 OPEN ボタン
ボタンを押すとロックが外れ、上カバーが開きます。

4 排気口
機械内部の温度上昇を防ぐために空気が排出されます。物を立て掛けたりして排気口をふさがないでください。機械内部の温度が上昇すると故障の原因になります。

5 上カバー
トナーカートリッジやドラムユニットなどを交換する際に開きます。

6 操作パネル
キーを使用してプリンターを操作したり、ディスプレイで動作状態を確認します。

7 手差しトレイガイド
手差しトレイにセットした紙を中央に揃えます。

8 手差しトレイ

普通紙の他に、はがき、封筒、ラベル紙や不定形サイズの用紙などに印刷するときに使用します。最大 100 枚までセットできます。[1]

9 用紙サポータ

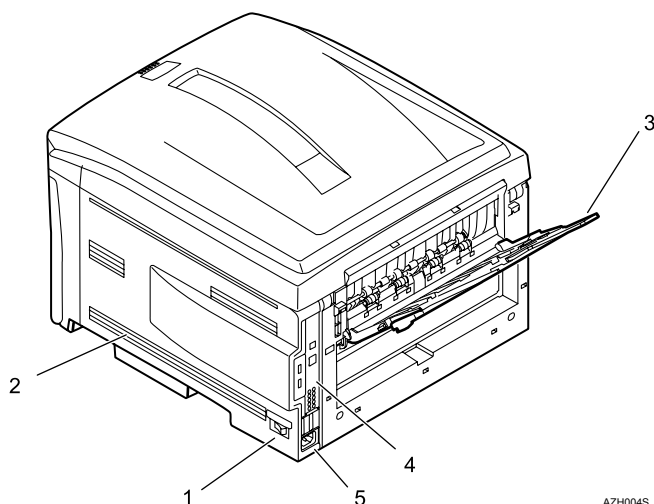
手差しトレイに用紙をセットするときに伸ばします。

1

補足

- リコピー PPC 用紙　タイプ 6200 の場合
- 給紙トレイ 1 は、操作部やプリンタードライバーの画面では［トレイ 1］として表示されます。

背面

プリンター背面の各部の名称とはたらきに関する説明です。

1 電源スイッチ
プリンターの電源を ON（I）/OFF（O）します。

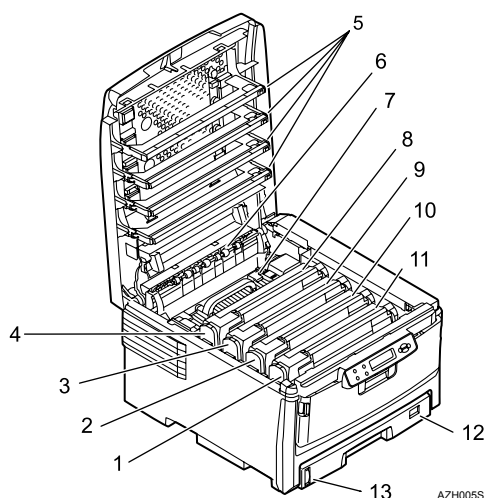
2 排気口
機械内部の温度上昇を防ぐために空気が排出されます。物を立て掛けたりして排気口をふさがないでください。機械内部の温度が上昇すると故障の原因になります。

3 後ろトレイ
後ろトレイ排紙時に開きます。

4 インターフェース部
無線 LAN カードや拡張エミュレーションカードなどを取り付けられます。USB ケーブルやイーサネットケーブルなどを各コネクターに接続します。

5 本体電源コネクター
プリンター本体の電源ケーブルを接続します。電源ケーブルの片方は、コンセントに差し込みます。

内部

プリンター内部の各部の名称とはたらきに関する説明です。

1 ドラムユニット（K ブラック（黒色））
ブラック用のドラムユニットです。[クロドラムユニットヲ コウカンシテクダサイ] のメッセージが表示されたら交換します。

2 ドラムユニット（Y イエロー（黄色））
イエロー用のドラムユニットです。[カラードラムユニットヲ コウカンシテクダサイ] のメッセージが表示されたら交換します。

3 ドラムユニット（M マゼンタ（赤色））
マゼンタ用のドラムユニットです。[カラードラムユニットヲ コウカンシテクダサイ] のメッセージが表示されたら交換します。

4 ドラムユニット（C シアン（青色））
シアン用のドラムユニットです。[カラードラムユニットヲ コウカンシテクダサイ] のメッセージが表示されたら交換します。

5 LED ヘッド（4 箇所）
画像にスジが表れたときに清掃します。

6 排出ローラー
用紙を排出するためのローラーです。

7 定着ユニット
トナーを用紙に定着させるためのユニットです。

8 トナーカートリッジ（C シアン（青色））
シアンのトナーカートリッジです。[トナーヲホキュウシテクダサイ シアン] のメッセージが表示されたら交換します。

9 トナーカートリッジ（M マゼンタ（赤色））
マゼンタのトナーカートリッジです。[トナーヲホキュウシテクダサイ マゼンタ] のメッセージが表示されたら交換します。

10 トナーカートリッジ（Y イエロー（黄色））

イエローのトナーカートリッジです。［トナーヲホキュウシテクダサイ イエロー］のメッセージが表示されたら交換します。

11 トナーカートリッジ（K ブラック（黒色））

ブラックのトナーカートリッジです。［トナーヲホキュウシテクダサイ ブラック］のメッセージが表示されたら交換します。

12 用紙サイズダイヤル

用紙トレイにセットした用紙のサイズと方向に合わせます。

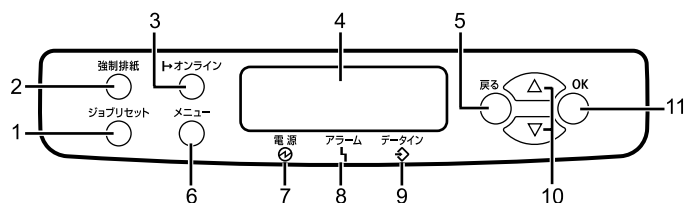
13 用紙残量表示

用紙の残量の目安を見ることができます。

補足

- 定着ユニットは定期交換部品キットに含まれます。定期交換部品キット交換の際は、サービス実施店に連絡して、交換を依頼してください。

操作部

プリンター操作部の各部の名称とはたらきに関する説明です。

1 ［ジョブリセット］キー（JobReset）
印刷中または受信中のデータを取り消すときに使用します。

2 ［強制排紙］キー（FormFeed）
オフライン状態のときはプリンター内に残っているデータを強制的に印刷します。
オンライン状態のときに送られたデータの用紙サイズや用紙種類が、実際にセットされている用紙サイズや用紙種類と合わなかった場合に、強制的に印刷することができます。

3 オンラインランプ /［オンライン］キー（Online）
プリンターが「オンライン状態」か「オフライン状態」かを示し、キーを押すことでオンラインとオフラインを切り替えることができます。
オンライン状態はパソコンからのデータを受信できる状態でランプは点灯します。
オフライン状態はパソコンからデータを受信できない状態でランプは消灯します。
各種の設定中に［オンライン］キーを押すと、通常の画面に戻ります。

4 画面
プリンターの状態やエラーメッセージが表示されます。
省エネモードに移行すると、バックライトが消灯します。
設定が有効になっている項目の左側には、「＊」が表示されます。

5 ［戻る］キー（Escape）
設定を有効にせずに上位の階層に戻るとき、またはメニューから通常の表示に戻るときに使用します。

6 ［メニュー］キー（Menu）
操作部で行うプリンターに関するすべての設定は、このボタンを押してメニュー内部で行います。

7 電源ランプ（Power）
電源が入っているときに点灯します。ただし、省エネモードになっているときは消灯します。

8 アラームランプ（Alert）
エラーが発生しているときに点灯します。ディスプレイでエラーの内容を確認して対処してください。

9 データインランプ（DataIn）
パソコンから送られたデータを受信しているときに点滅します。印刷待ちのデータがあるときは点灯します。

10 ［△］［▽］キー
表示画面をスクロールさせるとき、または設定値を増減させるときに使用します。キーを押しつづけると、表示が早くスクロールしたり、数値が 10 倍の単位で増減したりします。

11 ［OK］キー（# or Enter ）
設定や設定値を確定させるとき、または下位の階層に移動するときに使用します。

補足

・各キー名称の後ろに画面を英語表示したときの英語名称を記載しています。表示言語メニューの切り替えについては、『ソフトウェアガイド』「表示言語メニュー」を参照してください。

参照

・『ソフトウェアガイド』「表示言語メニュー」

1

2. オプションを取り付ける

オプションの取り付け方法について説明します。

オプションの構成

オプションを取り付けると、プリンターの性能をさらに高め、機能を拡張することができます。各オプションについては、「関連商品一覧」を参照してください。

⚠注意

・オプションの取り付け、取り外しは、プリンターの電源スイッチが切れていて、プリンター本体が常温であることを確認してから行ってください。やけどの原因になります。

おもなオプションと略称

おもなオプションの名称と、本文中で使用している略称を示します。

商品	略称
500 枚増設トレイユニット　C710	増設給紙トレイユニット
両面印刷ユニット　C710	両面ユニット
SDRAM モジュール VI 256MB（増設メモリー）	SDRAM モジュール
拡張無線 LAN ボード　タイプ I	拡張無線 LAN ボード
拡張 IEEE1284 ボード　タイプ A	拡張 IEEE1284 ボード
USB ホスト I/F ボード　タイプ 2	USB ホストボード
アカウント拡張モジュール　タイプ G	アカウント拡張モジュール
拡張エミュレーションカード： ・IPSiO　PS3 カード　タイプ C711 ・IPSiO　マルチエミュレーションカード　タイプ C711 ・IPSiO　PDF ダイレクトプリントカード　タイプ C711 ・BMLinkS カード　タイプ F ・デジタルカメラ接続カード　タイプ B	拡張エミュレーションカード： ・PS3 カード ・マルチエミュレーションカード ・PDF ダイレクトプリントカード ・BMLinks カード ・デジタルカメラ接続カード
IPSiO　保存用カード　タイプ A	保存用カード

参照

・P.206 「関連商品一覧」

オプション取り付けの流れ

本機に複数のオプションを取り付ける場合は、以下の順に取り付けることをおすすめします。

1 増設給紙トレイユニットを取り付ける。

給紙トレイ 2 として本機の底部に取り付けます。

2 両面ユニットを取り付ける。

本機の後ろから取り付けます。

3 SDRAM モジュールを取り付ける。

コントローラーボードの SDRAM モジュール用スロットに取り付けます。

4 アカウント拡張モジュールを取り付ける。

コントローラーボードのアカウント拡張モジュール用スロットに取り付けます。

5 拡張無線 LAN ボードを取り付ける。

コントローラーボードの拡張インターフェースボード取り付け部に拡張インターフェースボードを取り付け、無線 LAN カードを差し込みます。同時に拡張 IEEE1284 ボード、USB ホストボードを取り付けることはできません。

6 拡張 IEEE1284 ボードを取り付ける。

コントローラーボードの拡張インターフェースボード取り付けに拡張IEEE1284ボードを取り付けます。拡張無線 LAN ボード、USB ホストボードと同時に取り付けることはできません。

7 USB ホストボードを取り付ける。

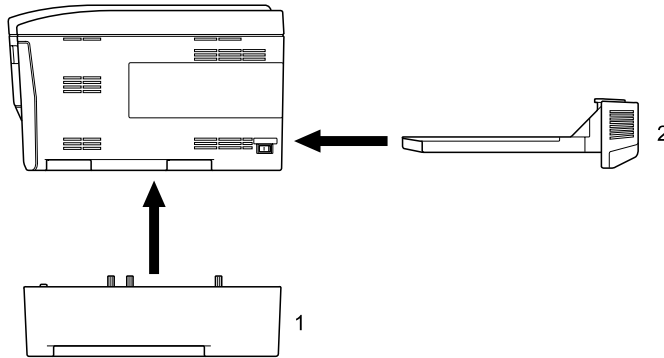
コントローラーボードの拡張インターフェースボード取り付けにUSBホストボードを取り付けます。拡張無線 LAN ボード、拡張 IEEE1284 ボードと同時に取り付けることはできません。

8 拡張エミュレーションカード、またはその他のオプションのカードを取り付ける。

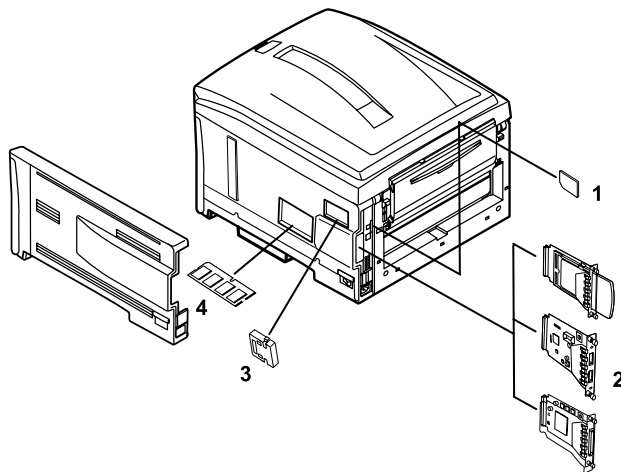
コントローラーボードの拡張カード用スロットに、目的に合わせて5種類の拡張エミュレーションカードの中から 1 枚を差し込みます。

オプションの取り付け

オプションを取り付ける位置に関する説明です。

♦ 外部

1 増設給紙トレイユニット
P.28 「増設給紙トレイユニットを取り付ける」

2 両面ユニット
P.53 「両面ユニットを取り付ける」

♦ 内部

1 拡張エミュレーションカード / その他のオプションカード
➔P.50 「拡張エミュレーションカードやその他のオプションカードを取り付ける」

2 拡張インターフェースボード

拡張無線 LAN ボード

→P.43 「拡張無線 LAN ボードを取り付ける」

USB ホストボード

→P.48 「USB ホストボードを取り付ける」

拡張 IEEE1284 ボード

→P.46 「拡張 IEEE1284 ボードを取り付ける」

3 アカウント拡張モジュール

→P.36 「アカウント拡張モジュールを取り付ける」

4 SDRAM モジュール

→P.30 「SDRAM モジュールを取り付ける」

補足

・各オプションの仕様については、「仕様」を参照してください。

参照

・P.208 「仕様」

増設給紙トレイユニットを取り付ける

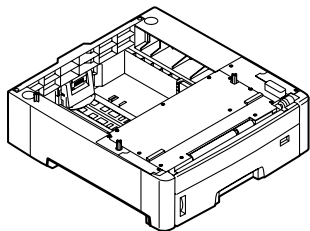
増設給紙トレイユニットの取り付け方法を説明します。

⚠注意

・プリンター本体は約 35kg あります。

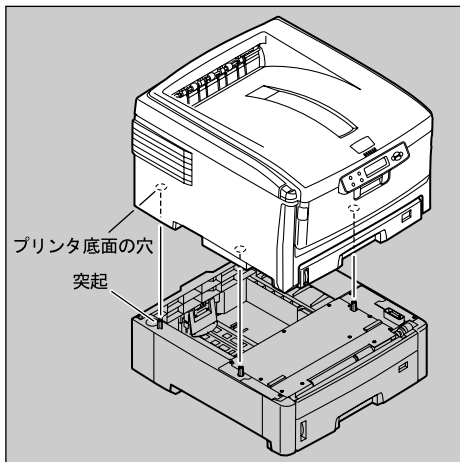
・機械を移動するときは、両側面の中央部分にある取っ手を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

1 同梱品を確認します。

♦ 500 枚増設ユニット（給紙トレイ含む）

AZH007S

2 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

3 左右の取っ手をつかんで本機を持ち上げます。

4 本機の底面の穴と増設給紙トレイユニットの突起を合わせるようにして、増設給紙トレイユニットの上に本機を静かに載せます。

5 電源プラグをコンセントに差し込み、本機の電源を入れます。

6 「システム設定リスト」を印刷して、増設給紙トレイユニットが正しく取り付けられたか確認します。

補足

- 増設給紙トレイユニットが正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストの「システム構成情報」の項目で確認できます。システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。増設給紙トレイユニットが正しく取り付けられているとき、「接続機器」の欄に以下のように表示されます。
  - 増設給紙トレイ 2
- 正しく取り付けられていない場合は、最初の手順からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- 印刷位置がずれたときは、「印刷位置を調整する」を参照してください。

参照

- P.156 「印刷位置を調整する」
- 『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」

SDRAM モジュールを取り付ける

SDRAM モジュールの取り付け方法を説明します。

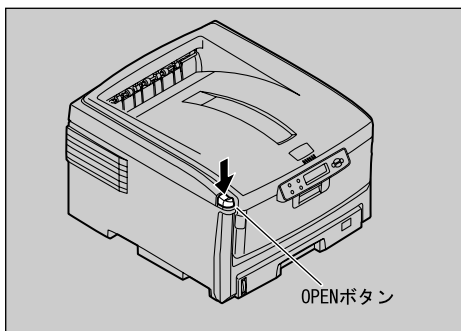
重要

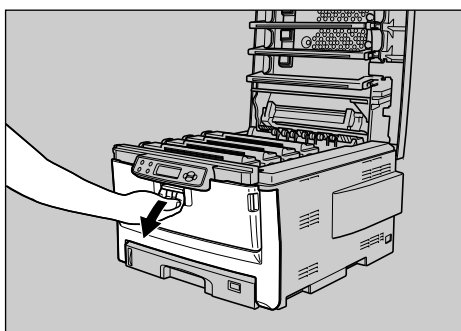
- SDRAM モジュールに触れる前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。
- SDRAM モジュールに物理的衝撃を与えないでください。
- 取り付けた SDRAM モジュールを使用するには、プリンタードライバーでオプションの設定をする必要があります。

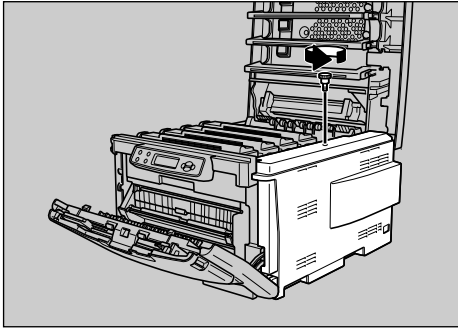
1 同梱品を確認します。

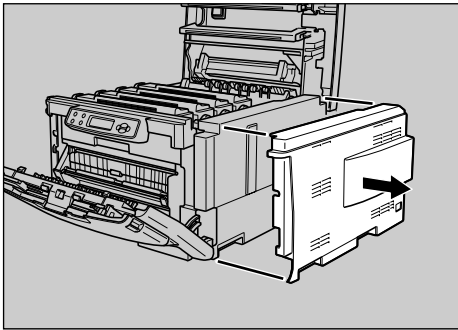
2 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

3 電源ケーブルを本体電源コネクターから抜きます。

4 OPEN ボタンを押して、上カバーを開けます。

AZH010D

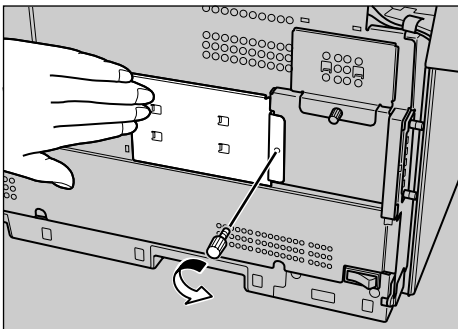
5 前カバーの取っ手を引き、前カバーを開けます。

AZH011S

6 側面カバーを固定しているねじ 1 本を矢印の方向にまわし、取り外します。

AZH012S

取り外したねじは、なくさないように保管してください。

7 側面カバーを取り外します。

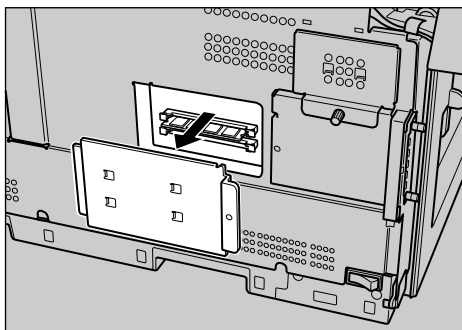
AZH013S

取り外した側面カバーは、机の上などの平らな場所に置いておきます。

8 SDRAM モジュール取り付け位置のカバーを手で抑えながら、カバーを固定しているねじ 1 本を矢印の方向に回して取り外します。

AZH014S

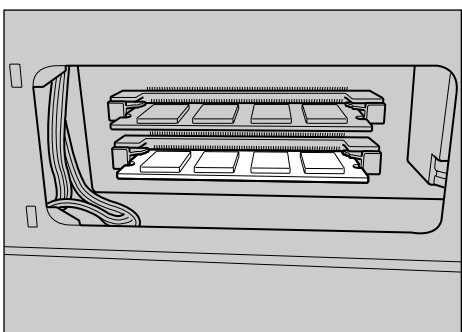
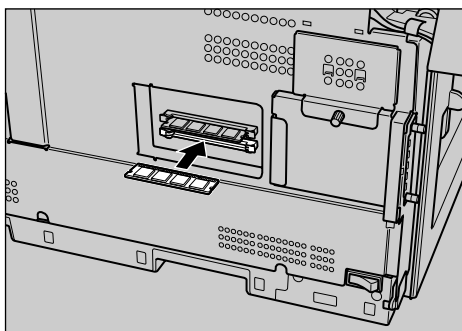
カバーを手で抑えずにねじを取り外すと、カバーが落下してしまいますので、必ずカバーを手で抑えながらねじを取り外してください。
取り外したねじは、なくさないように保管してください。

9 SDRAM モジュール取り付け位置のカバーを取り外します。

AZH015S

取り外した SDRAM モジュール取り付け位置のカバーは、机の上など平らな場所に置いておきます。

10 増設する SDRAM モジュールを下のスロットに取り付けます。SDRAM モジュールの切り欠きを差し込み口の凸部に合わせ、カチッと音がするまで差し込みます。

AZH017S

AZH016S

11 SDRAM モジュール取り付け位置のカバーを取り付けます。カバーの左側のツメを穴の左側に差し込み、右側にあるねじ穴を板金のねじ穴と合わせます。

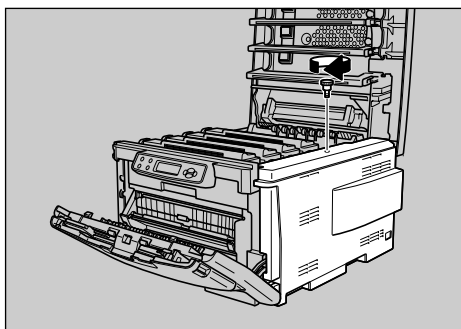
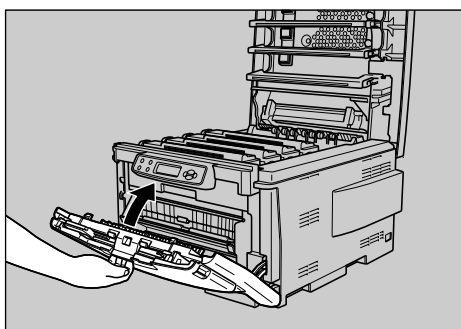
12 手でカバーを抑えながらねじ 1 本を矢印の方向に回して締め、カバーを固定します。

13 側面カバーをはめます。下側をはめてから上側を合わせます。

2

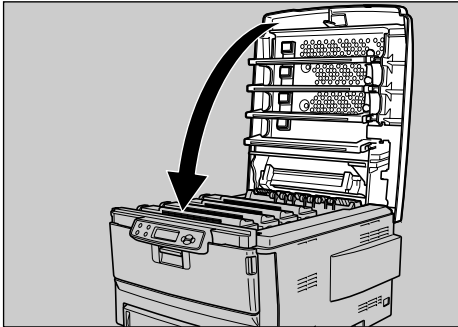
14 銀色のケーブルは、図のように通します。

AZH148S

15 ねじ 1 本を矢印の方向に回して締め、側面カバーを固定します。

AZH020S

16 前カバーを閉じます。

AZH021S

17 上カバーを閉じます。

上カバーを閉じる際は、中央の凹凸のある部分を押してください。

AZH022S

18 電源ケーブルを本体電源コネクタに差し込みます。

19 電源プラグをコンセントに差し込み、本機の電源を入れます。

20 「システム設定リスト」を印刷して、SDRAM モジュールが正しく取り付けられたか確認します。

補足

- SDRAM モジュールが正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストを印刷して確認します。正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「搭載メモリ」の欄に搭載しているメモリーの合計値が記載されます。
- SDRAM モジュールの合計値は 512MB です。
- 正しく取り付けられていない場合は、最初の手順からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

参照

- 『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」

アカウント拡張モジュールを取り付ける

アカウント拡張モジュールの取り付け方法を説明します。

⚠注意

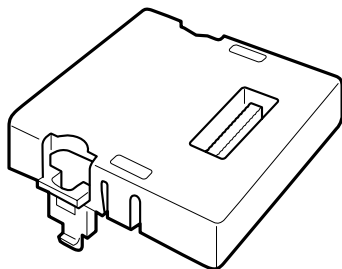
- 電池は、間違ったタイプと交換した場合、爆発の危険があります。使用済みの電池は、取扱指示に従って処分してください。

2

重要

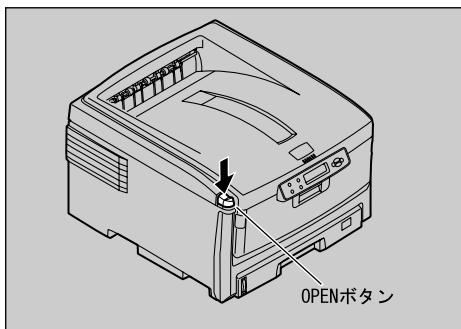
- 操作の前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。静電気によりアカウント拡張モジュールが破損する恐れがあります。
- アカウント拡張モジュールに物理的衝撃を与えないでください。

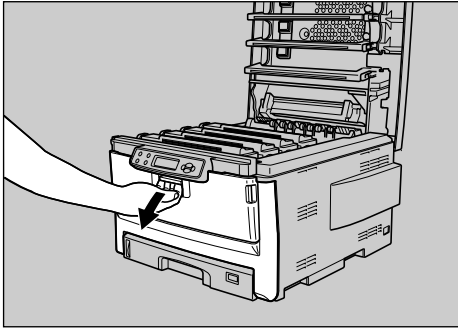
1 同梱品を確認します。

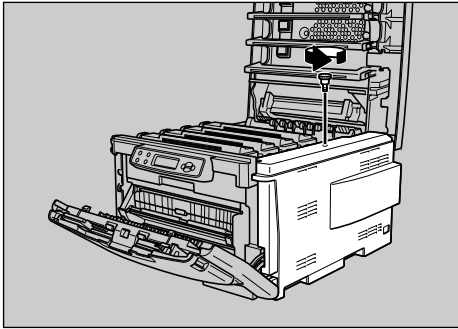
- アカウント拡張モジュール

AET080S

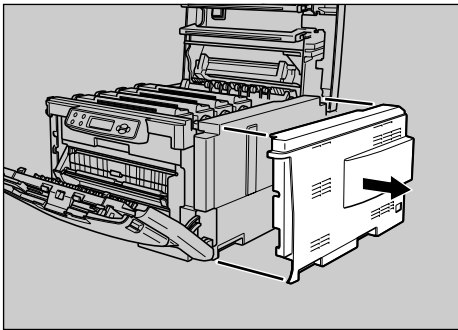
2 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

3 電源ケーブルを本体電源コネクターから抜きます。

4 OPEN ボタンを押して、上カバーを開けます。

AZH010D

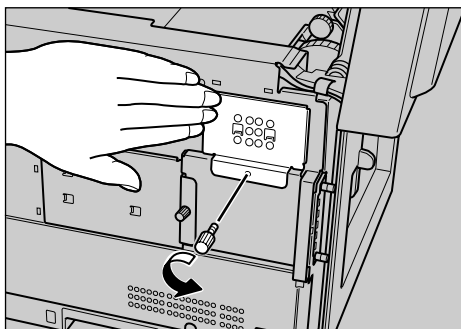
5 前カバーの取っ手を引き、前カバーを開けます。

AZH011S

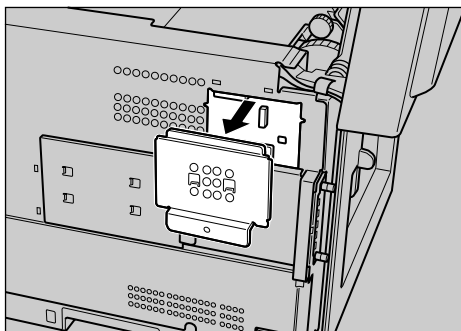
6 側面カバーを固定しているねじ 1 本を取り外します。

AZH012S

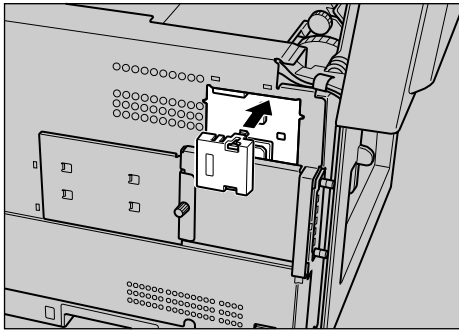
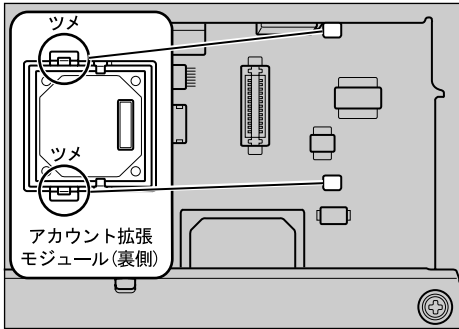
取り外したねじは、なくさないように保管してください。

7 側面カバーを取り外します。

AZH013S

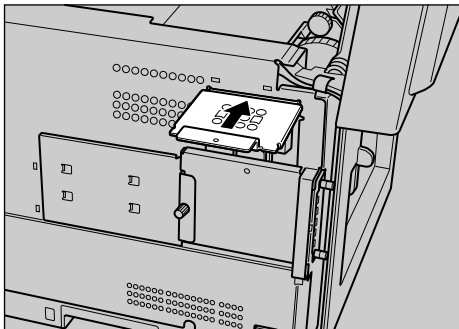
取り外した側面カバーは、机の上などの平らな場所に置いておきます。

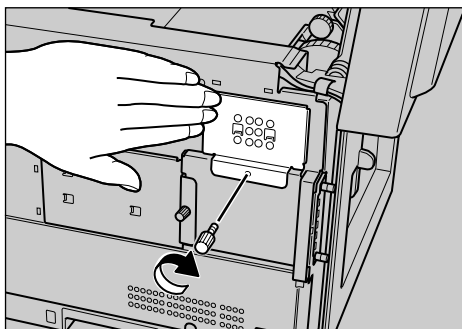
8 アカウント拡張モジュール取り付け位置のカバーを手で抑え、カバーを固定しているねじ 1 本を矢印の方向にまわし、取り外します。

アカウント拡張モジュール取り付け位置カバーのねじを取り外す際は、必ずカバーを手で抑えてください。
取り外したねじは、なくさないように保管してください。

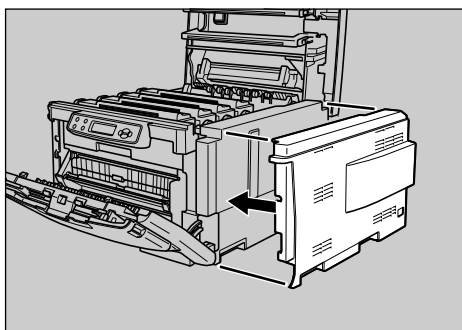
9 アカウント拡張モジュール取り付け位置のカバーを取り外します。

取り外したアカウント拡張モジュール取り付け位置のカバーは、机の上など平らな場所に置いておきます。

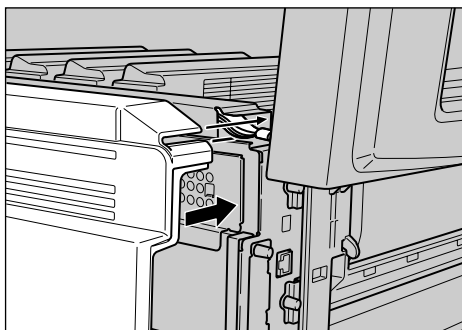
10 アカウント拡張モジュールのツメ部分を、コントローラーボードの穴に差し込みます。

AZH039S

AZH146D

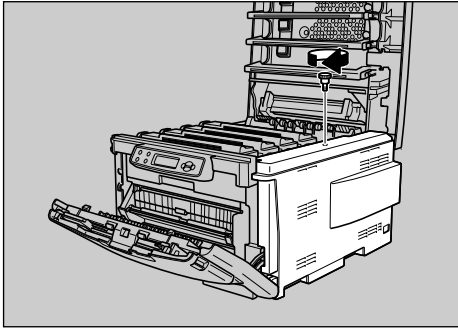
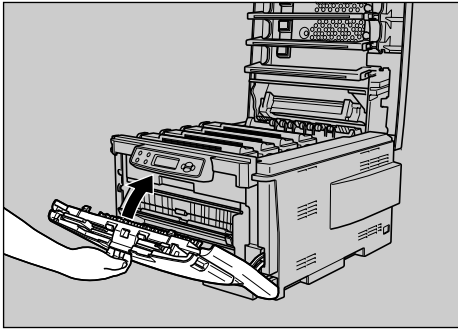
カチッと音がするまで差し込み、アカウント拡張モジュールが固定しているか確認してください。

11 アカウント拡張モジュール取り付け位置のカバーをはめます。カバーの上側のツメを穴の上側に差し込み、下側にあるねじ穴を板金のねじ穴と合わせます。

AZH147S

12 手でカバーを抑えながらねじ1本を矢印の方向に回して締め、カバーを固定します。

AZH040S

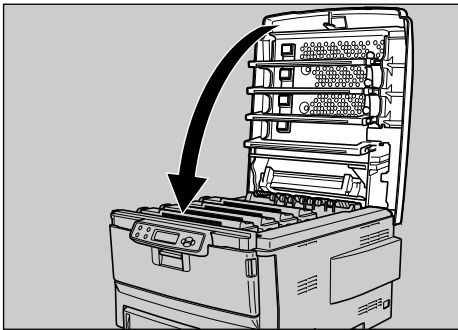
13 側面カバーをはめます。下側をはめてから上側を合わせます。

AZH019S

14 銀色のケーブルは、図のように通します。

AZH148S

15 ねじ 1 本を矢印の方向に締め、側面カバーを固定します。

AZH020S

16 前カバーを閉じます。

AZH021S

17 上カバーを閉じます。

上カバーを閉じる際は、カバー中央の凹凸部分を押してください。

AZH022S

18 電源ケーブルを本体電源コネクタに差し込みます。

19 電源プラグをコンセントに差し込み、本機の電源を入れます。

20 「システム設定リスト」を印刷して、アカウント拡張モジュールが正しく取り付けられたか確認します。

2

補足

- アカウント拡張モジュールが正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストを印刷して確認します。正しく取り付けられるときは、「システム構成情報」の「接続デバイス」の欄に「アカウントモジュール」と記載されます。
- 正しく取り付けられない場合は、手順 **2** からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- 不要となったアカウント拡張モジュールは、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。
- システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

参照

- 『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」

拡張無線 LAN ボードを取り付ける

拡張無線 LAN ボードの取り付け方法を説明します。

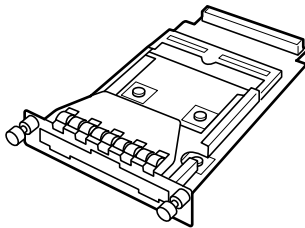
重要

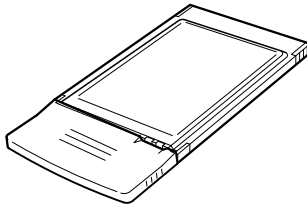
- 操作の前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。静電気により拡張無線 LAN ボードが破損するおそれがあります。
- 拡張無線 LAN ボードに物理的衝撃を与えないでください。

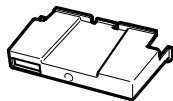
2

1 同梱品を確認します。

♦ 拡張無線 LAN ボード

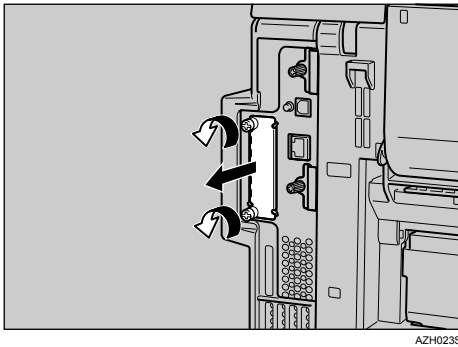
- インターフェースユニット

AUA107S

- 無線 LAN カード

AUA134S

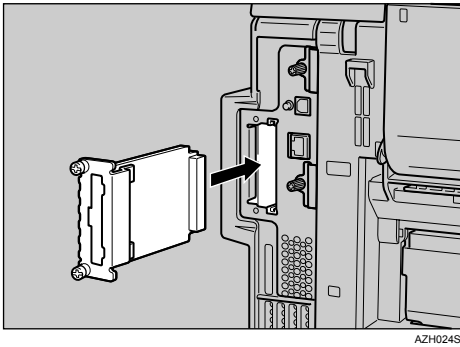
- 静電気防止カバー

AUA108S

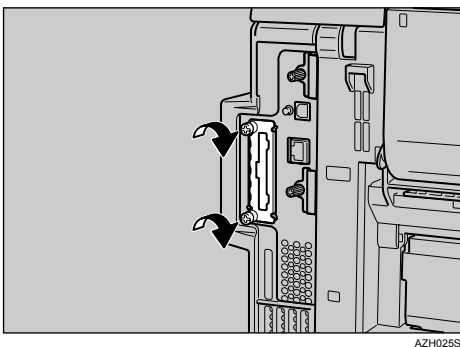
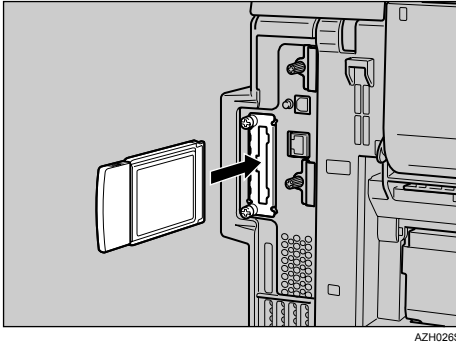
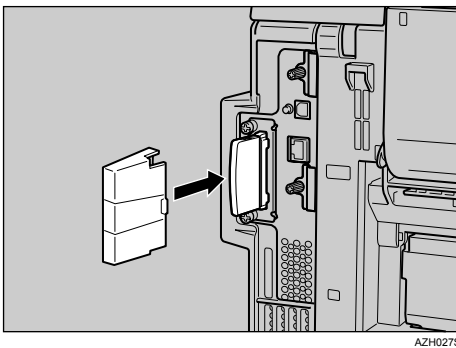
2 本機の電源を切ります。

3 ねじ2本を矢印の方向に回してはずし、拡張インターフェースボード取り付け部のカバーを取り外します。

AZH023S

取り外したカバーは使用しません。

4 インターフェースユニットを奥まで差し込みます。

AZH024S

5 ねじ2本を矢印の方向に回して締め、インターフェースユニットを固定します。

AZH025S

6 無線LANカードをゆっくりと突き当たるまでインターフェースユニットに差し込みます。カードの黒いアンテナ部分に凹凸のある方を本機の外側に向けてください。

7 静電気防止カバーの両角が切り込まれている方を本機の外側に向けて、静電気防止カバーをカードに取り付けます。

8 本機の電源を入れます。

9 「システム設定リスト」を印刷して、拡張無線LANボードが正しく取り付けられたか確認します。

補足

- 拡張無線LANボードが正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストを印刷して確認します。正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「接続デバイス」の欄に「IEEE 802.11b」と記載されます。
- 正しく取り付けられていない場合は、最初からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- 拡張無線 LAN ボードをお使いになる前に、本機の操作部から設定する必要があります。詳しくは、「拡張無線LANを使用する」を参照してください。
- システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

参照

・P.71 「拡張無線 LAN を使用する」
・『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」

取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般の金属廃棄物と同様に処理してください。

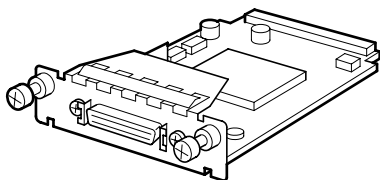
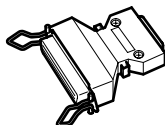
2

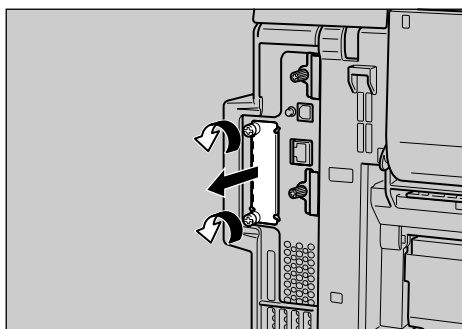
拡張 IEEE1284 ボードを取り付ける

拡張 IEEE1284 ボードの取り付け方法を説明します。

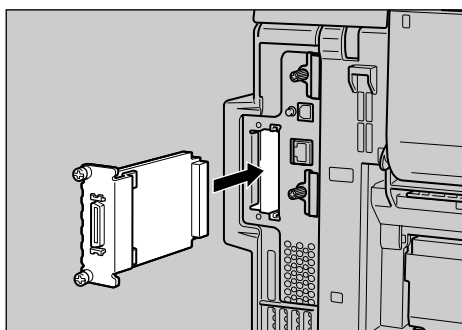
重要

- 操作の前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。静電気により拡張 IEEE1284 ボードが破損する恐れがあります。
- 拡張 IEEE1284 ボードに物理的衝撃を与えないでください。
- 拡張 IEEE1284 ボードへの接続には、ハーフピッチ 36 ピンまたはフルピッチ 36 ピンのインターフェースケーブルを使用してください。フルピッチ 36 ピンのインターフェースケーブルの場合は、変換コネクターを使用します。

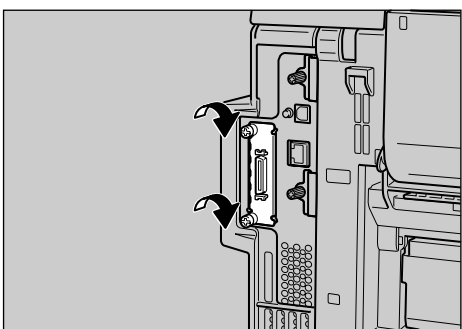
1 同梱品を確認します。

2 本機の電源を切ります。

3 ねじ2本を矢印の方向に回してはずし、拡張インターフェースボード取り付け部のカバーを取り外します。

AZH023S

取り外したカバーは使用しません。

4 拡張 IEEE1284 ボードを奥まで差し込みます。

AZH035S

拡張 IEEE1284 ボードを奥まで押し込んで、コントローラーボードとしっかり接続していることを確認してください。

5 ねじ2本を矢印の方向に回して締め、拡張IEEE1284ボードを固定します。

AZH036S

6 「システム設定リスト」を印刷して、拡張 IEEE1284 ボードが正しく取り付けられたか確認します。

補足

- 拡張 IEEE1284 ボードが正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストを印刷して確認します。正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「接続デバイス」の欄に「パラレルインターフェース」と記載されます。
- 正しく取り付けられていない場合は、手順 **3** からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

参照

- 『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」

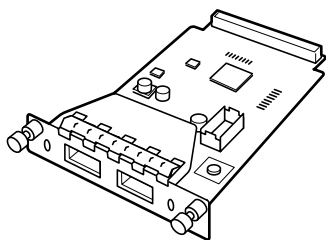
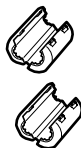
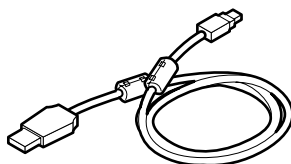
取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般の金属廃棄物と同様に処理してください。

USB ホストボードを取り付ける

USB ホストボードの取り付け方法を説明します。

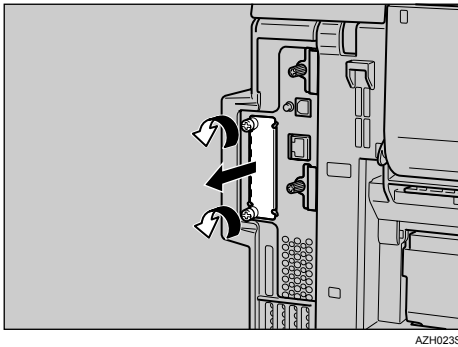
重要

- 操作の前に金属製の物に触れて、身体に帯びた静電気を除いてください。静電気によりUSB ホストボードが破損する恐れがあります。
- USB ホストボードに物理的衝撃を与えないでください。

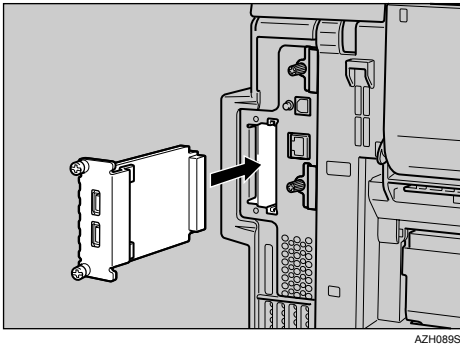
1 **同梱品を確認します。**

※本機に同梱されているUSB ケーブルを使用しないときは、本機付属のコア二つを、お買い求めの USB ケーブルに取り付けます。

2 **本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。**

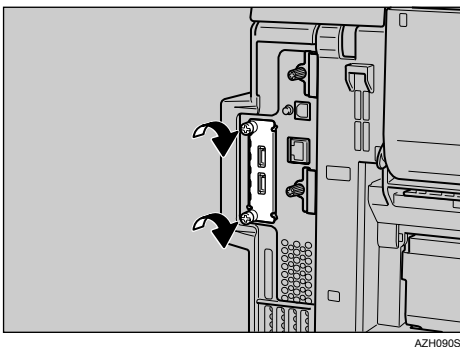
3 ねじ2本を矢印の方向に回して外し、拡張インターフェースボード取り付け部のカバーを取り外します。

AZH023S

取り外したカバーは使用しません。

4 USB ホストボードを奥まで差し込みます。

AZH089S

USB ホストボードを奥まで押し込んで、コントローラーボードとしっかり接続していることを確認してください。

5 ねじ 2 本を矢印の方向に回して締め、USB ホストボードを固定します。

AZH090S

補足

- USB ホストボードが正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストを印刷して確認します。正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「接続デバイス」の欄に「USB ホスト」と記載されます。
- 正しく取り付けられていない場合は、手順 2 からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- デジタルカメラからの USB ケーブルを、USB ホストボードに接続できます。詳しくは、P.58 「プリンターとデジタルカメラの接続」を参照してください。
- システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

2

参照

- P.58 「プリンターとデジタルカメラの接続」
- 『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」

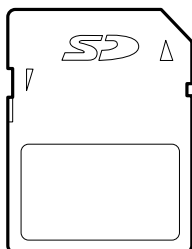
取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般の金属廃棄物と同様に処理してください。

拡張エミュレーションカードやその他のオプションカードを取り付ける

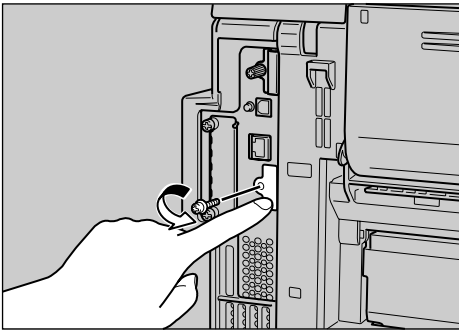
拡張エミュレーションカードやその他のオプションカードの取り付け方法を説明します。

重要

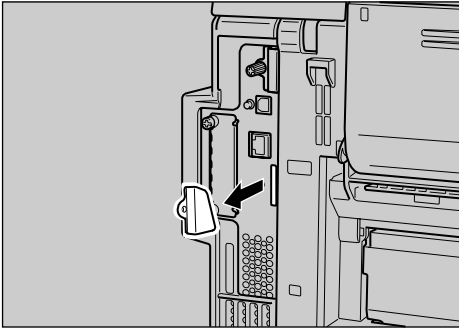
- 拡張エミュレーションカード、その他のオプションカードに物理的衝撃を与えないでください。
- 拡張エミュレーションカード、その他のオプションカードは下スロットに取り付けます。

1 同梱品を確認します。

AET104S

2 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

3 手でカバーを抑え、拡張カード用スロットカバーをとめているねじ 1 本を矢印の方向に回して取り外します。

AZH145S

取り外したねじは、なくさないように保管してください。

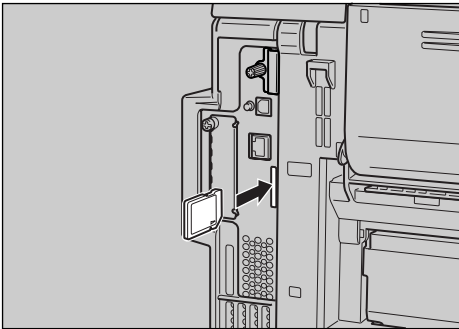
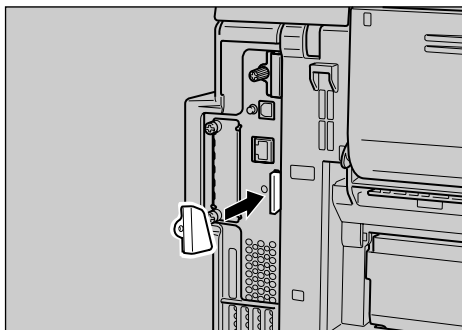
4 拡張カード用スロットカバーを取り外します。

AZH028S

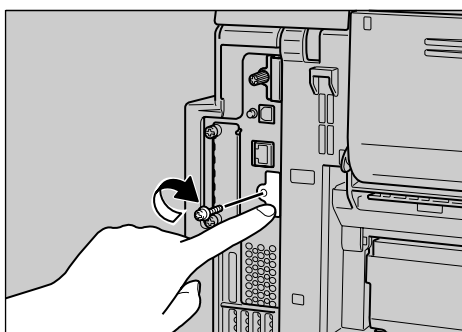
取り外したスロットカバーは、机の上などの平らな場所に置いておきます。

5 カチッと音がするまで拡張カードをスロットに差し込みます。

AZH029S

2

2

6 拡張カード用スロットのカバーを取り付けます。

AZH030S

7 カバーを手で抑え､拡張カード用スロットカバーをとめているねじ1本を矢印の方向に回してカバーを固定します。

AZH155S

8 電源プラグをコンセントに差し込み、本機の電源を入れます。

9 「システム設定リスト」を印刷して、拡張エミュレーションカードやその他のオプションカードが正しく取り付けられたか確認します。

補足

- 本機を使用中は、装着したカードに触れないでください。少し押しただけで外れてしまうことがあります。必ずカバーを取り付けてください。
- 拡張エミュレーションカードが正しく取り付けられたかどうかは､電源を入れてシステム設定リストを印刷して確認します｡拡張エミュレーションカードが正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「搭載エミュレーション」の欄にエミュレーションの名称が記載されます。
- デジタルカメラ接続カードが正しく取り付けられているときは､「システム構成情報」の「搭載エミュレーション」の欄に「PictBridge」が記載されます。
- 正しく取り付けられない場合は、最初の手順からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

参照

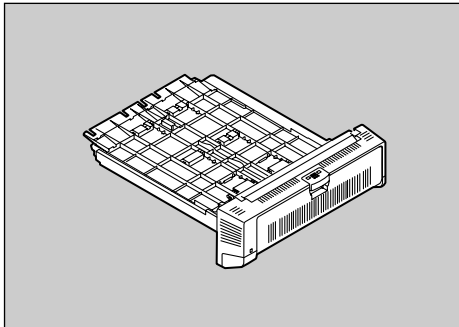
- 『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」

両面ユニットを取り付ける

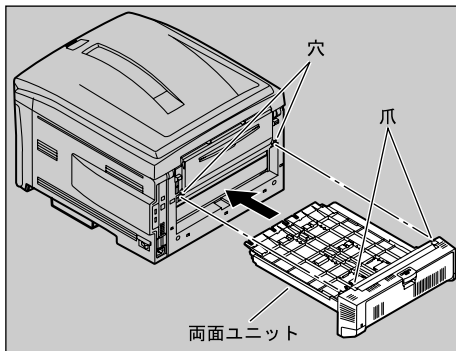
両面ユニットの取り付け方法を説明します。

重要

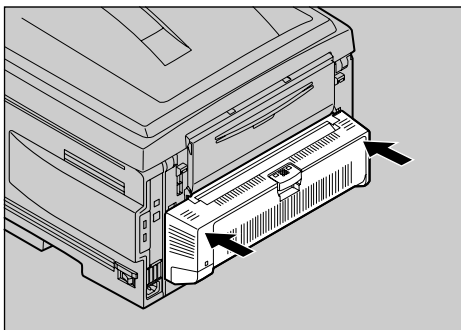
・両面ユニットに紙づまりが発生し、［ヨウシミスフィード　リョウメンユニット］が表示された場合を除いて、本体に電源が入った状態のまま両面ユニットを取り外さないでください。

1 同梱品を確認します。

AZH031S

2 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

3 両面ユニットの爪が本体背面の穴に合うように差し込みます。

AZH033D

4 両面ユニットをしっかりと本機に押し込みます。

AZH034S

5 電源プラグをコンセントに差し込み、本機の電源を入れます。

6 「システム設定リスト」を印刷して、両面ユニットが正しく取り付けられたか確認します。

補足

- 両面ユニットが正しく取り付けられたかどうかは、システム設定リストを印刷して確認します。正しく取り付けられているときは、「システム構成情報」の「接続機器」の欄に「両面ユニット」と記載されます。
- 正しく取り付けられていない場合は、最初の手順からやり直してください。それでも正しく取り付けられない場合は、サービス実施店に相談してください。
- 印刷位置がずれたときは、「印刷位置を調整する」を参照してください。
- システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

参照

- P.156 「印刷位置を調整する」
- 『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」

3. パソコンとの接続

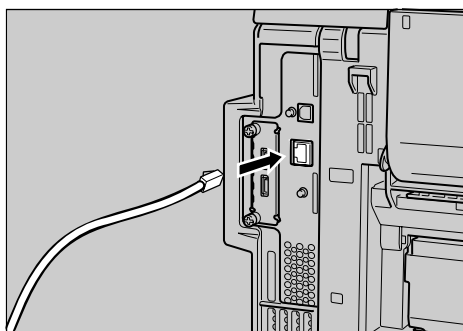
パソコンをプリンターに接続する方法を説明します。

イーサネットケーブルで接続する

イーサネットケーブルをプリンターに接続する方法を説明します。
HUB などのネットワーク機器を準備してから、本機にイーサネットケーブルを接続します。
本機のイーサネットボード（ポート）に、10BASE-T または 100BASE-TX のケーブルを接続してください。

重要

- イーサネットケーブルは同梱されていません。ご使用になるネットワーク環境に合わせて別途ご用意ください。

1 プリンター本体背面のイーサネットポートにケーブルを接続します。

2 ケーブルのもう一方のコネクターをハブ（HUB）などのネットワーク機器に接続します。

補足

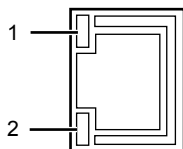
- ネットワーク環境の設定については、「イーサネットを使用する」を参照してください。

参照

- P.61 「イーサネットを使用する」

LED の見かた

LED の見かたについて説明します。

♦ 本体のイーサネットポート

AZH166S

1 100BASE-TX 動作時は上側の LED が緑点灯し、10BASE-T 動作時は消灯します。

2 ネットワークに正常に接続していると下側の LED が黄点灯します。

USB ケーブルで接続する

USB ケーブルを本機に接続する方法を説明します。

重要

- USB 接続は、Windows Me/2000/XP/Vista、Windows Server 2003/2003 R2 に対応しています。
- USB ケーブルは同梱されていません。ご使用になるパソコンに合わせて、別途ご用意ください。
- インターフェースケーブルをお買い求めの際は、「関連商品一覧」を参照してください。

参照

- P.206 「関連商品一覧」
- 『ソフトウェアガイド』「印刷するための準備」、「USB 接続がうまくいかないとき」

1 本機の標準 USB ポートに、USB ケーブルの小さい方のコネクターを接続します。

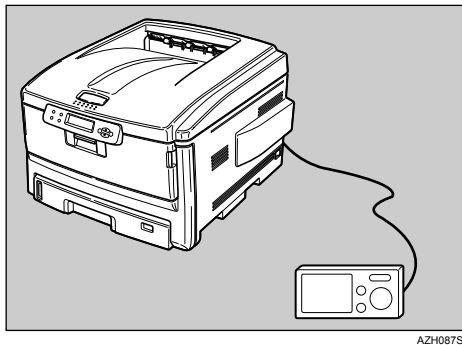
2 もう一方をパソコンの USB ポート、または USB ハブなどに接続します。

これで本機とパソコンの接続は終了です。パソコンにプラグアンドプレイ画面が表示されます。詳しくは、『ソフトウェアガイド』「印刷するための準備」を参照してください。

補足

- プリンターが不正なデバイスとして Windows に認識されてしまった場合、その対処方法として『ソフトウェアガイド』「USB 接続がうまくいかないとき」を参照してください。

プリンターとデジタルカメラの接続

本機ではデジタルカメラで撮影した画像を、パソコンを使用せずに直接印刷（ダイレクトプリント）することができます。ここでは本機とデジタルカメラとの接続手順を説明します。

AZH087S

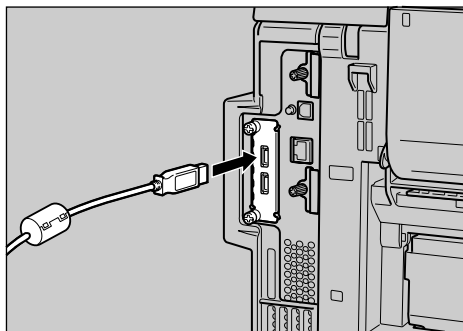
重要

- この機能を使用するためには、以下のオプションが搭載されている必要があります。
  - USB ホストボード
  - デジタルカメラ接続カード
- USB ホストボードには、USB ケーブルと USB ケーブルを束ねておくためのフックが同梱されています。
- お使いのデジタルカメラが、PictBridge 対応であることをご確認ください。

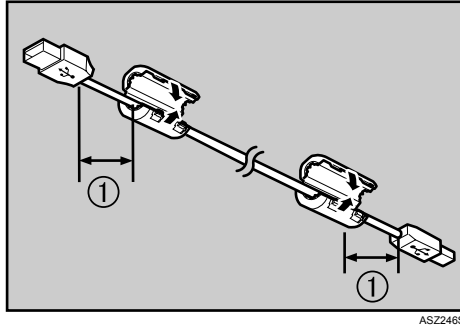
1 本機の電源、お使いのデジタルカメラの電源が入っていることを確認します。

2 本機とデジタルカメラを接続します。

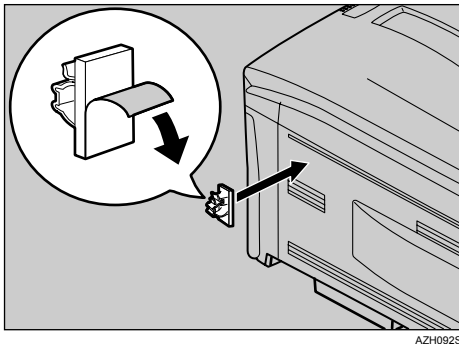
■ USB ホストボードに同梱されている USB ケーブルを使用する場合

1 USB ケーブルの大きい方のコネクターを、USB ホストボードに接続します。

AZH091S

■ USB ホストボードに同梱されている USB ケーブルを使用しない場合

1 USB ホストボード付属のコア二つを USB ケーブルに取り付けます。
USB ケーブルの両端に、コネクターから 5cm（①）の位置にそれぞれのコアを取り付けてください。

2 USB ケーブルの大きい方のコネクターを、USB ホストボードに接続します。

3 USB ケーブルのもう一方のコネクターを、デジタルカメラに接続します。

4 本体にフックを取り付け、デジタルカメラに接続しないときは USB ケーブルを束ねておきます。

フックの取り付け場所は、上の図のように、本体の側面など操作に支障が出ない場所をお選びください。

補足

- 印刷方法については、『ソフトウェアガイド』「PictBridge を使用した印刷」を参照してください。

参照

- P.48 「USB ホストボードを取り付ける」
- P.50 「拡張エミュレーションカードやその他のオプションカードを取り付ける」

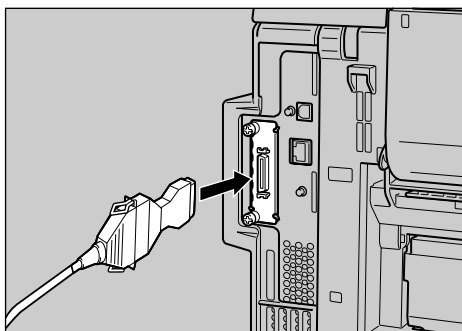
パラレルケーブルで接続する

パラレルケーブルをプリンターに接続する方法を説明します。
パソコンとプリンターをパラレル接続するには、インターフェースケーブルを使用します。インターフェースケーブルはプリンターに同梱されていません。接続するパソコンによって使用するケーブルが異なりますので、ご使用のパソコンをご確認の上、インターフェースケーブルを用意してください。インターフェースケーブルについては、「関連商品一覧」を参照してください。

重要

- 必ず指定のインターフェースケーブル（IEEE 1284 準拠）をお使いください。他のケーブルを使うと正しくデータ送信できなかったり電波障害を起こすことがあります。

1 プリンター本体とパソコンの電源を切ります。

2 パラレルインターフェースケーブルを同梱の変換コネクターに接続し、プリンター本体背面のインターフェースコネクターに差し込みます。

AZH043S

3 パソコンのインターフェースコネクターにインターフェースケーブルのもう一方のコネクターを接続し、固定します。

これで、本機とパソコンの接続は終了です。
次にプリンタードライバーをインストールします。詳しくは、『ソフトウェアガイド』「印刷するための準備」を参照してください。

参照

- P.206 「関連商品一覧」
- 『ソフトウェアガイド』「印刷するための準備」

4. インターフェース設定

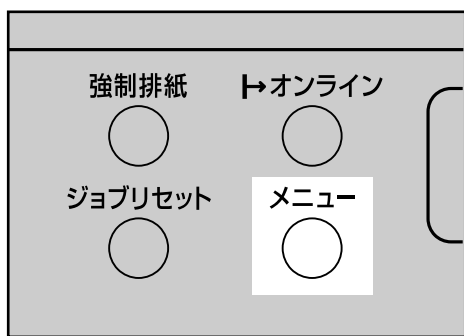
イーサネットや無線 LAN を使用する場合の設定方法を説明します。

イーサネットを使用する

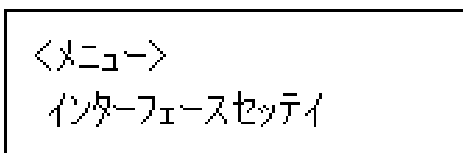
イーサネット接続の設定方法について説明します。
イーサネットケーブルやオプションの拡張無線 LAN ボードを使用して本機をネットワークに接続する場合は、使用するネットワーク環境に応じて、必要な項目を操作部で設定してください。
IPv4 を利用できる環境で IPv4 アドレスに関する設定をする場合は、Ridoc IO Admin や Web ブラウザも使用できます。

★ 重要

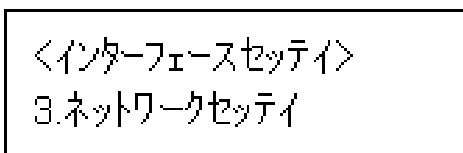
- ［ネットワークセッテイ］メニューで設定できる項目と、工場出荷時の値は以下のとおりです。
  - 1.IPv4 セッテイ：
    DHCP：Off
    IPv4 アドレス：11.22.33.44
    サブネットマスク：0.0.0.0
    ゲートウェイアドレス：0.0.0.0
  - 2.IPv6 セッテイ：
    ステートレスセッテイ：ユウコウ
  - 3.NW フレームタイプ：ジドウセンタク
  - 4. ユウコウプロトコル：
    IPv4：ユウコウ
    IPv6：ムコウ
    NetWare：ムコウ
    SMB：ユウコウ
    AppleTalk：ユウコウ
  - 5. イーサネットソクド：ジドウセンタク
  - 6.I/F センタク：イーサネット
- DHCP 環境で使用する場合、IPv4 アドレス、サブネットマスク、IPv4 ゲートウェイアドレスは自動的に設定されます。
- 有効プロトコルの「AppleTalk」は、オプションの PS3 カードを装着したときに表示されます。
- ［5. イーサネットソクド］は必要に応じて設定してください。詳しくは、『ソフトウェアガイド』「インターフェース設定メニュー」を参照してください。
- ［6.I/F センタク］の項目は、オプションの拡張無線 LAN ボードを装着したときに表示されます。

1 操作部の［メニュー］キーを押します。

メニュー画面が表示されます。

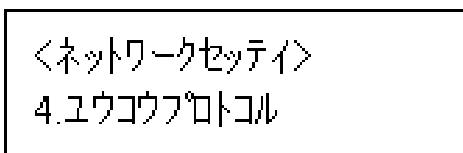
2 ［▽］［△］キーを押して［インターフェースセッテイ］を表示させ、［OK］キーを押します。

<メニュー>
インターフェースセッテイ

インターフェース設定画面が表示されます。

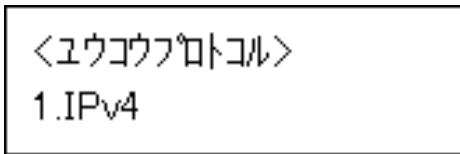
3 使用するプロトコルを有効にします。［▽］［△］キーを押して［3. ネットワークセッテイ］を表示させ、［OK］キーを押します。

<インターフェースセッテイ>
3.ネットワークセッテイ

ネットワーク設定画面が表示されます。
工場出荷時の設定は、冒頭の「重要」を参照してください。
ご使用にならないプロトコルは［ムコウ］にしておくことをお勧めします。

4 ［▽］［△］キーを押して［4. ユウコウプロトコル］を表示させ、［OK］キーを押します。

<ネットワークセッテイ>
4.ユウコウプロトコル

有効プロトコル設定画面が表示されます。

5 [▿] [▵] キーを押して使用するプロトコルを表示させ、[OK] キーを押します。

<ユウコウプロトコル>
1.IPv4

ここでは IPv4 を有効にする例で説明します。

6 [▿] [▵] キーを押して [ユウコウ] を表示させ、[OK] キーを押します。

<IPv4>
*ユウコウ

約 2 秒後に有効プロトコル設定画面に戻ります。無効にする場合は [ムコウ] を表示させ、[OK] キーを押します。

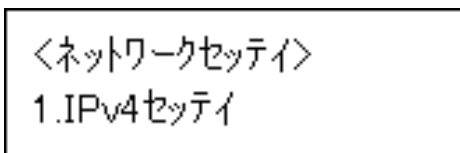
NetWare 5/5.1J、Netware 6 のピュア IPv4 環境でお使いになる場合は、IPv4 を [ユウコウ] (有効) に設定してください。

7 使用するプロトコルを続けて設定します。

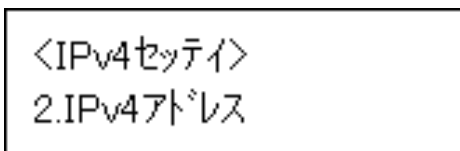
8 有効にするプロトコルの設定が終了したら、[戻る] キーを押します。

ネットワーク設定画面が表示されます。

9 IPv4 を使用するときは、プリンターに割り当てる IPv4 アドレスを設定します。[▿] [▵] キーを押して [1.IPv4 セッテイ] を表示させ、[OK] キーを押します。

<ネットワークセッテイ>
1.IPv4セッテイ

IPv4 設定画面が表示されます。

10 [▿] [▵] キーを押して [2.IPv4 アドレス] を表示させ、[OK] キーを押します。DHCP を使用する場合は、この手順を行わずに ***14*** に進んでください。

<IPv4セッテイ>
2.IPv4アドレス

現在設定されている IPv4 アドレスが表示されます。

設定する IPv4 アドレスは、ネットワーク管理者に確認してください。

11 **［▿］［▵］キーを押して、カーソルのあるフィールドの値を変更します。**

<IPv4ｱﾄﾞﾚｽ>
011.022.033.044

- ［▿］［▵］キーを押し続けると、値が 10 ずつ増減します。
- ［OK］［戻る］キーを押すと、フィールドを移動します。
- 011.022.033.044 は使用できません。指定しないでください。

12 **すべてのフィールドに値を入力して、［OK］キーを押します。**

<IPv4ｱﾄﾞﾚｽ>
192.168.000.100

IPv4 設定画面に戻ります。

13 **IPv4 を使用するときは、IPv4 アドレスの設定と同様の手順で、［サブネットマスク］、［ゲートウェイアドレス］の項目を設定します。**

［▿］［▵］キーを押して［3. サブネットマスク］または［4. ゲートウェイアドレス］を表示させ、［OK］キーを押します。

<IPv4ｾｯﾃｲ>
3.ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ

<IPv4ｾｯﾃｲ>
4.ｹﾞｰﾄｳｪｲｱﾄﾞﾚｽ

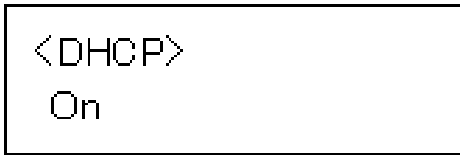
アドレスの入力方法は、先に設定した IP アドレスのときと同様です。
設定が終了したら、**16** へ進みます。

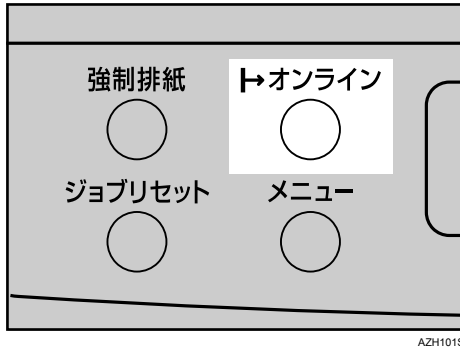
14 **IPv4 で DHCP を使用するときは、DHCP の設定をします。［▿］［▵］キーを押して［1.DHCP］を表示させ、［OK］キーを押します。**

<IPv4ｾｯﾃｲ>
1.DHCP

約 2 秒後に IPv4 設定画面に戻ります。

15 ［▽］［△］キーを押して［On］を表示させ、［OK］キーを押します。

```
<DHCP>
 On
```

約 2 秒後に IPv4 設定画面に戻ります。

16 ［オンライン］キーを押します。

「セッテイヘンコウチュウ」のメッセージが表示された後、通常の画面に戻ります。

17 システム設定リストを印刷して、設定した内容を確認します。

システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

参照

- 『ソフトウェアガイド』「インターフェース設定メニュー」
- 『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」

NetWare のフレームタイプを設定する

NetWare を使用するときは、NetWare のフレームタイプを設定します。設定できるフレームタイプは、以下のとおりです。

- ジドウセンタク（工場出荷時）
- Ethernet II
- Ethernet 802.2
- Ethernet 802.3
- Ethernet SNAP

重要

- NetWare のフレームタイプを［ジドウセンタク］に設定した場合は、起動時に最初に検知したフレームタイプに設定されます。したがって、複数のフレームタイプが使用可能なネットワークでは、目的のフレームタイプに設定されないことがあります。その場合は、使用したいフレームタイプを設定してください。

4

1 操作部の［メニュー］キーを押します。

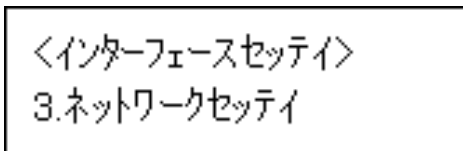
メニュー画面が表示されます。

2 ［▽］［△］キーを押して［インターフェースセッテイ］を表示させ、［OK］キーを押します。

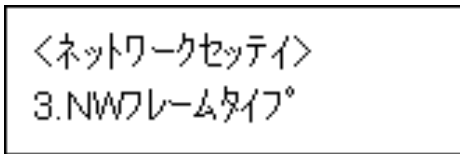
<メニュー>
インターフェースセッテイ

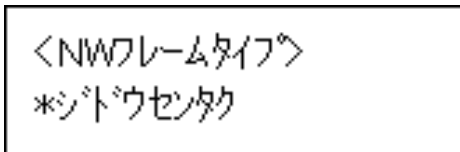
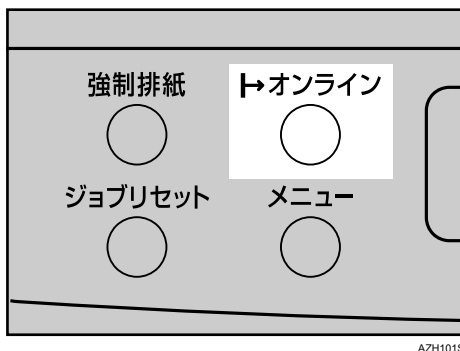
インターフェース設定画面が表示されます。

3 ［▽］［△］キーを押して［3. ネットワークセッテイ］を表示させ、［OK］キーを押します。

<インターフェースセッテイ>
3.ネットワークセッテイ

ネットワーク設定画面が表示されます。

4 **[▽]［△］キーを押して［3.NW フレームタイプ］を表示させ、［OK］キーを押します。**

<ﾈｯﾄﾜｰｸｾｯﾃｲ>
3.NWﾌﾚｰﾑﾀｲﾌﾟ

フレームタイプ設定画面が表示されます。

5 **[▽]［△］キーを押して使用するフレームタイプを表示させ、［OK］キーを押します。**

<NWﾌﾚｰﾑﾀｲﾌﾟ>
*ｼﾞﾄﾞｳｾﾝﾀｸ

約 2 秒後にネットワーク設定画面に戻ります。

6 **［オンライン］キーを押します。**

「セッテイヘンコウチュウ」のメッセージが表示された後、通常の画面に戻ります。

7 **システム設定リストを印刷して、設定した内容を確認します。**

システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

参照

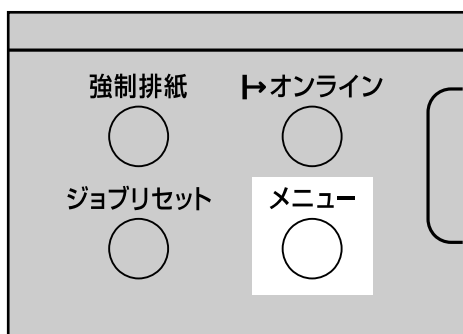
・『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」

通信速度を設定する

イーサネットの通信速度の設定方法について説明します。
イーサネットの通信速度は、ご使用の環境（接続先の機器）を確認して、以下の表の◯印の組み合わせになるように設定してください。

接続先	プリンター側				
	10BASE-T 半二重固定（10M ハンニジュウ）	10BASE-T 全二重固定（10M ゼンニジュウ）	100BASE-TX 半二重固定（100M ハンニジュウ）	100BASE-TX 全二重固定（100M ゼンニジュウ）	自動選択（ジドウセンタク）
10BASE-T 半二重固定	◯	-	-	-	◯
10BASE-T 全二重固定	-	◯	-	-	-
100BASE-TX 半二重固定	-	-	◯	-	◯
100BASE-TX 全二重固定	-	-	-	◯	-
オートネゴシエーション（自動選択）	◯	-	◯	-	◯

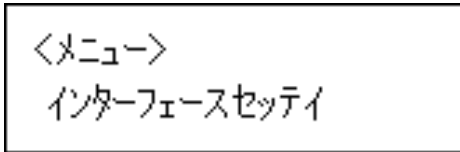
重要

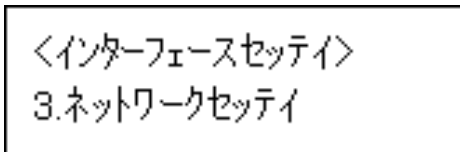
- インターフェースの種別が一致しないと接続できません。
- 通常は［ジドウセンタク］を選択してください。

1 操作部の［メニュー］キーを押します。

メニュー画面が表示されます。

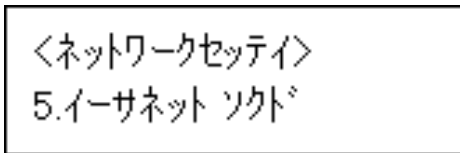
2 ［▽］［△］キーを押して［インターフェースセッテイ］を表示させ、［OK］キーを押します。

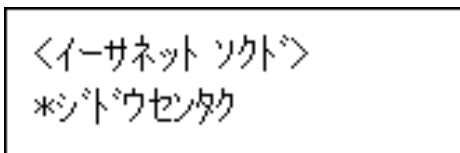
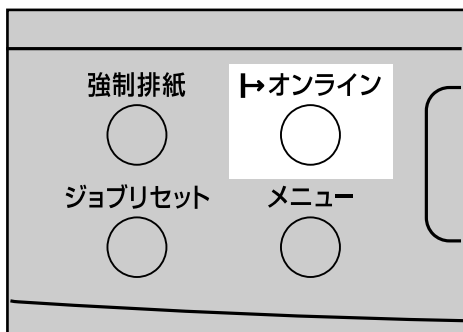
<メニュー>
 インターフェースセッテイ

インターフェース設定画面が表示されます。

3 ［▽］［△］キーを押して［3.　ネットワークセッテイ］を表示させ、［OK］キーを押します。

<インターフェースセッテイ>
3.ネットワークセッテイ

ネットワーク設定画面が表示されます。

4 ［▽］［△］キーを押して［5. イーサネット ソクド］を表示させ、［OK］キーを押します。

<ネットワークセッテイ>
5.イーサネット ソクド

通信速度設定画面が表示されます。

5 ［▽］［△］キーを押して設定したい通信速度を表示させ、［OK］キーを押します。

<イーサネット ソクド>
*ジドウセンタク

約 2 秒後にネットワーク設定画面に戻ります。

6 ［オンライン］キーを押します。

「セッテイヘンコウチュウ」のメッセージが表示された後、通常の画面に戻ります。

7 システム設定リストを印刷して、設定した内容を確認します。

システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

補足

- イーサネットと無線 LAN（IEEE 802.11b）の両方を接続しているときは、ネットワーク設定メニューの［6.I/F センタク］で、使用するインターフェースを設定します。

参照

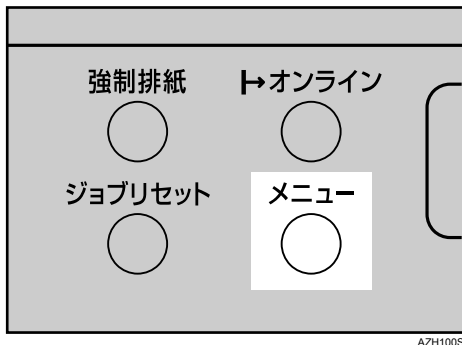
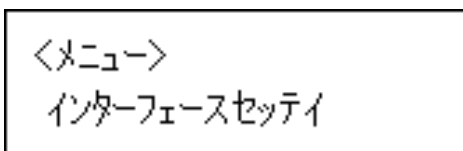
- 『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」

拡張無線 LAN を使用する

IEEE 802.11b を使用するときに必要な項目を設定します。

重要

- ［IEEE 802.11b］メニューで設定できる項目と、工場出荷時の値は以下のとおりです。
  - 1. ツウシンモード：802.11 アドホックモード
  - 2. チャンネル：11
  - 3. ツウシンソクド：ジドウセッテイ
  - 4.SSID：入力値設定なし
  - 5. セキュリティー ホウシキ：センタク シナイ
- 無線 LAN を使用するには、ネットワーク設定メニューの［I/F センタク］で［IEEE 802.11b］を選択したあと、ネットワーク設定メニューの［IPv4 セッテイ］（IPv4 アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレス）、［NW フレームタイプ］、［ユウコウプロトコル］を設定する必要があります。設定方法については、「イーサネットを使用する」を参照してください。
- 拡張無線 LAN はイーサネットインターフェース、拡張 IEEE1284 ボードまたは USB ホストボードと同時に使用することはできません。

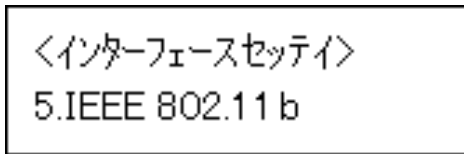
1 操作部の［メニュー］キーを押します。

メニュー画面が表示されます。

2 ［▿］［▵］キーを押して［インターフェースセッテイ］を表示させ、［OK］キーを押します。

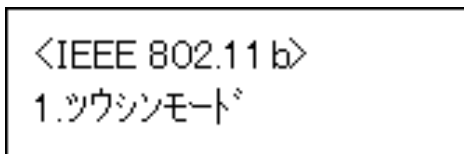
<メニュー>
インターフェースセッテイ

インターフェース設定画面が表示されます。

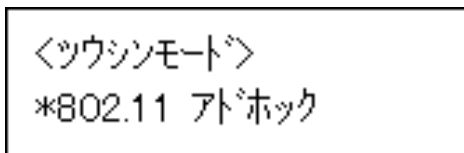
3 [▽] [△] キーを押して [5.IEEE 802.11b] を表示させ、[OK] キーを押します。

```
<インターフェースセッテイ>
5.IEEE 802.11b
```

IEEE 802.11b 設定画面が表示されます。

4 [▽] [△] キーを押して [1. ツウシンモード] を表示させ、[OK] キーを押します。

```
<IEEE 802.11b>
1.ツウシンモード
```

通信モード設定画面が表示されます。

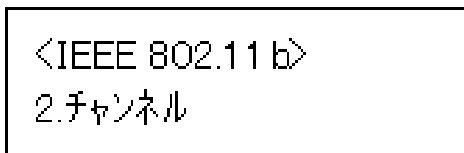
5 [▽] [△] キーを押して使用する通信モードを表示させ、[OK] キーを押します。

```
<ツウシンモード>
*802.11 アドホック
```

約 2 秒後に IEEE 802.11b 設定画面に戻ります。

6 通信モードで [802.11 アドホックモード] または [アドホックモード] を選択した場合は、通信に使用するチャンネルを設定します。[インフラストラクチャーモード] を使用する場合は、手順 9 に進んでください。

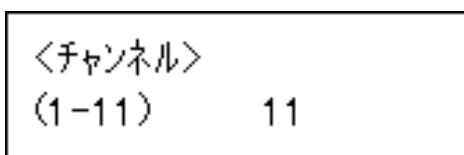
設定するチャンネルはネットワーク管理者に確認してください。
SSID を指定しない場合は、[アドホックモード] を選択します。

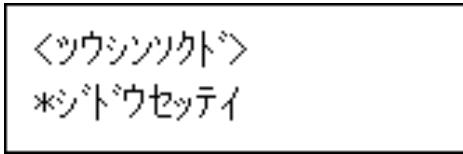
7 [▽] [△] キーを押して [2. チャンネル] を表示させ、[OK] キーを押します。

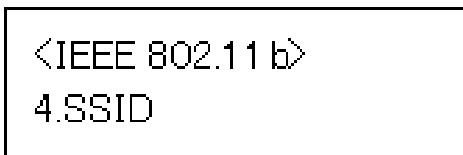
```
<IEEE 802.11b>
2.チャンネル
```

現在設定されているチャンネルが表示されます。

8 [▽] [△] キーを押してチャンネル数値を入力し、[OK] キーを押します。

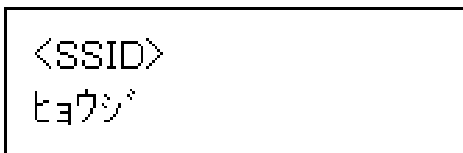
```
<チャンネル>
(1-11)        11
```

4

9 IEEE 802.11b 設定画面が表示されるので、同様の手順で［3. ツウシンソクド］を設定します。

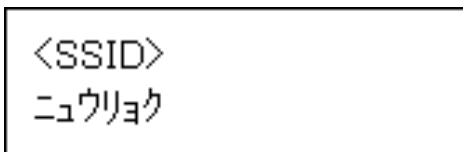
```
<ﾂｳｼﾝｿｸﾄﾞ>
*ｼﾞﾄﾞｳｾｯﾃｲ
```

10 通信モードで［802.11 アドホックモード］または［インフラストラクチャー］を選択した場合は、通信に使用する SSID を設定します。アドホックモードを選択した場合は、手順 17 に進んでください。［▿］［▵］キーを押して［4.SSID］を表示させ、［OK］キーを押します。

```
<IEEE 802.11 b>
4.SSID
```

SSID 設定画面が表示されます。

11 ［ヒョウジ］が表示された状態で［OK］キーを押すと、SSID が設定済みのときは SSID を確認することができます。

```
<SSID>
ﾋｮｳｼﾞ
```

SSID が未設定のときは、「SSID ハ ニュウリョク サレテイマセン」と表示されます。
設定する SSID はネットワーク管理者に確認してください。

12 ［▿］［▵］キーを押して［ニュウリョク］を表示させ、［OK］キーを押します。

```
<SSID>
ﾆｭｳﾘｮｸ
```

SSID 入力画面が表示されます。

13 ［▿］［▵］キーで文字を選択して、［OK］キーを押します。

カーソルが次の桁に移ります。
上段右端のカッコ内の数字は、入力済みの桁数を表しています。

- SSID で使用できる文字は半角英数字と表示可能な半角記号で 32 バイトまでです。大文字と小文字も区別されます。
- ［戻る］キーを押すと、一つ前の桁に戻ります。

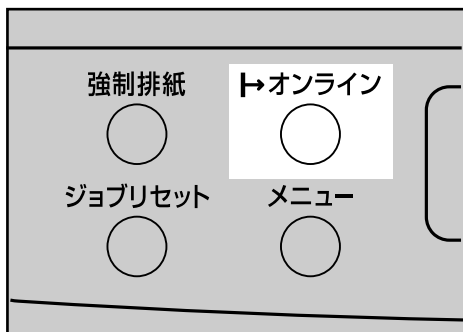
14 続けて文字列を入力します。

15 **文字列の入力が完了したら、[OK]キーを押します。**

入力し直す場合は、[戻る]キーを押し、再度入力します。

16 **入力した文字列を確認し、[OK]キーを押します。**

設定が確定し、SSID 設定画面に戻ります。

17 **[オンライン]キーを押します。**

「セッテイヘンコウチュウ」のメッセージが表示された後、通常の画面に戻ります。

18 **システム設定リストを印刷して、設定した内容を確認します。**

システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

参照

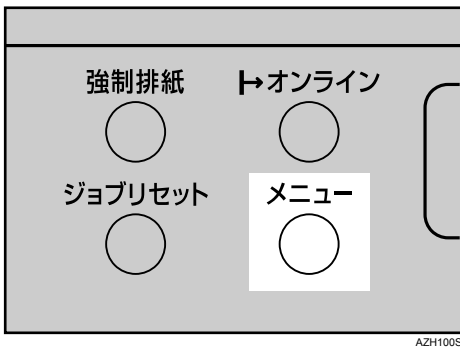
- P.43 「拡張無線 LAN ボードを取り付ける」
- 『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」

4

無線 LAN のセキュリティー方式を設定する

無線 LAN のセキュリティー方式の設定方法について説明します。ここでは WEP キーと WPA の設定方法について説明します。

WEP キーを設定する

ネットワーク内で WEP キーを使用している場合は、通信に使用する WEP キーを設定します。設定する WEP キーはネットワーク管理者に確認してください。

4

1 操作部の［メニュー］キーを押します。

メニュー画面が表示されます。

2 ［▽］［△］キーを押して［インターフェースセッテイ］を表示させ、［OK］キーを押します。

<メニュー>
インターフェースセッテイ

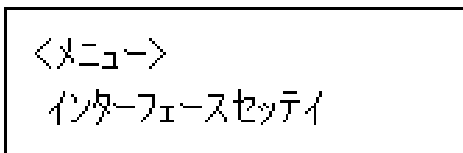
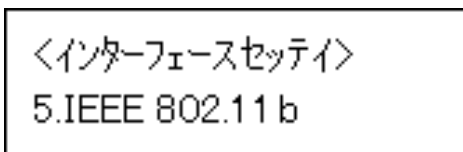
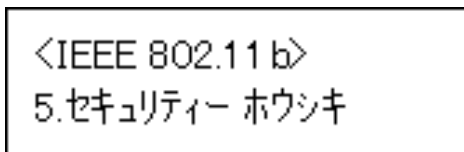
インターフェース設定画面が表示されます。

3 ［▽］［△］キーを押して［5.IEEE 802.11b］を表示させ、［OK］キーを押します。

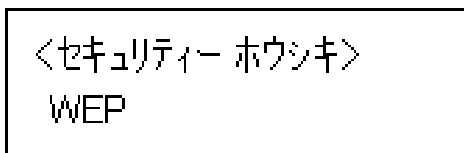
<インターフェースセッテイ>
5.IEEE 802.11b

IEEE 802.11b 設定画面が表示されます。

4 **[▽] [△] キーを押して [5. セキュリティー ホウシキ] を表示させ、[OK] キーを押します。**

<IEEE 802.11 b>
5.セキュリティー ホウシキ

セキュリティー方式選択画面が表示されます。

5 **[▽] [△] キーを押して [WEP] を表示させ、[OK] キーを押します。**

<セキュリティー ホウシキ>
WEP

WEP キー設定画面が表示されます。

6 **[▽] [△] キーを押して、WEP キーを 16 進数で入力する場合は [1. ヘンコウスル（HEX）] を表示させ、ASCII 文字列で入力する場合は [2. ヘンコウスル（ASCII）] を表示させ、[OK] キーを押します。**

WEP キー入力画面が表示されます。
上段右端のカッコ内の数字は、入力済みの桁数を表しています。

7 **[▽] [△] キーで文字を選択して、[OK] キーを押します。**

カーソルが次の桁に移ります。
続けて文字列を入力します。

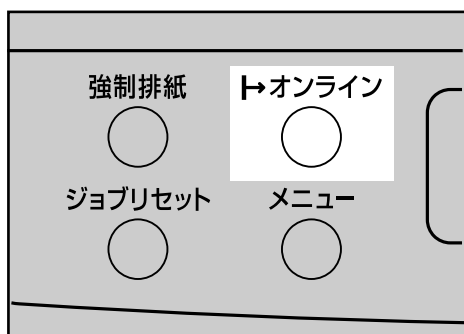
- 64bit WEP を使用する場合、16 進数では 10 桁、ASCII 文字列では 5 桁の文字列が設定できます。128bit WEP を使用する場合、16 進数では 26 桁、ASCII 文字列では 13 桁の文字列が設定できます。
- 入力できる桁数は、16 進数の場合は 10 桁か 26 桁、ASCII 文字列の場合は 5 桁か 13 桁に限られます。それ以外の桁数で入力を完了させると、以下のメッセージがディスプレイに表示されます。
  16 進数の場合：
  ASCII 文字列の場合：
- ASCII 文字列の場合、大文字と小文字はそれぞれ別の文字として認識されます。
- [戻る] キーを押すと、一つ前の桁に戻ります。

8 **文字列の入力が完了したら、[OK] キーを押します。**

入力し直す場合は、[戻る] キーを押し、再度入力します。

9 **入力した文字列を確認し、[OK] キーを押します。**

設定が確定し、約 2 秒後に WEP キー設定画面に戻ります。

10 ［オンライン］キーを押します。

「セッテイヘンコウチュウ」のメッセージが表示された後、通常の画面に戻ります。

11 システム設定リストを印刷して、設定した内容を確認します。

システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

参照

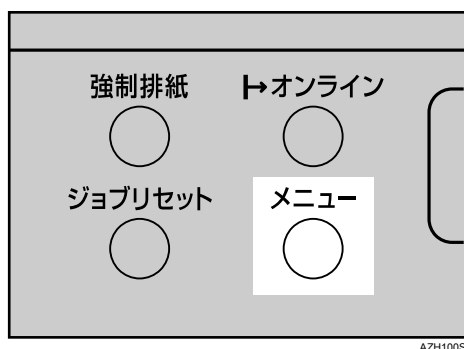
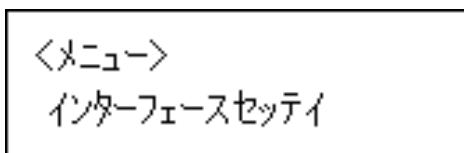
- 『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」

WPA を設定する

ネットワーク内で WPA を使用している場合は、通信に使用する WPA を設定します。設定する WPA はネットワーク管理者に確認してください。

重要

- WPA の設定には、保存用カードを装着してください。

1 操作部の［メニュー］キーを押します。

メニュー画面が表示されます。

2 ［▽］［△］キーを押して［インターフェースセッテイ］を表示させ、［OK］キーを押します。

<メニュー>
インターフェースセッテイ

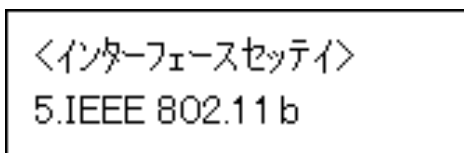
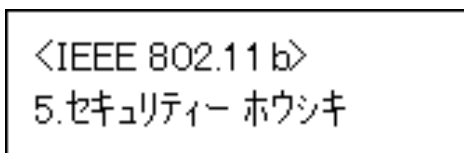
インターフェース設定画面が表示されます。

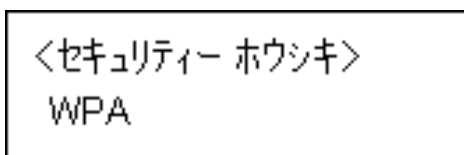
3 ［▽］［△］キーを押して［5.IEEE 802.11b］を表示させ、［OK］キーを押します。

<インターフェースセッテイ>
5.IEEE 802.11 b

IEEE 802.11b 設定画面が表示されます。

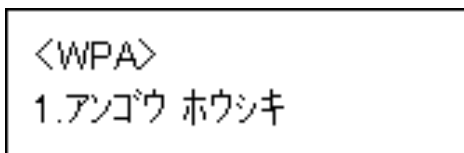
4 ［▽］［△］キーを押して［5. セキュリティー ホウシキ］を表示させ、［OK］キーを押します。

<IEEE 802.11 b>
5.セキュリティー ホウシキ

セキュリティー方式選択画面が表示されます。

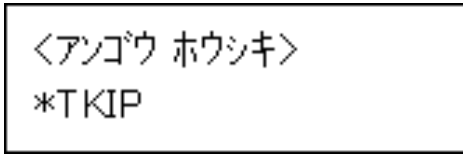
5 ［▽］［△］キーを押して［WPA］を表示させ、［OK］キーを押します。

<セキュリティー ホウシキ>
WPA

WPA 設定画面が表示されます。

6 ［▽］［△］キーを押して［1. アンゴウ ホウシキ］を表示させ、［OK］キーを押します。

<WPA>
1.アンゴウ ホウシキ

暗号方式の選択画面が表示されます。

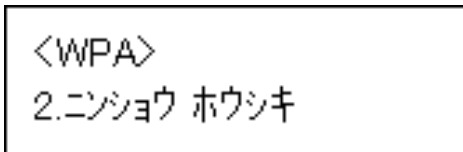
7 **[▽] [△] キーを押して使用する暗号方式を表示させ、[OK] キーを押します。**

```
<アンゴウ ホウシキ>
*TKIP
```

設定する暗号方式は管理者に確認してください。
暗号方式の設定値は次のとおりです。

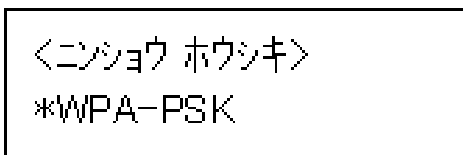
- CCMP（AES）
  AES（Advanced Encryption Standard）を使用することにより更にセキュリティーを高められます。
- TKIP
  アルゴリズムに WEP と同じ RC4 を用いながら鍵の攪拌等により脆弱性を下げることができます。

約 2 秒後に WPA 設定画面に戻ります。

8 **[▽] [△] キーを押して [2. ニンショウ ホウシキ] を表示させ、[OK] キーを押します。**

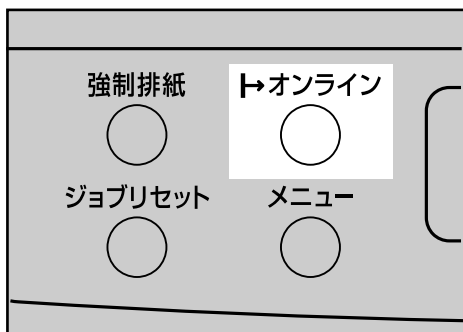
```
<WPA>
2.ニンショウ ホウシキ
```

認証方式の選択画面が表示されます。

9 **[▽] [△] キーを押して使用する認証方式を表示させ、[OK] キーを押します。**

```
<ニンショウ ホウシキ>
*WPA-PSK
```

設定する認証方式は管理者に確認してください。
認証方式の設定値は次のとおりです。

- WPA-PSK
  アクセスポイントとクライアントが共有する暗号鍵（共有鍵：Pre-Shared Key）を利用して認証を行います。事前共有鍵と呼ばれる 8〜63 桁の ASCII 文字列を設定します。
  WPA 設定画面で［3.PSK ニュウリョク］を表示させ［OK］キーを押し、文字列を入力してください。
- WPA
  この方式を選択した場合は、別途 Web Image Monitor にて証明書を導入してください。

設定が確定し、約 2 秒後に WPA 設定画面に戻ります。

10 ［オンライン］キーを押します。

「セッテイヘンコウチュウ」のメッセージが表示された後、通常の画面に戻ります。

4

11 システム設定リストを印刷して、設定した内容を確認します。

システム設定リストの印刷手順は、『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」を参照してください。

参照

- P.50「拡張エミュレーションカードやその他のオプションカードを取り付ける」
- 『かんたんセットアップ』「テスト印刷する」

WPA(802.1X)の設定

WPA(802.1X)は、WPA-PSKに比べ認証サーバーを利用することで更にセキュリティーの向上を図っています。
WPA(802.1X)は、Web Image Monitorの管理者モードで設定します。
EAPタイプ（認証方式）は、EAP-TLS、LEAP、EAP-TTLS、PEAPの4つの種類を選択できますが、各EAPタイプで証明書の要/不要、設定項目が異なりますのでご注意ください。
証明書の種類、および要/不要については次のとおりです。
証明書が必要な場合は、証明書の導入を済ませた上で各項目の設定を行ってください。

♦「サイト証明書」が必要なEAPタイプ

EAP-TLS、EAP-TTLS、およびPEAP
（LEAP以外は必要です）

♦「サイト証明書」および「機器証明書」が必要なEAPタイプ

EAP-TLS、PEAP（フェーズ2メソッドが"TLS"のみ）

重要

- WPA(802.1X)を設定するには、SSLを有効にする必要があります。SSLの設定については、『ソフトウェアガイド』「SSL（暗号化通信）の設定」を参照してください。

参照

- 『ソフトウェアガイド』「SSL（暗号化通信）の設定」

Web Image Monitor の表示と管理者モードへのログイン

Web ブラウザを使って、本機の状態を確認したり、本機のネットワークに関する設定を変更することができます。
この機能を Web Image Monitor といいます。
Web Image Monitor の表示方法と管理者モードでアクセスする方法について説明します。
Web Image Monitor の詳細については、『ソフトウェアガイド』「Web ブラウザを使う」を参照してください。

1 Web ブラウザを起動します。

2 Web ブラウザのアドレスバーに「http://（本機のアドレスまたはホスト名）/」と入力し、本機にアクセスします。

Web Image Monitor のトップページが表示されます。

3 Web Image Monitor のトップページで、［ログイン］をクリックします。

ログインユーザー名とログインパスワードを入力する画面が表示されます。

4 ログインユーザー名とログインパスワードを入力して、［ログイン］をクリックします。

ログインユーザー名とログインパスワードは管理者にお問い合わせください。

参照

・『ソフトウェアガイド』「Web ブラウザを使う」

サイト証明書の導入手順

1 認証局サーバーにアクセスし、「CA 証明書」を入手します。

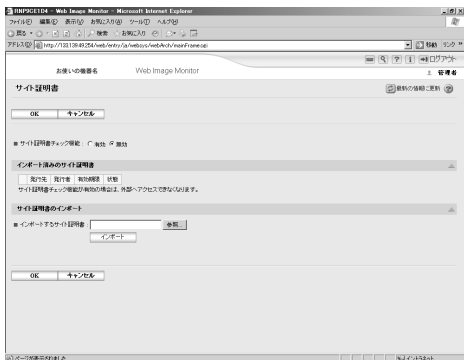
証明書の入手方法は、ご使用の環境により異なります。

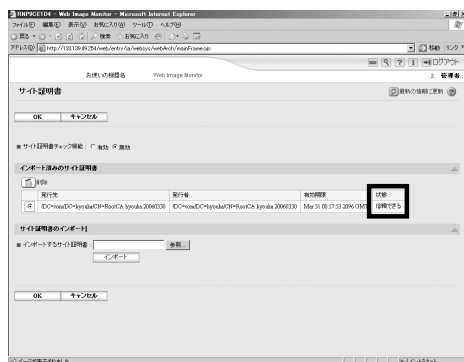
2 Web Image Monitor の管理者モードにログインします。

3 メニューエリアの［設定］を押します。

4 「セキュリティー」エリアにある［サイト証明書］を押します。

4

5 「インポートするサイト証明書」の［参照］を押し、入手した「CA 証明書」を選択します。

6 ［インポート］を押します。

7 インポートした証明書の状態が「信頼できる」であることを確認します。

「サイト証明書チェック機能」が［有効］になっていて、証明書の状態が「信頼できない」場合、通信ができなくなる可能性があります。

8 ［OK］を押します。

9 管理者モードからログアウトします。

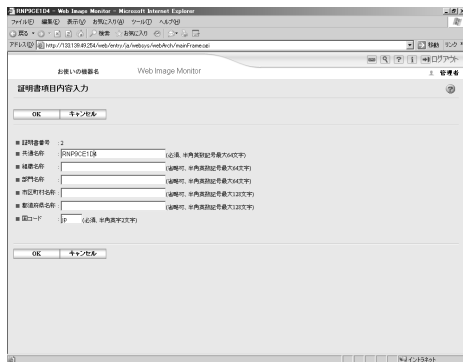
10 Web Image Monitor を終了します。

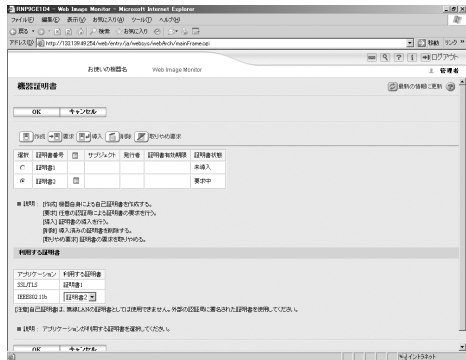
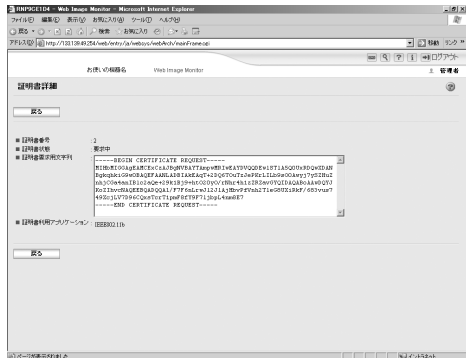
補足

- ここでは、説明画面に Windows XP の画面を使用しています。

機器証明書の導入手順

1. Web Image Monitor の管理者モードにログインします。
2. メニューエリアの［設定］を押します。
3. 「セキュリティー」エリアにある［機器証明書］を押します。
4. 「機器証明書」画面で「証明書 2」を選択し、［要求］を押します。

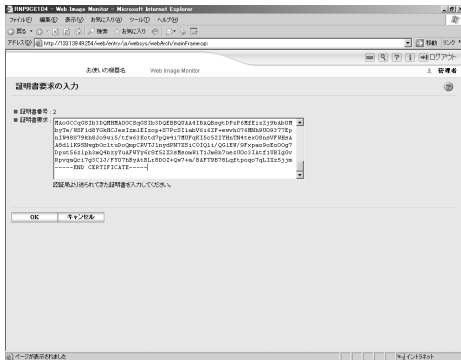
5. 「証明書項目内容入力」画面で「共通名」、「国コード」に適切な値を入力し、［OK］を押します。

6. 「設定の書き換え中」画面が表示されます。1~2 分経ってから［OK］を押します。

7 「機器証明書」画面で、「要求中」である証明書の「詳細」（メモ帳型のアイコン）を押します。

8 「証明書詳細」画面の「証明書要求中文字列」内のテキストをすべてコピーします。

9 認証局サーバーにアクセスし、コピーした「証明書要求中文字列」を使用して「CA 署名済み証明書」を入手します。

証明書の入手方法は、ご使用の環境により異なります。

10 「機器証明書」画面で、「証明書 2」を選択し、［導入］を押します。

11 手順 *9* でダウンロードした「CA 署名済み証明書」をテキストエディタで開き、書かれているものをすべてコピーします。

12 「証明書要求の入力」画面で、コピーした「CA 署名済み証明書」の内容をすべて貼り付けます。

13 [OK] を押します。

14 「設定の書き換え中」画面が表示されます。1~2 分経ってから [OK] を押します。

15 「機器証明書」画面で、証明書の状態が「導入済み」になっていることを確認します。

16 ” 利用する証明書 ” で、IEEE802.11b に [証明書 2] を選択して [OK] を押します。

補足

- ここでは、説明画面に Windows XP の画面を使用しています。
- 二つの証明書の要求を同時に行うと証明書の発行先が表示されない場合があります。
- 証明書の要求を取りやめる場合は、[取りやめ要求] を押します。
- ログインユーザー名とログインパスワードについては、管理者向け分冊の『管理者の方へ』をご確認ください。
- 手順 **6** や **14** で [OK] を押したあとに「ページが見つかりません」画面が表示された場合は、さらに 1~2 分待ってからブラウザの [更新] を押してください。

4

各項目の設定手順

1 Web Image Monitor の管理者モードにログインします。

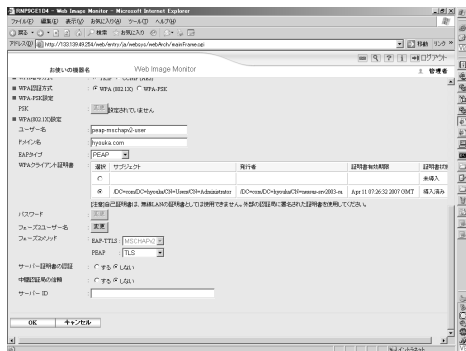
2 「設定」画面の「インターフェース」エリアにある［無線 LAN 設定］を押します。

3 「通信モード」に［インフラストラクチャーモード］を選択します。

4 「SSID」をご利用のアクセスポイントに合わせて入力します。

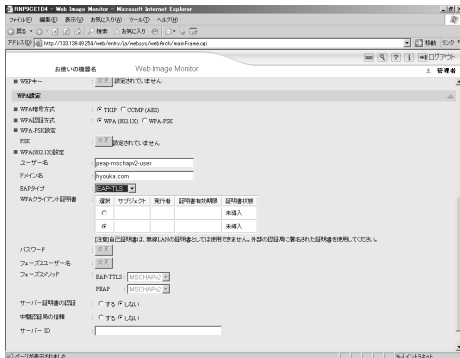
5 「セキュリティー方式」に［WPA］を選択します。

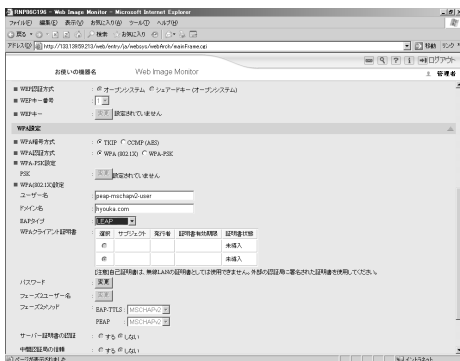
6 「WPA 暗号方式」を、ご利用のアクセスポイントに合わせて選択します。

7 「WPA 認証方式」に、［WPA(802.1X)］を選択します。

8 「ユーザー名」に、RADIUS サーバーに設定されているユーザー名を入力します。

9 「ドメイン名」に、ご利用環境のドメイン名を入力します。

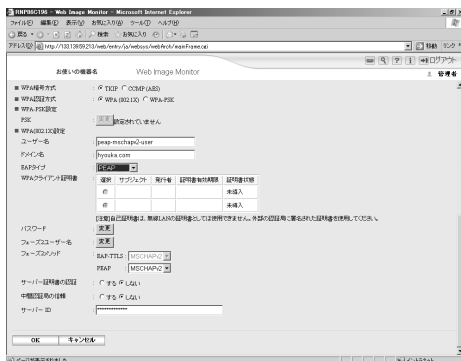
10 「EAP タイプ」を選択します。EAP タイプによって設定項目が異なります。

・EAP-TLS

- 「WPA クライアント証明書」を選択します。
  以降の項目はお使いの環境に合わせて設定してください。
- 「サーバー証明書の認証」を選択します。
- 「中間認証局の信頼」を選択します。
- 「サーバー ID」に、RADIUS サーバーのホスト名を入力します。

・LEAP

- 「パスワード」の［変更］を押して、RADIUS サーバーに設定されているパスワードを入力します。

- EAP-TTLS

  - 「パスワード」の［変更］を押して、RADIUS サーバーに設定されているパスワードを入力します。
  - 「フェーズ 2 ユーザー名」に、RADIUS サーバーに設定されているユーザー名を入力します。
  - 「フェーズ 2 メソッド（EAP-TTLS）」を選択します。
    お使いの RADIUS サーバーにより、使用できないメソッドがあります。
    以降の項目はお使いの環境に合わせて設定してください。
  - 「サーバー証明書の認証」を選択します。
  - 「中間認証局の信頼」を選択します。
  - 「サーバー ID」に、RADIUS サーバーのホスト名を入力します。

- PEAP

  - 「パスワード」の［変更］を押して、RADIUS サーバーに設定されているパスワードを入力します。
  - 「フェーズ 2 ユーザー名」に、RADIUS サーバーに設定されているユーザー名を入力します。
  - 「フェーズ 2 メソッド（PEAP）」を選択します。
    メソッドに［TLS］を選択した場合は、「WPA クライアント証明書」を選択します。
    以降の項目はお使いの環境に合わせて設定してください。
  - 「サーバー証明書の認証」を選択します。
  - 「中間認証局の信頼」を選択します。
  - 「サーバー ID」に、RADIUS サーバーのホスト名を入力します。

11 ［OK］を押します。

12 管理者モードから［ログアウト］します。

13 Web Image Monitor を終了します。

補足

- ここでは、説明画面に Windows XP の画面を使用しています。
- 設定の不具合により、お使いのプリンターと通信できなくなる可能性があります。Web Image Monitor のシステムログ、または本機からネットワークサマリーを印刷して状況を確認することができます。
- 原因が特定できない場合は、本機の設定を通常のインターフェースに戻した後、はじめから手順をやり直してください。

5. 用紙のセット

本機で使用できる用紙の種類やサイズ、用紙のセット方法について説明します。

使用できる用紙の種類とサイズ

各給紙トレイにセットできる用紙の種類、サイズと方向、最大セット枚数について説明します。

給紙トレイ 1

用紙の種類	用紙サイズダイヤルで設定できる用紙サイズ	用紙サイズダイヤルを「不定形」に合わせ、操作部での設定を必要とする用紙サイズ	最大セット枚数
普通紙 再生紙 特殊紙 1〜3 色紙 レターヘッド紙 厚紙 1、2	・定形サイズ： A3▯、B4▯、A4▯▭、B5▭、A5▯、A6▯、Letter（$8^1/_2$×11）▭	・不定形サイズ： 縦 182〜420mm 横 100〜297mm	300 枚 [*1]

[*1] リコピー PPC 用紙　タイプ 6200 の場合

重要

- セットした用紙サイズと方向に用紙サイズダイヤルを合わせてください。不定形サイズの用紙をセットしたときは、用紙サイズダイヤルを「不定形」に合わせてください。
- 不定形サイズの用紙をセットしたときは、操作部やプリンタードライバーで用紙サイズを入力する必要があります。詳しくは、「不定形サイズの用紙をセットする」を参照してください。

補足

- 給紙トレイ 1 にセットできる用紙厚は 64〜120g/m^2（55〜103kg）です。

参照

- P.108 「不定形サイズの用紙をセットする」

増設給紙トレイ

用紙の種類	用紙サイズダイヤルで設定できる用紙サイズ	用紙サイズダイヤルを「その他／不定形」に合わせ、操作部での設定を必要とする用紙サイズ	最大セット枚数
普通紙 再生紙 特殊紙 1〜3 色紙 レターヘッド紙 厚紙 1、2	• 定形サイズ： A3▯、B4▯、A4▭、B5▭、A5▯、Letter（8 1/2×11）▭、Legal（8 1/2×14）▯	• 不定形サイズ 縦 182〜420mm 横 148〜297mm	530 枚 *1

*1 リコピー PPC 用紙 タイプ 6200 の場合

重要

- セットした用紙サイズと方向に用紙サイズダイヤルを合わせてください。不定形サイズの用紙をセットしたときは、用紙サイズダイヤルを「その他／不定形」に合わせてください。
- 不定形サイズの用紙をセットしたときは、操作部やプリンタードライバーで用紙サイズを入力する必要があります。詳しくは、「不定形サイズの用紙をセットする」を参照してください。
- 用紙サイズダイヤルの「その他」「EXEC」は使用できません。

補足

- 増設給紙トレイにセットできる用紙厚は 64〜176g/m^2（55〜151kg）です。
- 本機で A4▯を印刷する場合は給紙トレイ 1 を使用してください。

参照

- P.108 「不定形サイズの用紙をセットする」

5

手差しトレイ

用紙の種類	セットできる用紙サイズ	最大セット枚数
普通紙 再生紙 特殊紙 1〜3 色紙 レターヘッド紙 ラベル紙 封筒 光沢紙 コート紙 厚紙 1〜3	・定形サイズ： A3▯、B4▯、A4▯▭、B5▯▭、A5▯、B6▯、A6▯、11×17▯、Letter（$8^1/_2$×11）▭、Legal（$8^1/_2$×14）▯、郵便はがき、往復はがき▯ ・不定形サイズ： 縦 148〜1200mm 横 64〜297mm	100 枚 A4▯より大きいサイズ：10 枚 ラベル紙：1 枚 はがき：40 枚

重要

- 手差しトレイに用紙をセットしたときは、操作部で用紙サイズの設定が必要です。詳しくは、「手差しトレイに用紙をセットする」を参照してください。
- 不定形サイズの用紙をセットしたときは、操作部やプリンタードライバーで用紙サイズを入力する必要があります。詳しくは、「手差しトレイに不定形サイズの用紙をセットする」を参照してください。
- 手差しトレイに長尺紙をセットしたときは、正しく用紙が送られるように手で持って支えてください。また、用紙の厚さや紙幅により用紙の送られ方や画質が異なりますので、事前にご使用になる用紙で印刷結果を確認してください。
- 長尺紙の印刷推奨範囲は、給紙方向に対して長さ 1200mm までです。詳しくは、P.103「印刷範囲」を参照してください。
- 縦 420mm 以上の用紙を使用する場合は、横幅が 210mm 以上必要です。
- 縦 420mm 以上の用紙を使用する場合は、一枚ずつセットしてください。

補足

- 手差しトレイにセットできる用紙厚は 64〜200g/m^2（55〜172kg）です。
- 両面印刷できない用紙サイズ、用紙種類は以下のとおりです。
  - 用紙サイズ：B5▯、B6▯、A6▯
  - 用紙種類：ラベル紙、郵便はがき、往復はがき、封筒、光沢紙、コート紙、厚紙 2、厚紙 3
- 角形 2 号封筒は 1 枚ずつセットしてください。

参照

- P.103 「印刷範囲」
- P.113 「手差しトレイに用紙をセットする」
- P.119 「手差しトレイに不定形サイズの用紙をセットする」

5

用紙に関する注意

用紙のセットや保管、印刷範囲について説明します。

用紙をセットするとき

プリンターに用紙をセットするときの注意事項です。

重要

- リコー推奨の用紙をご利用ください。それ以外を使用した印刷についてはその印刷結果は保証いたしかねますので、あらかじめご了承ください。リコー推奨の用紙については、「消耗品一覧」を参照してください。
- インクジェット専用紙はセットしないでください。定着ユニットへの用紙の巻き付きが発生し、故障の原因になります。
- 用紙は以下の向きにセットしてください。
  - 給紙トレイ 1 ／増設給紙トレイ：印刷面を下
  - 手差しトレイ：印刷面を上
- 給紙トレイおよび増設給紙トレイユニットにセットするときは、用紙がトレイの上限表示（▿）を超えないようにしてください。
- 手差しトレイにセットするときは、用紙が手差しトレイガイドの上限表示（▿）を超えないようにしてください。
- 用紙をセットした給紙トレイをプリンターにセットするときは、ゆっくりと入れてください。トレイを勢いよく入れると、トレイの用紙ガイドがずれることがあります。
- セットした用紙のサイズが自動検知されない場合は、操作部で用紙サイズを設定する必要があります。
- 複数の用紙が重なって送られないように、用紙をパラパラとさばいてからセットしてください。複数の用紙が重なって送られると、紙づまりの原因になります。

参照

- P.204 「消耗品一覧」

用紙を保管するとき

用紙を保管するときの注意事項です。

- 用紙は以下の点に注意して保管してください。
  - 湿気の多い所には置かない。
  - 直射日光の当たる所には置かない。
  - 立て掛けない。
  - 残った用紙は、購入時に入っていた袋や箱の中に入れて保管してください。

用紙の種類ごとの注意

使用できる用紙種類の注意事項です。

普通紙

紙の厚さ	64〜82g/m^2 （55〜70kg）
操作部の設定	[ヨウシセッテイ]→[ヨウシシュルイ]→選択したトレイから［フツウシ］を選択
プリンタードライバーの設定	[用紙種類］から［普通紙］を選択
給紙可能トレイ	すべてのトレイで給紙可
用紙セット可能枚数	・[トレイ 1]（給紙トレイ 1）：300 枚、 ・[トレイ 2]（増設給紙トレイユニット）：530 枚 ・手差しトレイ：100 枚 セットする用紙の量は、トレイ内の上限表示（▿）を超えないようにしてください。手差しトレイの場合は、用紙が手差しトレイガイドの上限表示（▿）を超えないようにしてください。
両面印刷	可

厚紙

紙の厚さ	83〜200g/m^2 （71〜172kg） ・[厚紙 1]：83〜105g/m^2 （71〜90kg） ・[厚紙 2]：106〜128g/m^2 （91〜110kg） ・[厚紙 3]：129〜200g/m^2 （111〜172kg）
操作部の設定	[ヨウシセッテイ]→[ヨウシシュルイ]→選択したトレイから［アツガミ 1]〜[アツガミ 3］を選択
プリンタードライバーの設定	[用紙種類］で［厚紙 1]〜[厚紙 3］を選択
給紙可能トレイ	・[厚紙 1]、[厚紙 2]：すべてのトレイで給紙可 ・[厚紙 3]：手差しトレイで給紙可
用紙セット可能枚数	セットする用紙の量は、トレイ内の上限表示（▿）を超えないようにしてください。手差しトレイの場合は、用紙が手差しトレイガイドの上限表示（▿）を超えないようにしてください。
両面印刷	[厚紙 1]：可 [厚紙 2］[厚紙 3]：不可
その他の注意	印刷速度が普通紙よりも遅くなります。 紙の厚さが［厚紙 3］の場合、後ろトレイ排紙のみになります。

5

色紙

紙の厚さ	64～82g/m^2 （55～70kg）
操作部の設定	[ヨウシセッテイ]→[ヨウシシュルイ]→選択したトレイから［フツウシ］を選択
プリンタードライバーの設定	［用紙種類］で［色紙］を選択
給紙可能トレイ	すべてのトレイで給紙可
用紙セット可能枚数	セットする用紙の量は、トレイ内の上限表示（▿）を超えないようにしてください。手差しトレイの場合は、用紙が手差しトレイガイドの上限表示（▿）を超えないようにしてください。
両面印刷	可

レターヘッド紙

紙の厚さ *1	［レターヘッド紙 1］：64g/m^2～82g/m^2（55～70kg） ［レターヘッド紙 2］：83g/m^2～105g/m^2（71～90kg）
操作部の設定	[ヨウシセッテイ]→[ヨウシシュルイ]→選択したトレイから［レターヘッドツキヨウシ］を選択
プリンタードライバーの設定	［用紙種類］で［レターヘッド付き用紙］を選択
給紙可能トレイ	すべてのトレイで給紙可
用紙セット可能枚数	セットする用紙の量は、トレイ内の上限表示（▿）を超えないようにしてください。手差しトレイの場合は、用紙が手差しトレイガイドの上限表示（▿）を超えないようにしてください。
両面印刷	可
その他の注意	レターヘッド紙やビジネス用便箋など、天地の向きや裏表がある用紙は、用紙の組み合わせなどによって、正しく印刷されないことがあります。

*1 「調整／管理」メニューにて設定

ラベル紙

紙の厚さ [*1]	[ラベル紙 1]：83g/m^2〜105g/m^2（71〜90kg） [ラベル紙 2]：106g/m^2〜128g/m^2（91〜110kg） [ラベル紙 3]：129g/m^2〜200g/m^2 （111〜171kg）
操作部の設定	[ヨウシセッテイ]➔[ヨウシシュルイ]➔[テサシトレイ（マルチ）]➔[ラベルシ] を選択
プリンタードライバーの設定	[用紙種類] で [ラベル紙] を選択
給紙可能トレイ	手差しトレイ
用紙セット可能枚数	セットする用紙の量は、手差しトレイガイドの上限表示（▿）を超えないようにしてください。
両面印刷	不可
その他の注意	リコー推奨の用紙を使用してください。リコー推奨の用紙については、P.204 「消耗品一覧」を参照してください。 紙の厚さが [ラベル紙 3] の場合、後ろトレイ排紙のみになります。

*1 「調整／管理」メニューにて設定

参照

・P.204 「消耗品一覧」

光沢紙

紙の厚さ [*1]	[光沢紙 1]：83g/m^2〜105g/m^2（71〜90kg） [光沢紙 2]：106g/m^2〜128g/m^2（91〜110kg） [光沢紙 3]：129g/m^2〜200g/m^2 （111〜171kg）
操作部の設定	[ヨウシセッテイ]➔[ヨウシシュルイ]➔[テサシトレイ（マルチ）] から [コウタクシ] を選択
プリンタードライバーの設定	[用紙種類] で [光沢紙] を選択
給紙可能トレイ	手差しトレイ
用紙セット可能枚数	セットする用紙の量は、手差しトレイガイドの上限表示（▿）を超えないようにしてください。
両面印刷	可
その他の注意	印刷速度が普通紙よりも遅くなります。 紙の厚さが [光沢紙 3] の場合、後ろトレイ排紙のみになります。

*1 「調整／管理」メニューにて設定

コート紙

紙の厚さ [*1]	[コート紙 1]：83g/m^2～105g/m^2（71～90kg） [コート紙 2]：106g/m^2～128g/m^2（91～110kg） [コート紙 3]：129g/m^2～200g/m^2 （111～171kg）
操作部の設定	[ヨウシセッテイ]➔[ヨウシシュルイ]➔[テサシトレイ（マルチ）］から［コートシ］を選択
プリンタードライバーの設定	[用紙種類］で［コート紙］を選択
給紙可能トレイ	手差しトレイ
用紙セット可能枚数	セットする用紙の量は、手差しトレイガイドの上限表示（▿）を超えないようにしてください。
両面印刷	不可
その他の注意	印刷速度が普通紙よりも遅くなります。 紙の厚さが［コート紙 3］の場合、後ろトレイ排紙のみになります。

[*1] 「調整／管理」メニューにて設定

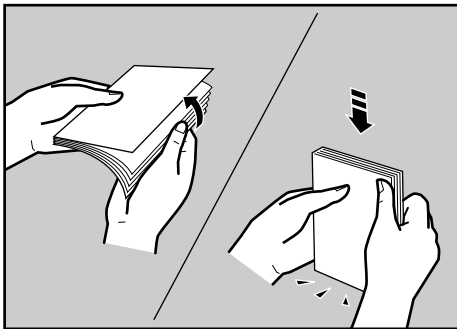
特殊紙

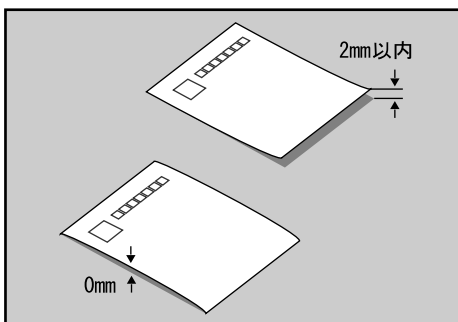
特殊紙の目安	ご利用の用紙に印刷した結果、他の用紙種類の設定ではきれいに印刷できない場合に特殊紙として設定してください。
紙の厚さ	64～82g/m^2 （55～70kg）
操作部の設定	[ヨウシセッテイ]➔[ヨウシシュルイ]➔選択したトレイから［トクシュシ 1]～[トクシュシ 3］を選択
プリンタードライバーの設定	[用紙種類］で［特殊紙 1]～[特殊紙 3］を選択
給紙可能トレイ	すべてのトレイで給紙可
用紙セット可能枚数	セットする用紙の量は、トレイ内の上限表示（▾）を超えないようにしてください。手差しトレイの場合は、用紙が手差しトレイガイドのつめの下に収まる枚数をセットしてください。
両面印刷	可

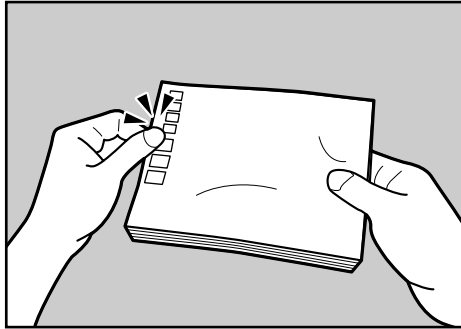
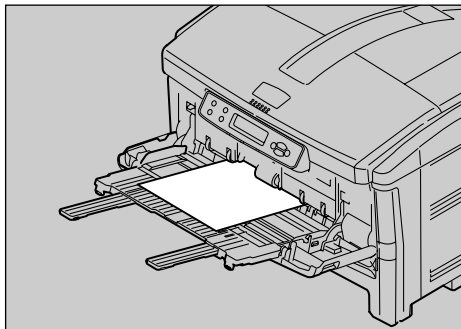
郵便はがき

操作部の設定	[ヨウシセッテイ]→[テサシ　ヨウシサイズ]→[ハガキ］を選択
プリンタードライバーの設定	［原稿サイズ］で［郵便ハガキ］または［往復ハガキ］を選択 自動で最適な紙厚が選択されます。
給紙可能トレイ	手差しトレイ
用紙セット可能枚数	40 枚 セットする用紙の量は、手差しトレイガイドの上限表示（▿）を超えないようにしてください。
両面印刷	不可
使用できないはがき	・以下のハガキは使用できません。 ・インクジェットプリンター専用はがき ・絵葉書などの厚いはがき ・絵入りはがきなど裏写り防止用の粉がついているはがき ・他のプリンターで一度印刷したはがき ・表面加工されているはがき ・表面に凸凹のあるはがき
その他の注意	印刷速度が普通紙よりも遅くなります。

補足

- 郵便はがきをセットするときは図のように、さばいて端をそろえます。

TPOH800J

- 郵便はがきが反っていると、正しく送られなかったり、印刷品質に影響が出る場合があります。セットする前に反りが下図の範囲になるように直してください。

AEX310

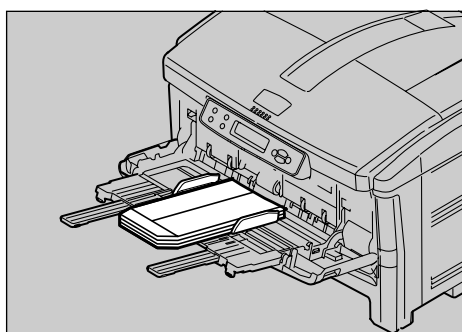
- 郵便はがきの先端部が曲がっていると、正しく送られなかったり、印刷品質に影響が出る場合があります。セットする前に先端部を図のように指でのして曲がりを直してください。

- 郵便はがきの裏面にバリ（裁断したときにできた返し）があるときは、郵便はがきを平らなところに置き、定規などを水平に 1～2 回動かして郵便はがきの 4 辺のバリを取り除き、バリを取り除いたときに出た紙粉を払います。
- 郵便はがきを手差しトレイにセットする場合は、印刷面を上にして、郵便はがきの上側を本体に向けて差し込みます。

- 郵便はがきの両面に印刷する場合は、裏面→表面の順で印刷すると、より良い印刷品質が得られます。

封筒

紙の厚さ *1	［封筒 1］：83g/m^2〜105g/m^2（71〜90kg） ［封筒 2］：106g/m^2〜128g/m^2（91〜110kg） ［封筒 3］：129g/m^2〜200g/m^2 （111〜171kg）
操作部の設定	［ヨウシセッテイ］→［ヨウシシュルイ］→［テサシトレイ（マルチ）］から［フウトウ］を選択
プリンタードライバーの設定	プリンタードライバーで、次の設定をします。 ・［用紙種類］で［封筒］を選択
給紙可能トレイ	手差しトレイ
用紙セット可能枚数	10 枚 セットする用紙の量は、手差しトレイガイドの上限表示（▿）を超えないようにしてください。
両面印刷	不可
その他の注意	印刷速度が普通紙よりも遅くなります。 紙の厚さが［封筒 3］の場合、後ろトレイ排紙のみになります。

*1 「調整／管理」メニューにて設定

補足

- 印刷面を上にしてセットします。
- 長形 3 号、角形 3 号、2 号の封筒を印刷するときは、開いた状態のフラップ（ふた）を、手前側にしてセットし、プリンタードライバーの［その他］タブを選択し、［180 度回転］にチェックを入れて印刷してください。

- 印刷するときは、プリンタードライバーまたは操作部で、封筒のサイズを設定してください。詳しくは、「不定形サイズの用紙をセットする」を参照してください。
- 推奨封筒
  - ハート社製レーザー専用封筒 長 3 ホワイト
  - イムラ社製封筒 角 2 クラフト
- 推奨品以外の封筒では、正しく印刷されないことがあります。
- 封筒を押さえて中の空気を抜き、四辺の折り目をしっかりと押さえてからセットしてください。また封筒が反っているときは、まっすぐに直してからセットしてください。
- 印刷後、封筒が大きくカールしたときは、しごいて直してください。

参照

・P.108 「不定形サイズの用紙をセットする」

使用できない用紙

使用できない用紙に関する説明です。

重要

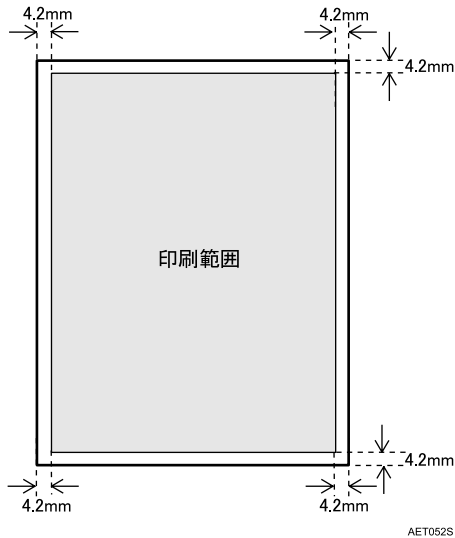
- 以下のような用紙は使用しないでください。
  - インクジェット専用紙
  - ジェルジェット専用紙
  - しわ、折れ、破れ、端が波打っている用紙
  - カール（反り）のある用紙
  - 湿気を吸っている用紙
  - 乾燥して静電気が発生している用紙
  - 一度印刷した用紙
    他の機種（モノクロ・カラー複写機、インクジェットプリンターなど）で印刷されたものは、定着温度の違いにより定着ユニットに影響を与えることがあります。
  - 表面が加工された用紙（指定用紙を除く）
  - 感熱紙やノンカーボン紙など特殊な用紙
  - 厚さが規定以外の用紙（極端に厚い・薄い用紙）
  - ミシン目などの加工がされている用紙
  - 糊がはみ出したり、台紙の見えるラベル紙
  - ステープラー・クリップなどを付けたままの用紙
  - 写真用のはがき、インクジェット用のはがき

補足

- プリンターに適切な用紙でも、保存状態が悪い場合は、紙づまりや印刷品質の低下、故障の原因になることがあります。

印刷範囲

印刷範囲についての説明です。
本機の印刷範囲は以下の図のとおりです。

♦ 用紙

補足

- プリンタードライバーや印刷条件の設定によっては印刷範囲外の余白まで印刷することができますが、上下左右 4.2mm ずつは推奨する印刷範囲に含まれていません。
- 手差しトレイに長尺紙をセットしたときは、正しく用紙が送られるように手で持って支えてください。また、用紙の厚さや紙幅により用紙の送られ方や画質が異なりますので、事前にご使用になる用紙で印刷結果を確認してください。
- 長尺紙の印刷推奨範囲は、給紙方向に対して長さ 1200mm までです。

用紙をセットする

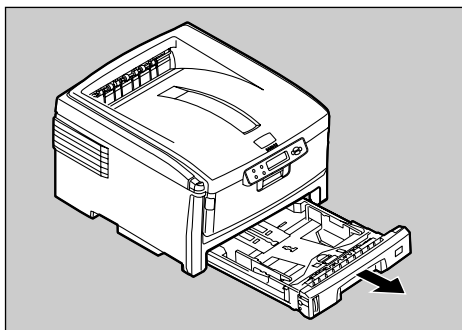
給紙トレイや手差しトレイに用紙をセットする方法について説明します。

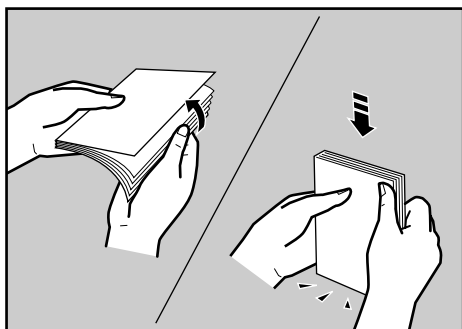
給紙トレイ（標準)、増設給紙トレイユニットに用紙をセットする

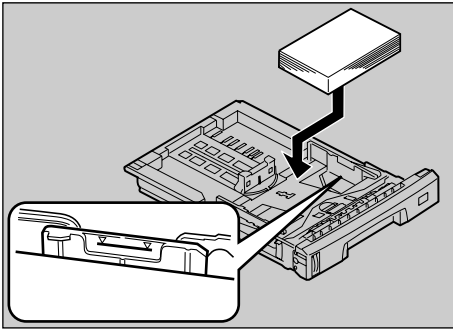
給紙トレイ、増設給紙トレイユニットに用紙をセットする方法について説明します。
本体の給紙トレイと増設給紙トレイユニットの用紙のセット方法は同じです。ここでは本体の給紙トレイを例に説明します。

重要

- 給紙トレイを引き出すときは、強く引き出さないで下さい。トレイが落下し、怪我の原因になります。
- セットする用紙の量は、給紙トレイ内に示された上限表示（▿）を超えないようにしてください。紙づまりの原因になることがあります。
- 一つのトレイに、異なる種類の用紙を混在させないでください。
- 印刷中に、前カバーや上カバー、手差しトレイの開閉、給紙トレイの引き出しを行わないでください。

1 給紙トレイをゆっくりと引き抜き、完全に取り出します。

AZH046S

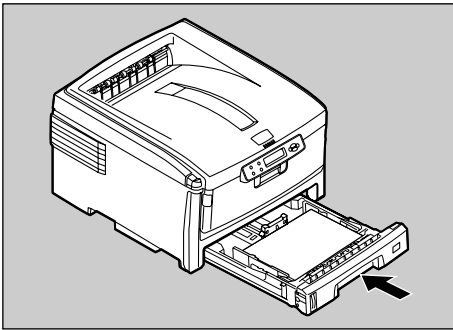
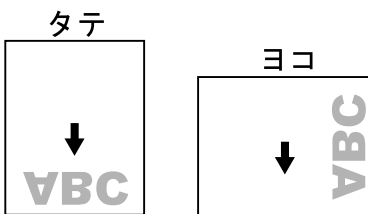
2 用紙をよくさばき、上下左右をそろえます。

TPOH800J

3 印刷する面を下にして用紙をセットします。

AZH047S

セットする用紙の量は、給紙トレイ内に示された上限表示（▿）を超えないようにしてください。

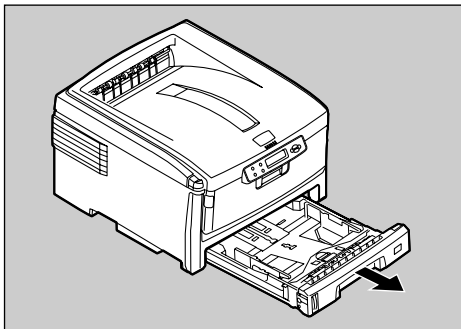
4 給紙トレイをプリンターに差し込み、奥までゆっくりと押し込みます。

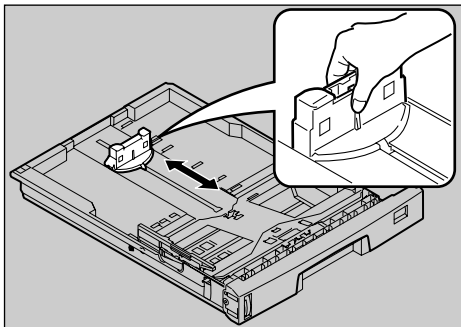
AZH049S

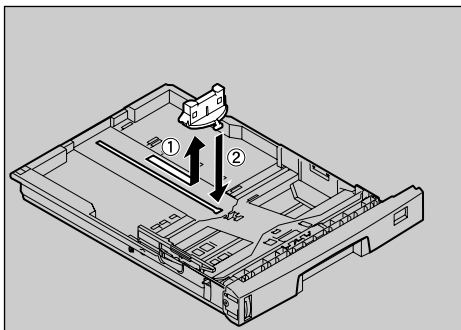
補足

- 用紙のセット方向

AZH048D

給紙トレイ（標準）、増設給紙トレイユニットの用紙サイズを変更する

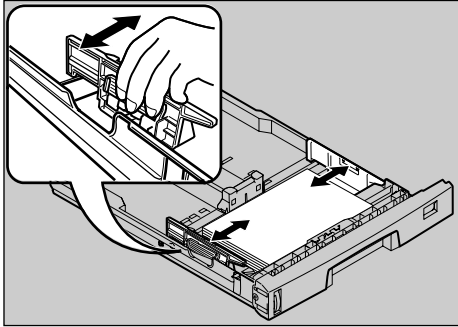
給紙トレイ、増設トレイユニットの用紙サイズを変更する方法を説明します。

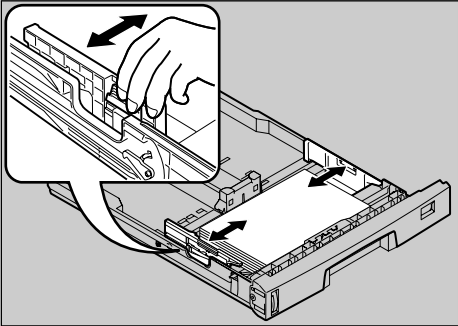
1 給紙トレイをゆっくりと引き抜き、完全に取り出します。

AZH046S

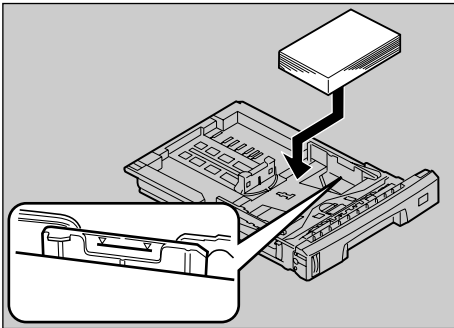
2 用紙ストッパを用紙サイズに合わせて移動させ、固定します。

AZH093S

3 A6 サイズの用紙をセットする場合は、用紙ストッパを手前まで移動させて外してから、図の位置に取り付けます。

AZH094S

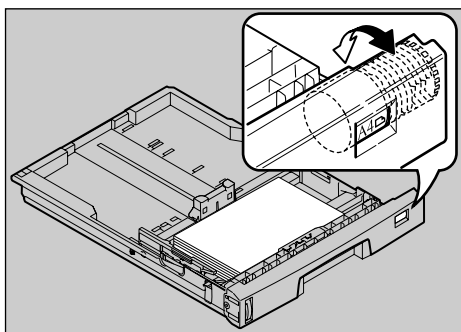
4 用紙ガイドの図の位置をつまみながら、用紙ガイドをセットする用紙サイズに合わせます。

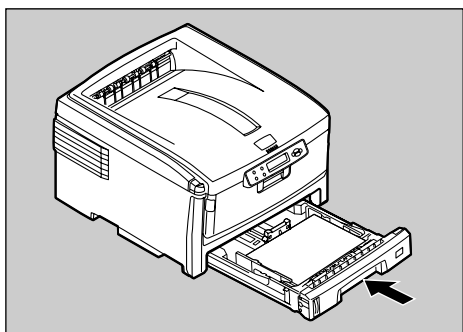
・本体トレイ

AZH051S

・増設トレイ

AZH052S

5 印刷する面を下にして用紙をセットします。

AZH047S

用紙と用紙ストッパ、用紙ガイドの間にすき間がないことを確認してください。すき間がある場合は用紙ストッパ、用紙ガイドを操作して調節してください。

6 用紙サイズダイヤルを、セットした用紙のサイズに合わせます。

AZH050S

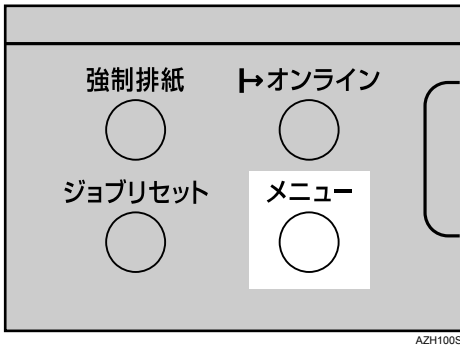
7 給紙トレイをプリンターに差し込み、奥までゆっくりと押し込みます。

AZH049S

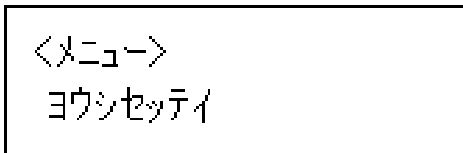
不定形サイズの用紙をセットする

給紙トレイに不定形サイズの用紙をセットする方法の説明です。

重要

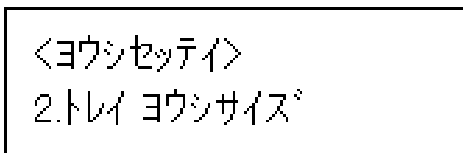
- 不定形サイズの用紙を印刷するときは、必ず操作部またはプリンタードライバーで用紙サイズを設定してください。
- 不定形サイズの設定は、操作部で行った設定よりもプリンタードライバーの設定が優先します。プリンタードライバーで設定する場合は、操作部での設定は不要です。ただし、RPCS/RPDL 以外のプリンタードライバーを使用して印刷するときは、操作部で設定する必要があります（RPDL は、プリンタードライバーで別途設定が必要になります。詳しくはプリンタードライバーのヘルプを参照してください）。
- 給紙トレイにセットできる用紙サイズの範囲は、以下のとおりです。
  - 給紙トレイ 1：縦 182～420mm、横 100～297mm
  - 増設トレイユニット：縦 182～420mm、横 148～297mm
- 不定形サイズの設定ができないアプリケーションでは印刷できません。
- 給紙トレイにセットできない長さの用紙は、手差しトレイにセットしてください。印刷を行う場合は、プリンタードライバーから手差しトレイを選択して印刷してください。

1 ［メニュー］キーを押します。

メニュー画面が表示されます。

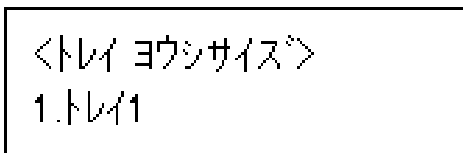
2 ［▽］［△］キーを押して［ヨウシセッテイ］を表示させ、［OK］キーを押します。

<メニュー>
ヨウシセッテイ

用紙設定メニューが表示されます。

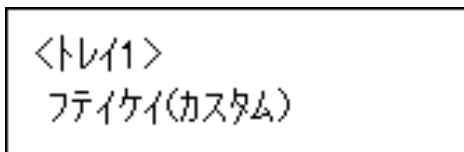
3 ［▽］［△］キーを押して［2. トレイ ヨウシサイズ］を表示させ、［OK］キーを押します。

<ヨウシセッテイ>
2.トレイ ヨウシサイズ

給紙トレイの選択画面が表示されます。

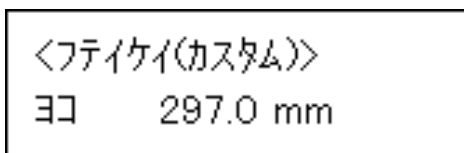
4 ［▽］［△］キーを押して目的の給紙トレイを表示させ、［OK］キーを押します。

<トレイ ヨウシサイズ>
1.トレイ1

用紙サイズの選択画面が表示されます。

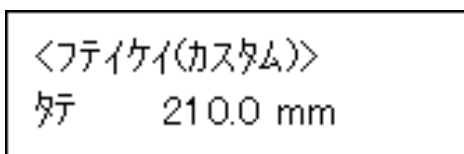
5 ［フテイケイ（カスタム）］が表示されていることを確認し、［OK］キーを押します。

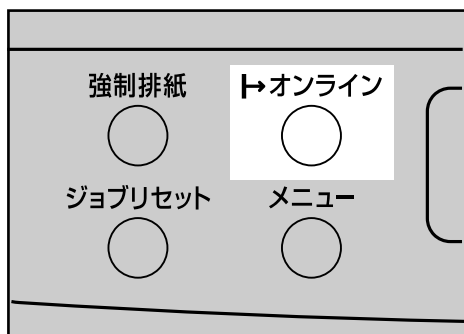
<トレイ1>
フテイケイ(カスタム)

不定形サイズの設定画面が表示されます。

6 ［▽］［△］キーを押して給紙方向に対して横のサイズを表示させ、［OK］キーを押します。

<フテイケイ(カスタム)>
ヨコ　　297.0 mm

押し続けると 1mm 単位でスクロールします。
縦の入力画面が表示されます。

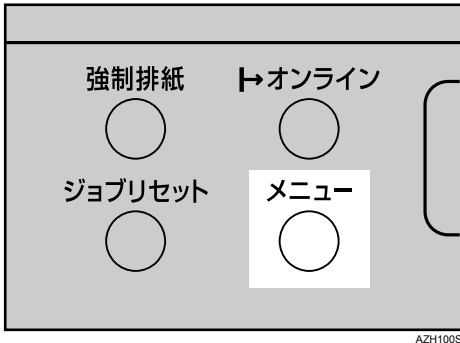
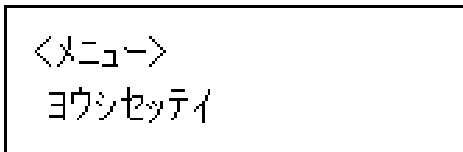
7 ［▽］［△］キーを押して給紙方向に対して縦のサイズを表示させ、［OK］キーを押します。

<フテイケイ(カスタム)>
タテ　　210.0 mm

設定が確定し、約２秒後に用紙サイズの選択画面に戻ります。

8 ［オンライン］キーを押します。

通常の画面に戻ります。

給紙トレイの用紙種類を設定する

用紙の種類の設定方法に関する説明です。セットした用紙の種類を設定することで、より適切な印刷を行うことができます。

1 操作部の［メニュー］キーを押します。

メニュー画面が表示されます。

2 ［▽］［△］キーを押して［ヨウシセッテイ］を表示させ、［OK］キーを押します。

<メニュー>
ヨウシセッテイ

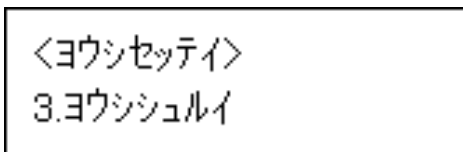
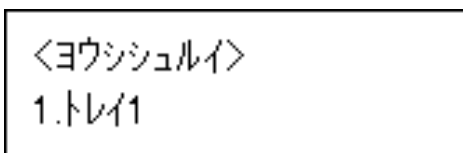
用紙設定画面が表示されます。

3 ［▽］［△］キーを押して［3. ヨウシシュルイ］を表示させ、［OK］キーを押します。

<ヨウシセッテイ>
3.ヨウシシュルイ

給紙トレイ選択画面が表示されます。

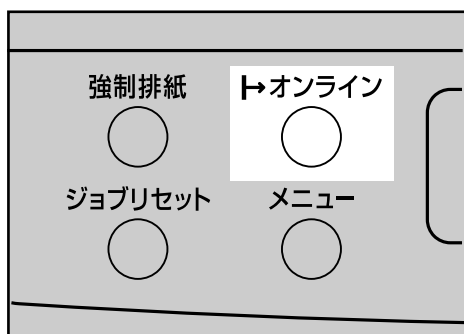
4 ［▽］［△］キーを押して目的の給紙トレイを表示させ、［OK］キーを押します。

<ヨウシシュルイ>
1.トレイ1

用紙種類の選択画面が表示されます。

5 ［▽］［△］キーを押してセットした用紙の種類を表示させ、［OK］キーを押します。

```
<トレイ1>
*フツウシ
```

設定が確定し、約2秒後に給紙トレイ選択画面に戻ります。

6 ［オンライン］キーを押します。

通常の画面に戻ります。

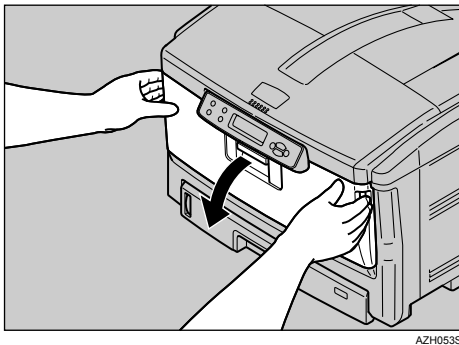
手差しトレイに用紙をセットする

手差しトレイには、普通紙以外に郵便はがきやラベル紙、A3▯より長い用紙など、給紙トレイにセットできない用紙をセットすることができます。

重要

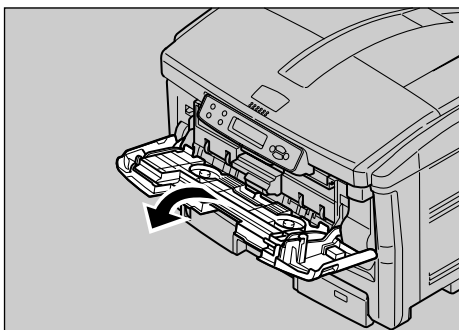
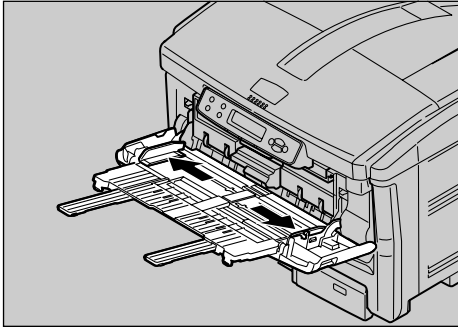
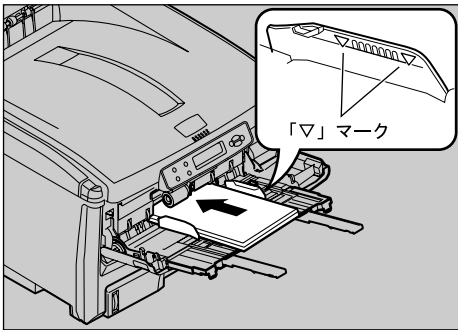
- 手差しトレイは自動トレイ選択の対象となりませんので、手差しトレイから印刷する場合は、プリンタードライバーの給紙トレイの設定を「手差しトレイ」に設定してください。
- セットした用紙が手差しトレイガイドの上限表示（▿）を超えていないことを確認してください。
- 用紙の厚さや紙幅により用紙の送られ方や画質が異なりますので、事前にご使用になる用紙で印刷結果を確認してください。
- 手差しトレイを閉じる際は、必ずプレートをロックしてください。ロックしないと、手差しトレイが開かなくなる場合があります。

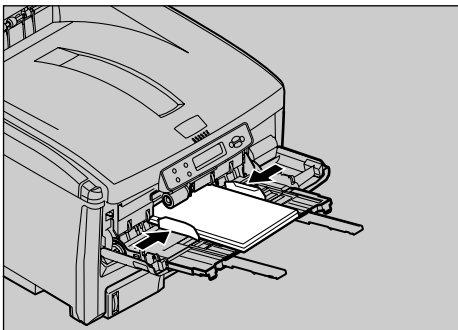
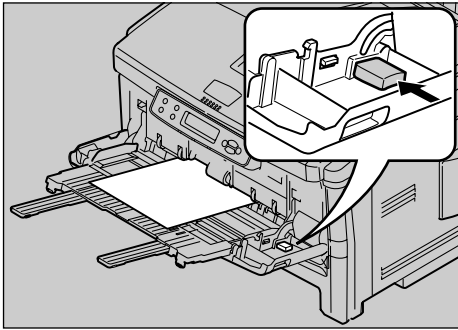
■手差しトレイの用紙セット方法

1 手差しトレイカバーを手前に引いて開けます。

AZH053S

2 折りたたまれているトレイを開きます。

AZH054S

5

3 用紙サポータを引き出し、手差しトレイガイドを外側いっぱいに広げます。

4 印刷面を上にして用紙を突き当たるまで差し込みます。

用紙の量は手差しトレイガイドの上限表示（▿）を超えないようにセットしてください。

5 手差しトレイガイドを用紙に押し当てます。

6 セットボタンを押します。

AZH058S

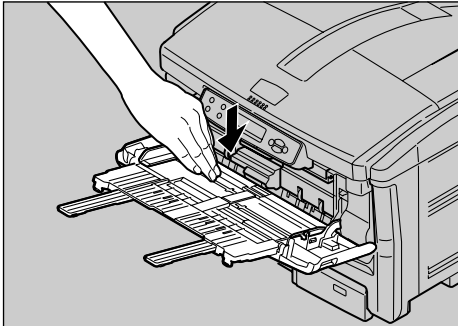
補足

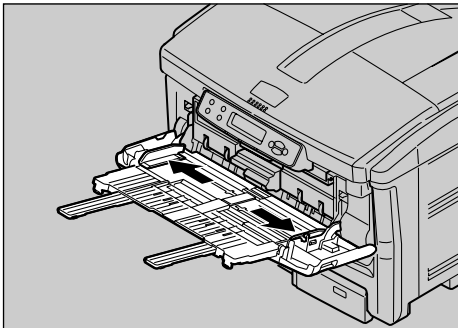
- セットした用紙が手差しトレイガイドの上限表示（▿）を超えていないことを確認してください。
- 不定形サイズの用紙をセットするときは、必ず操作部またはプリンタードライバーで用紙サイズを設定してください。不定形サイズの設定については、「手差しトレイに不定形サイズの用紙をセットする」を参照してください。
- 用紙の種類の設定については、「給紙トレイの用紙種類を設定する」を参照してください。
- 用紙をセットせずに印刷を行った場合、エラーとなります。その場合は用紙をセットし［OK］を押すと印刷が開始されます。

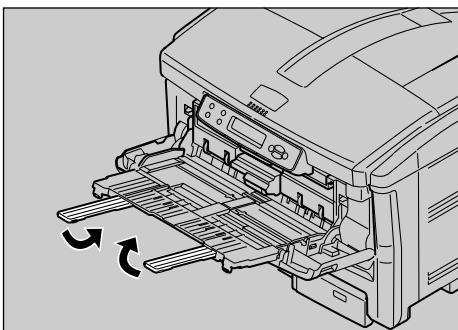
参照

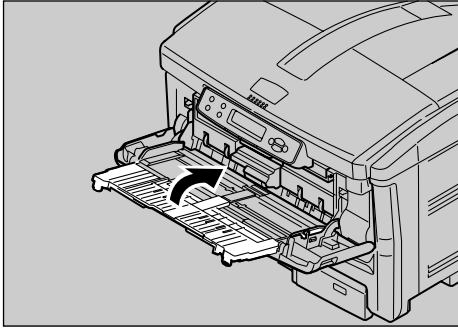
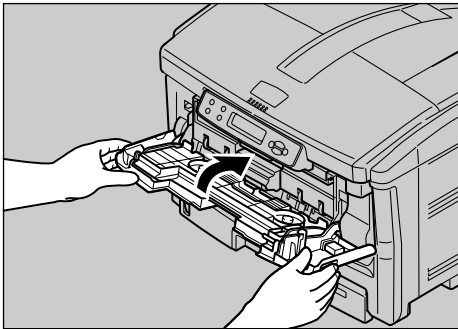
- P.111 「給紙トレイの用紙種類を設定する」
- P.119 「手差しトレイに不定形サイズの用紙をセットする」

■手差しトレイの閉じ方

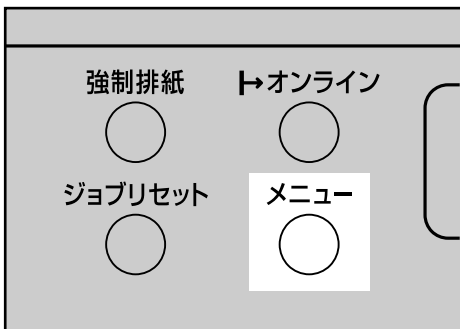
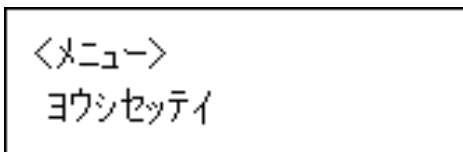
1 手差しトレイのプレートを、ロックするまで手で押し下げます。

AZH182S

2 手差しトレイガイドを外側いっぱいに広げます。

AZH055S

3 用紙サポータを収納します。

AZH149S

4 トレイを折りたたみます。

5 手差しトレイカバーを閉じます。

手差しトレイに定形サイズの用紙をセットする

手差しトレイに定形サイズの用紙をセットする方法の説明です。

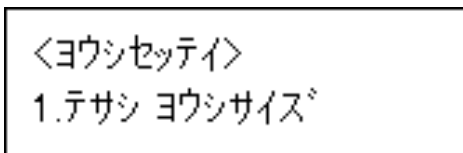
1 操作部の［メニュー］キーを押します。

メニュー画面が表示されます。

2 [▽] [△] キーを押して [ヨウシセッテイ] を表示させ、[OK] キーを押します。

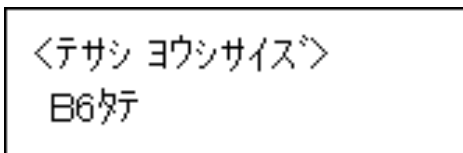
<メニュー>
ヨウシセッテイ

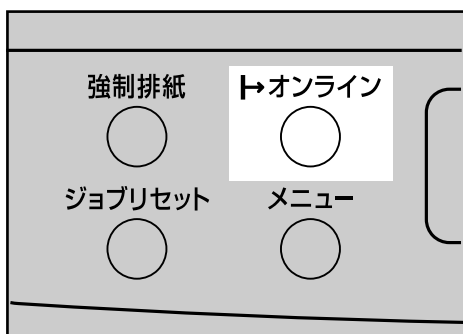
用紙設定画面が表示されます。

3 [▽] [△] キーを押して [1. テサシ ヨウシサイズ] を表示させ、[OK] キーを押します。

<ヨウシセッテイ>
1.テサシ ヨウシサイズ

手差しトレイの用紙サイズの選択画面が表示されます。

4 [▽] [△] キーを押して、セットした用紙サイズとセット方向の組み合わせを表示させ、[OK] キーを押します。

<テサシ ヨウシサイズ>
B6タテ

設定が確定し、約 2 秒後に用紙設定画面に戻ります。

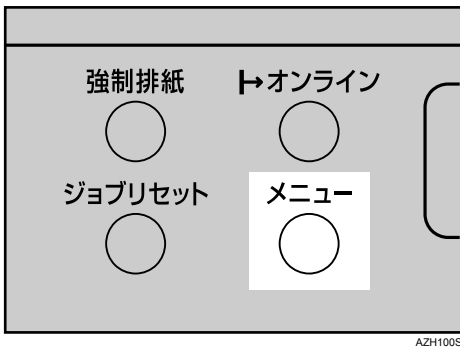
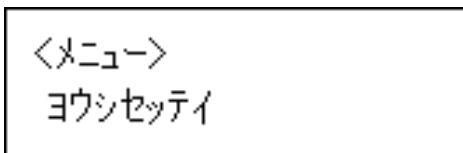
5 [オンライン] キーを押します。

通常の画面に戻ります。

手差しトレイに不定形サイズの用紙をセットする

手差しトレイに不定形サイズの用紙をセットする方法の説明です。

★ 重要

- 不定形サイズの用紙を印刷するときは、必ず操作部またはプリンタードライバーで用紙サイズを設定してください。
- 不定形サイズの設定は、操作部で行った設定よりもプリンタードライバーの設定が優先します。プリンタードライバーで設定する場合は、操作部での設定は不要です。ただし、RPCS/RPDL 以外のプリンタードライバーを使用して印刷するときは、操作部で設定する必要があります（RPDL は、プリンタードライバーで別途設定が必要になります。詳しくはプリンタードライバーのヘルプを参照してください）。
- 不定形サイズの設定ができないアプリケーションでは、印刷できません。

1 操作部の［メニュー］キーを押します。

メニュー画面が表示されます。

2 ［▽］［△］キーを押して［ヨウシセッテイ］を表示させ、［OK］キーを押します。

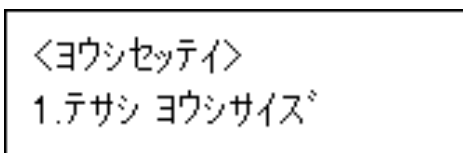
<メニュー>
ヨウシセッテイ

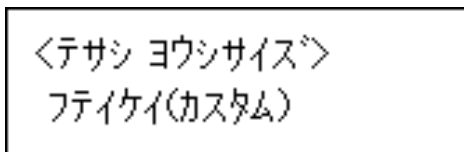
用紙設定画面が表示されます。

3 ［▽］［△］キーを押して［1. テサシ ヨウシサイズ］を表示させ、［OK］キーを押します。

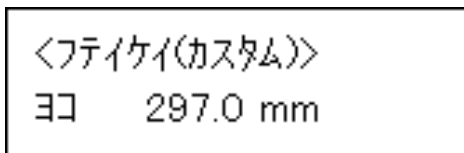
<ヨウシセッテイ>
1.テサシ ヨウシサイズ

手差しトレイの用紙サイズの選択画面が表示されます。

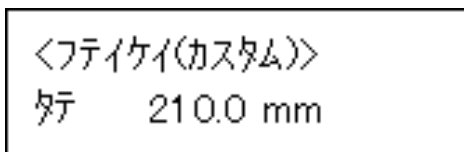
5

4 **[▽] [△] キーを押して [フテイケイ（カスタム）] を表示させ、[OK] キーを押します。**

```
<テサシ ヨウシサイズ>
 フテイケイ(カスタム)
```

不定形サイズの入力画面が表示されます。

5 **[▽] [△] キーを押して給紙方向に対して横のサイズを表示させ、[OK] キーを押します。**

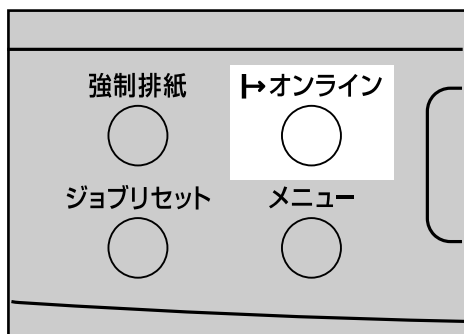
```
<フテイケイ(カスタム)>
ヨコ     297.0 mm
```

押し続けると 1mm 単位でスクロールします。
縦の入力画面が表示されます。

6 **[▽] [△] キーを押して給紙方向に対して縦のサイズを表示させ、[OK] キーを押します。**

```
<フテイケイ(カスタム)>
タテ     210.0 mm
```

設定が確定し、約 2 秒後に用紙サイズの選択画面に戻ります。

7 **[オンライン] キーを押します。**

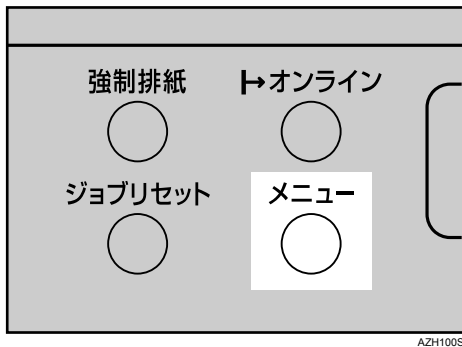
通常の画面に戻ります。

5

手差しトレイの用紙種類を設定する

セットした用紙の種類を設定することでより適切な印刷を行うことができます。

重要

・郵便はがきを手差しトレイにセットしたときは、必ず用紙の種類を設定してください。

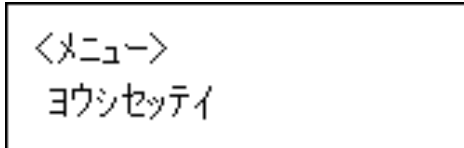
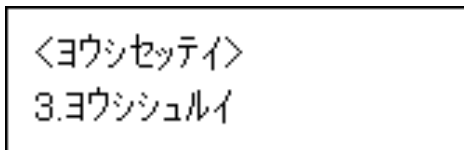
1 操作部の［メニュー］キーを押します。

メニュー画面が表示されます。

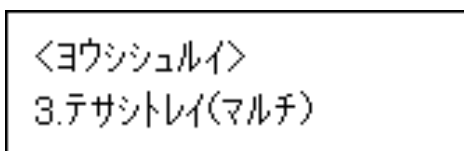
2 ［▽］［△］キーを押して［ヨウシセッテイ］を表示させ、［OK］キーを押します。

<メニュー>
ヨウシセッテイ

用紙設定画面が表示されます。

3 ［▽］［△］キーを押して［3. ヨウシシュルイ］を表示させ、［OK］キーを押します。

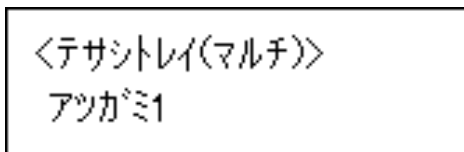
<ヨウシセッテイ>
3.ヨウシシュルイ

給紙トレイ選択画面が表示されます。

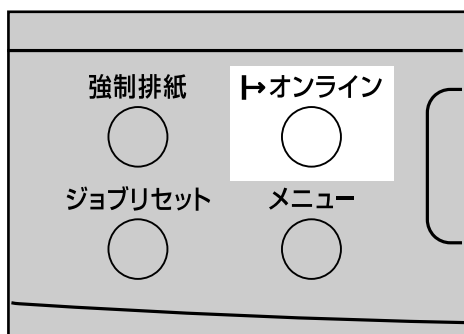
4 ［▽］［△］キーを押して［5. テサシトレイ］を表示させ、［OK］キーを押します。

<ヨウシシュルイ>
3.テサシトレイ(マルチ)

用紙種類の選択画面が表示されます。

5

5 ［▽］［△］キーを押してセットした用紙の種類を表示させ、［OK］キーを押します。

<ﾃｻｼﾄﾚｲ(ﾏﾙﾁ)>
ｱﾂｶﾞﾐ1

設定が確定し、約 2 秒後に給紙トレイ選択画面に戻ります。

6 ［オンライン］キーを押します。

通常の画面に戻ります。

補足

- 両面印刷ができない用紙の種類は、以下のとおりです。
  - ラベル紙、光沢紙、コート紙、はがき、封筒

6. 消耗品の交換

消耗品の交換方法について説明します。

トナーカートリッジを交換する

トナーカートリッジの交換方法について説明します。

⚠警告

	・トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。
	・トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、火気のある場所に保管しないでください。引火して、やけどや火災の原因になります。

⚠注意

	・トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、子供の手に触れないようにしてください。もし子供が誤ってトナーを飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けてください。
	・トナー（使用済みトナーを含む）を吸い込んだ場合は、多量の水でうがいをし、空気の新鮮な場所に移動してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。
	・トナー（使用済みトナーを含む）が手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。
	・トナー（使用済みトナーを含む）が目に入った場合は、直ちに大量の水で洗浄してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。
	・トナー（使用済みトナーを含む）を飲み込んだ場合は、胃の内容物を大量の水で希釈してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

- 紙づまりの処置やトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで衣服や手などを汚さないように注意してください。トナーが手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。
- 衣服についた場合は、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。

- トナー容器を無理に開けないでください。トナーが飛び散った場合、トナーを吸い込んでしまったり、服や手を汚す原因となります。

- 機械内部には高温の部分があります。紙づまりの処置の際は、本書で指定している場所以外には触れないでください。やけどの原因になります。

- 使用済みのトナーは、トナー粉が飛び散らないように袋に入れて保管してください。

操作部に次のメッセージが表示されたときは、トナーカートリッジの寿命が近づいています。新しいトナーカートリッジに早急に交換してください。[*1]

xxxﾄﾅｰﾜｽﾞｶ

上記メッセージが表示された後もトナーカートリッジを交換せずに使用を続けていると、トナーカートリッジの寿命になったときに操作部に次のメッセージが表示され印刷が停止します。このメッセージが表示されたときは、新しいトナーカートリッジに交換してください。[*1]

ﾄﾅｰｦﾎｷｭｳｼﾃｸﾀﾞｻｲ
xxx

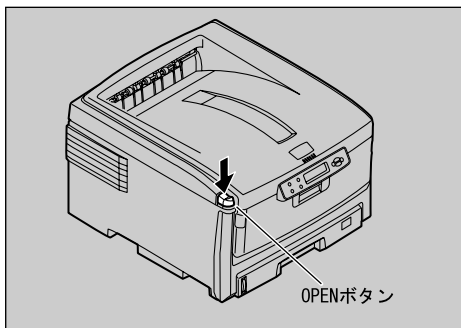
[*1] xxx には各色が表示されます。

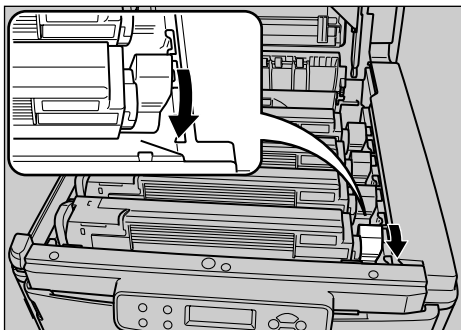
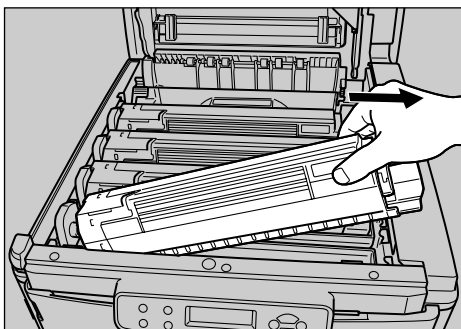
重要

- 製品購入時に添付されているトナーカートリッジは、A4、5%の印刷密度の場合、約 2000 枚印刷可能です。
- 開封後 1 年以上経過すると印刷品質が低下しますので、新しいトナーカートリッジを準備してください。
- トナーカートリッジ交換の目安は、5%の印字密度の場合（1 ページの印刷可能領域でトナーのついている面積の割合）、A4 横サイズの用紙（片面・連続印刷の場合）で約 6000 枚（IPSiO SP トナー xxx [*1] C710 の場合）です。

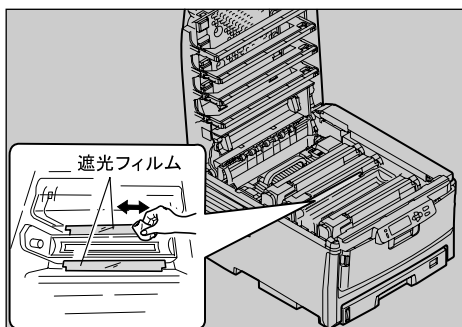
  [*1] xxx は各色を表します。
- 実際の交換サイクルは用紙サイズ・種類、用紙方向、原稿内容、1 ジョブあたりの連続印刷ページ数、使用環境等によって異なります。
- 商品本来の性能を発揮させるために、リコー純正の消耗品をご使用ください。純正品以外の消耗品をご使用になると、印刷品質の低下をはじめ本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の消耗品をご使用になって生じた不具合の対応は、無償保証期間中あるいは保守契約期間中であっても有償となります。（純正品以外の消耗品の使用がすべて不具合を起こすわけではありませんが、ご使用にあたっては十分ご注意ください。）
- 消耗品はお早めにお求めくださることをお勧めします。消耗品をお買い求めの際は、「消耗品一覧」を参照してください。

6

1 OPEN ボタンを押して上カバーを開けます。

2 交換するトナーカートリッジをラベルの色で確認します。

3 トナーカートリッジの緑色のレバーを、矢印の方向に止まるまで押します。

4 トナーカートリッジのレバー側の端を持って斜めに持ち上げ、横に引き抜きます。

トナーカートリッジのレバーと反対側はドラムユニットのポスト（突起部）が差し込まれています。無理に持ち上げたり、引き抜くと、ポスト（突起部）が破損することがあります。

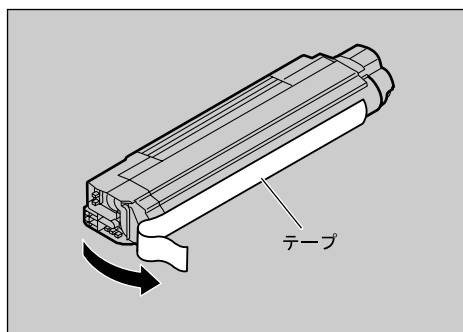
5 使用済みのカートリッジを袋に入れます。

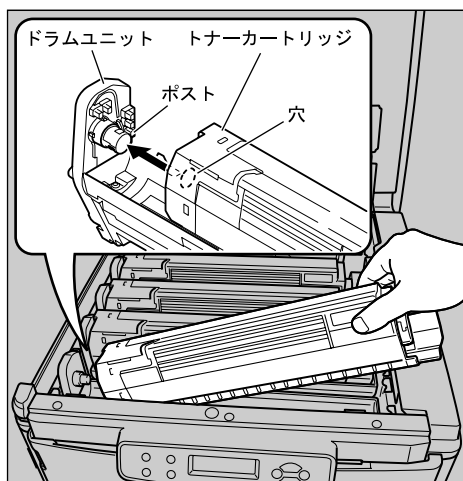
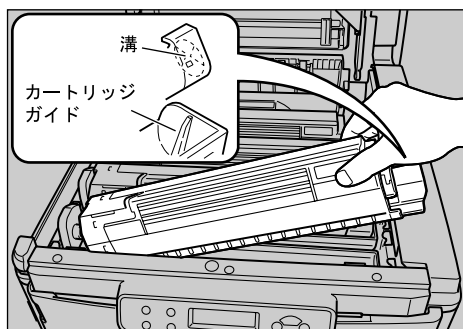
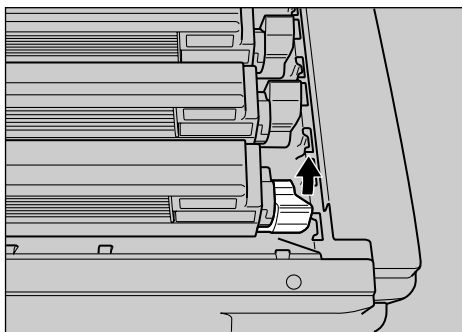
トナー交換時に遮光フィルムにトナーを落とした場合は、LED レンズにトナーがつく可能性があります。LED レンズクリーナー、または柔らかいティッシュペーパーで拭きとってください。

6 新しいトナーカートリッジを梱包箱から取り出します。

新しいトナーカートリッジの色に間違いがないことを確認してください。

7 トナーカートリッジの色を確認します。

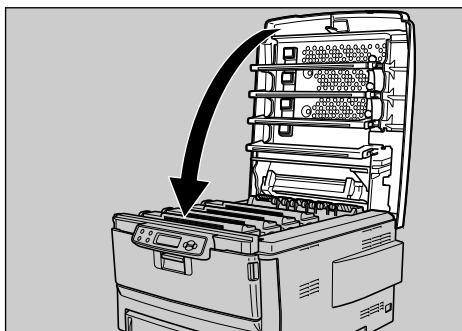
8 トナーカートリッジを上下左右に数回振ります。

9 トナーカートリッジを水平にして、テープをゆっくりとはがします。

10 トナーカートリッジと差し込むドラムユニットの色が合っていることを確認します。

11 テープをはがした面を下にして、トナーカートリッジ穴を左側のポストに差し込みます。

12 トナーカートリッジの右側の溝をカートリッジガイドに合わせ、しっかり押し込みます。

13 トナーカートリッジのレバーを矢印の方向に止まるまでまわします。

トナーカートリッジを無理に押し込まないでください。きちんと入らないときは、トナーカートリッジのラベルの色とドラムユニットのラベルの色が合っているか確認してください。色が一致しないとトナーカートリッジは取り付けられないようになっています。
トナーカートリッジがきちんと固定されていないと、印字品質が低下することがあります。

14 LED ヘッドの清掃を行います。

LEDヘッドの清掃方法については、P.144「LEDヘッドを清掃する」を参照してください。

15 上カバーを閉じます。

ご使用後のトナーカートリッジは、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。リコー HP よりもお申し込みいただけます。
http://www.ricoh.co.jp/ecology/recycle/toner/index.html
なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物または回収システムにより処理してください。

補足

- トナーカートリッジを交換しても［トナーヲホキュウシテクダサイ］のメッセージが消えないときは、トナーカートリッジを取り付け直してください。

参照

- P.204 「消耗品一覧」
- P.144 「LED ヘッドを清掃する」

ドラムユニットを交換する

ドラムユニットの交換方法について説明します。

⚠警告

- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。

- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、火気のある場所に保管しないでください。引火して、やけどや火災の原因になります。

⚠注意

- トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、子供の手に触れないようにしてください。もし子供が誤ってトナーを飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けてください。

- トナー（使用済みトナーを含む）を吸い込んだ場合は、多量の水でうがいをし、空気の新鮮な場所に移動してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

- トナー（使用済みトナーを含む）が手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。

- トナー（使用済みトナーを含む）が目に入った場合は、直ちに大量の水で洗浄してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

- トナー（使用済みトナーを含む）を飲み込んだ場合は、胃の内容物を大量の水で希釈してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

- 紙づまりの処置やトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで衣服や手などを汚さないように注意してください。トナーが手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。
- 衣服についた場合は、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。

- トナー容器を無理に開けないでください。トナーが飛び散った場合、トナーを吸い込んでしまったり、服や手を汚す原因となります。

6

・機械内部には高温の部分があります。紙づまりの処置の際は、本書で指定している場所以外には触れないでください。やけどの原因になります。

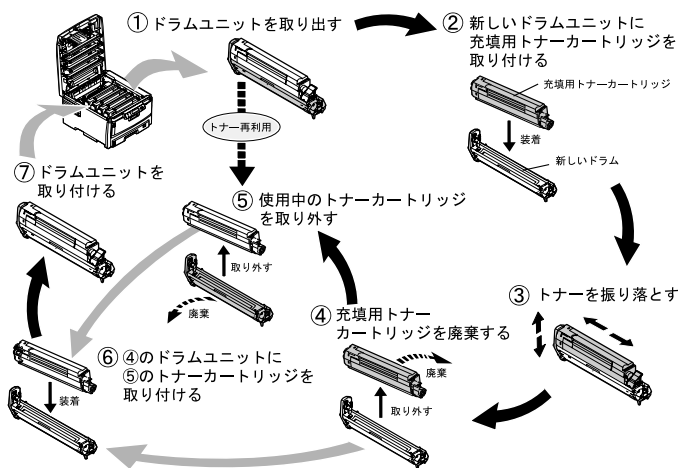
・使用済みのトナーは、トナー粉が飛び散らないように袋に入れて保管してください。

操作部に次のメッセージが表示されたときは、ドラムユニットの寿命です。新しいドラムユニットに交換してください。[*1]

xxxドラムユニットヲ
コウカンシテクダサイ

[*1] xxx には「クロ」または「カラー」が表示されます。

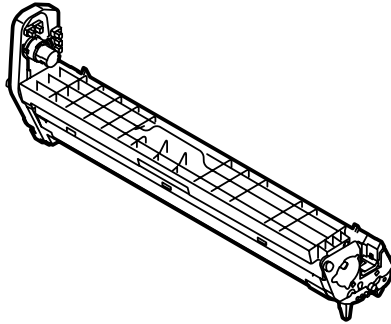
・「クロ」の場合は、ドラムユニットブラックを交換してください。
・「カラー」の場合は、ドラムユニットカラー（３色とも）を交換してください。

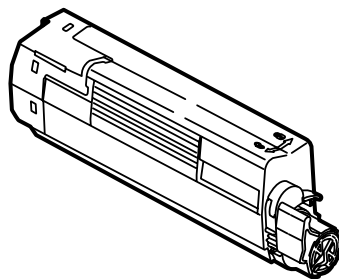
ドラムユニット交換の流れ

ドラムユニット交換の詳細は、手順を参照してください。

重要

- 開封後 1 年以上経過すると印刷品質が低下しますので、新しいドラムユニットを準備してください。
- ドラムユニット交換の目安は、A4 横サイズの用紙（片面・連続印刷の場合）で約 20,000 枚です。1 枚ずつ印刷する場合には、約半分でドラム寿命になります。
- 商品本来の性能を発揮させるために、リコー純正の消耗品をご使用ください。純正品以外の消耗品をご使用になると、印刷品質の低下をはじめ本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の消耗品をご使用になって生じた不具合の対応は、無償保証期間中あるいは保守契約期間中であっても有償となります。（純正品以外の消耗品の使用がすべて不具合を起こすわけではありませんが、ご使用にあたっては十分ご注意ください。）
- 消耗品はお早めにお求めくださることをお勧めします。消耗品をお買い求めの際は、「消耗品一覧」を参照してください。

1 同梱品を確認します。

- ドラムユニット
  新しいドラムユニットです。新しいドラムユニットの入っている包装袋は使用済みのドラムユニットを廃棄する際に使用しますので、破棄しないでください。

AZH176S

- 充填用トナーカートリッジ
  新しいドラムユニットにトナーを充填するためのトナーカートリッジです。新しいドラムユニットはトナーが空の状態のため、プリンターにセットする前に充填用トナーカートリッジでトナーを充填します。この充填用トナーカートリッジはトナー充填後に廃棄します。トナーを充填したドラムユニットに、使用中だったトナーカートリッジを取り付けて、プリンターにセットします。

AZH175S

- 充填用トナーカートリッジ廃棄用袋
  トナー充填後の充填用トナーカートリッジを廃棄する際に使用する袋です。
  - IPSiO SP　ドラムユニット　カラー C710 の場合：3 枚
  - IPSiO SP　ドラムユニット　ブラック C710 の場合：1 枚

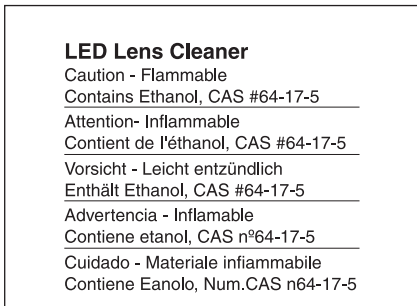
- LED レンズクリーナー
  LED ヘッドを清掃するときに使用するクリーナーです。

LED Lens Cleaner
Caution - Flammable
Contains Ethanol, CAS #64-17-5

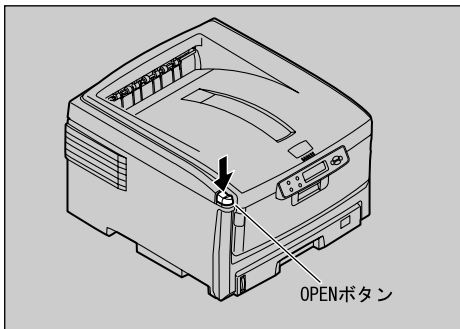
Attention- Inflammable
Contient de l'éthanol, CAS #64-17-5

Vorsicht - Leicht entzündlich
Enthält Ethanol, CAS #64-17-5

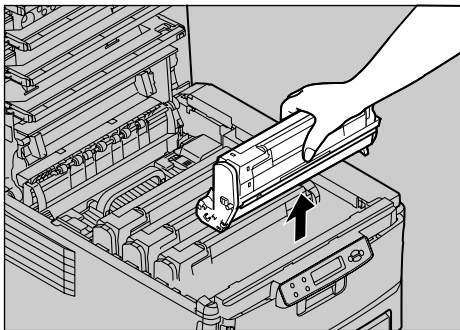
Advertencia - Inflamable
Contiene etanol, CAS nº64-17-5

Cuidado - Materiale infiammabile
Contiene Eanolo, Num.CAS n64-17-5

AZH201S

2 プリンターの電源を切り、電源コードを抜きます。

3 OPEN ボタンを押し、上カバーを開けます。

AZH010D

4 交換するドラムユニットを、ラベルの色で確認します。

5 トナーカートリッジをつけたまま、交換するドラムユニットを取り出します。

AZH066S

ドラムユニットを傾けないでください。トナーがこぼれる場合があります。

6 取り出したドラムユニットは、新聞紙等の上に置いておきます。

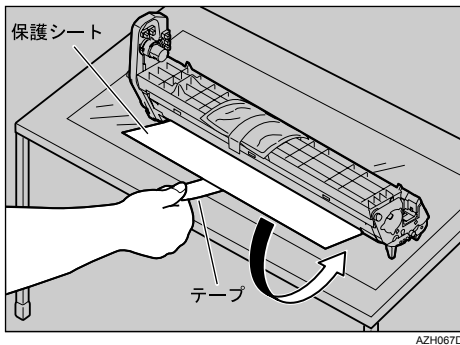
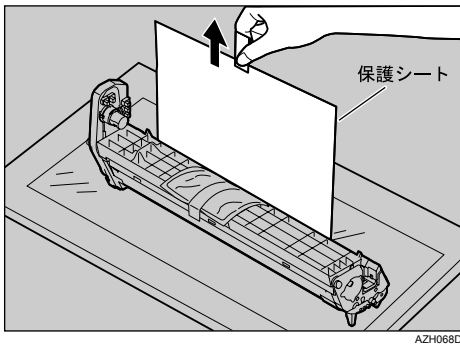
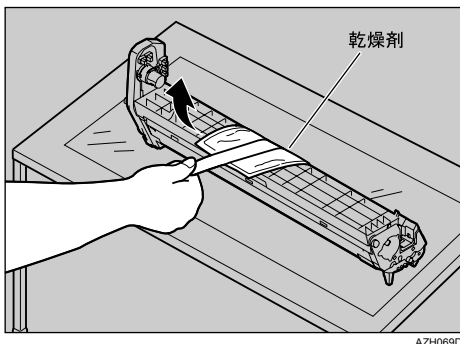
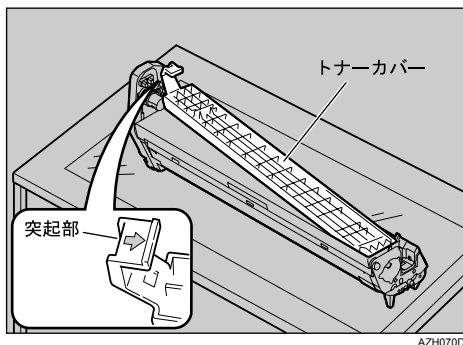
6

7 新しいドラムユニットを梱包箱から取り出します。

新しいドラムユニットの入っている包装袋は、使用済みのドラムユニットを廃棄する際に使用しますので、破棄しないでください。

ドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため取り扱いには十分注意してください。

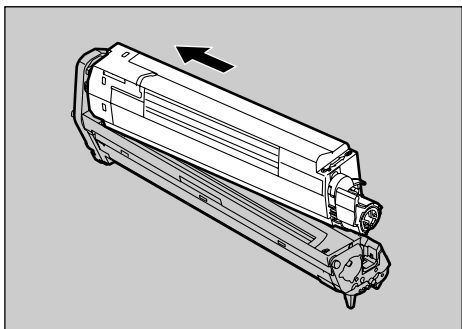
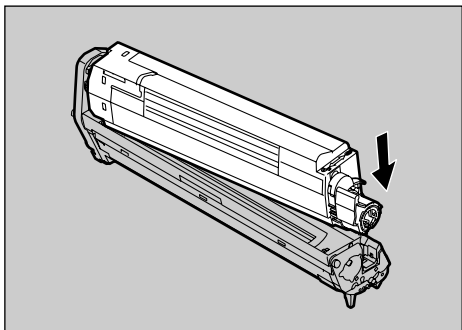
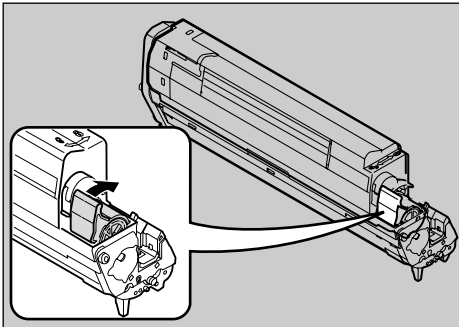
ドラムユニットは直射日光や強い光（約 1500 ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも 5 分以上は放置しないでください。

8 新しいドラムユニットを新聞紙等の上に置き、保護シートをとめているテープをはがします。

9 保護シートを矢印の方向に引き抜きます。

10 乾燥剤を取り外します。

11 トナーカバーを取り外します。

12 充填用トナーカートリッジを梱包箱から取り出します。

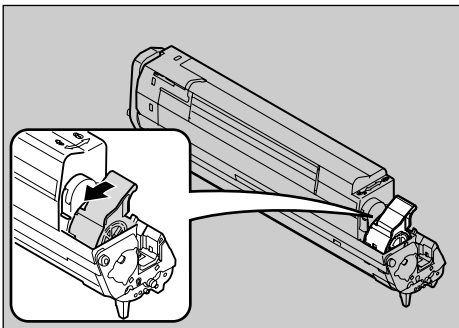
トナーカートリッジの色に間違いがないことを確認してください。

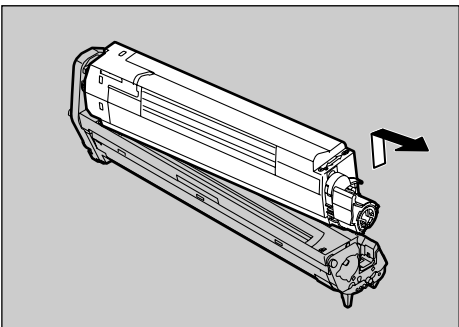
13 充填用トナーカートリッジを水平にして、上下左右に数回振ります。

14 充填用トナーカートリッジを新聞紙等の上に置き、テープをはがします。

15 テープをはがした面を下にして、充填用トナーカートリッジの穴をドラムユニットの左側のポスト（突起部）に差し込みます。

16 充填用トナーカートリッジの右側の溝をカートリッジガイドに合わせ、しっかり押し込みます。

17 充填用トナーカートリッジのレバーを矢印の方向に止まるまで回します。

AZH074S

18 充填用トナーカートリッジを取り付けたドラムユニットを軽く数回振り、トナーをドラムユニット内に落とします。

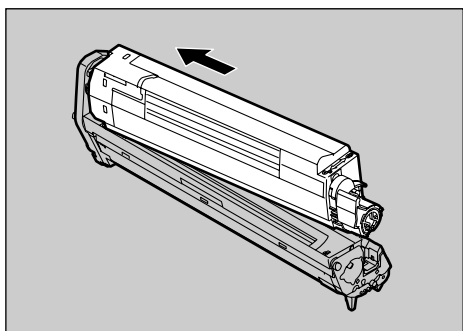
19 充填用トナーカートリッジの緑色のレバーを矢印の方向に止まるまで回します。

AZH075S

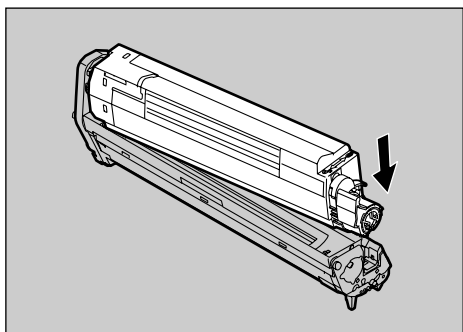
20 トナーカートリッジのレバー側の端を持って、斜めに持ち上げ、横方向に引き抜きます。

AZH076S

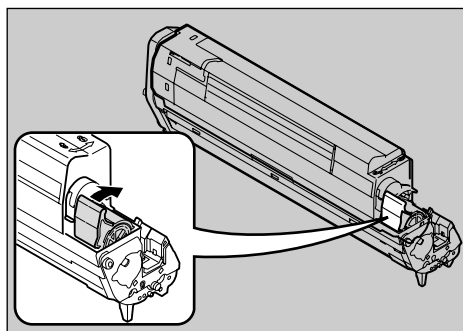
トナーカートリッジのレバーと反対側はドラムユニットのポスト（突起部）が差し込まれています。無理に持ち上げたり、引き抜くと、ポスト（突起部）が破損することがあります。

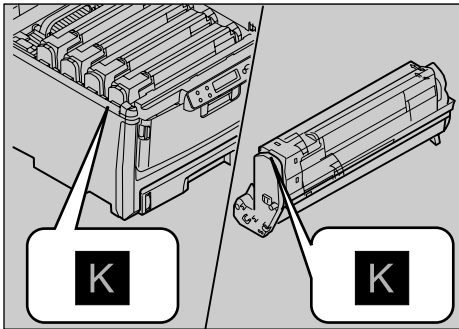
21 充填用トナーカートリッジを廃棄用袋に入れます。

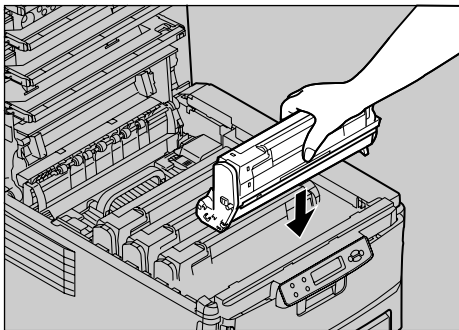
22 手順 **19** ～ **20** と同様に使用済みのドラムユニットに取り付けられていたトナーカートリッジを取り外します。

23 使用済みのドラムユニットに取り付けられていたトナーカートリッジの穴を、新しいドラムユニットの左側のポスト（突起部）に差し込みます。

AZH072S

24 トナーカートリッジの右側の溝をカートリッジガイドに合わせ、しっかり押し込みます。

AZH073S

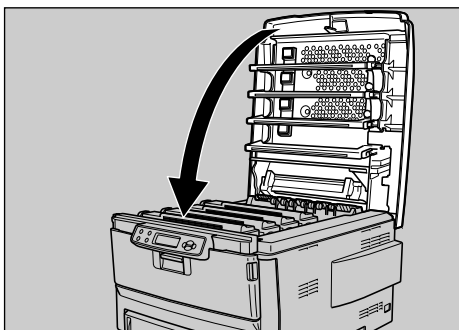
25 トナーカートリッジの緑色のレバーを矢印の方向に止まるまで回します。

AZH074S

26 ドラムユニットのラベルの色とプリンターのラベルの色が合っていることを確認します。

AZH177S

27 ドラムユニットを静かにセットします。

AZH066S

28 LED ヘッドの清掃を行います。

LED ヘッドの清掃方法については、P.144 「LED ヘッドを清掃する」を参照してください。

29 上カバーを閉じます。

AZH022S

取り外した部品は、販売店またはサービス実施店にお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、お客様で処理される場合は、一般のプラスチック廃棄物あるいは回収システムにより処理してください。

6

7. 清掃・調整

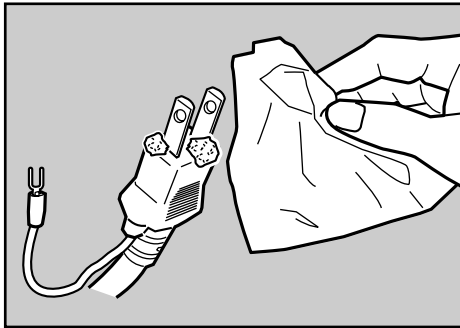
本機の清掃と調整について説明します。

清掃するときの注意

プリンターを清掃するときの注意事項です。

⚠注意

・機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。

・電源プラグは年に1回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と刃の周辺部分を清掃してください。ほこりがたまると、火災の原因になります。

ZKDH700J

プリンターを良好な状態に保ち、きれいに印刷するために、定期的に清掃してください。まず、やわらかい布で空拭きします。空拭きで汚れが取れないときは、やわらかい布を水でぬらし、固く絞ってから拭いてください。水でも取れない汚れは、中性洗剤を使って拭き、水拭きして、そのあと空拭きし、水気を十分に取ります。

重要

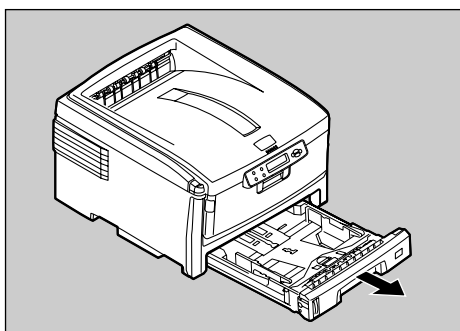
- ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品を使用したり、殺虫剤をかけたりしないでください。変形、変色、ひび割れの原因となります。
- プリンターの内部にほこりや汚れがあるときは、乾いた清潔な布で拭いてください。

フリクションパッドを清掃する

標準紙以外の用紙を使用したときなど、紙粉が多く出てフリクションパッドが汚れると、用紙が多重送りされたり、つまったりする原因になります。その場合、フリクションパッドを清掃します。

重要

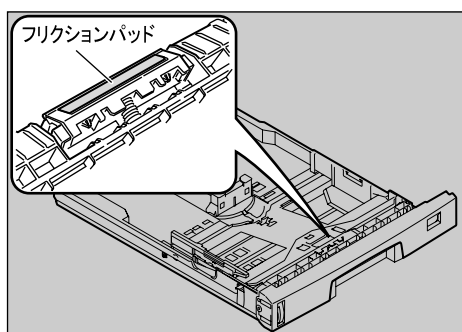
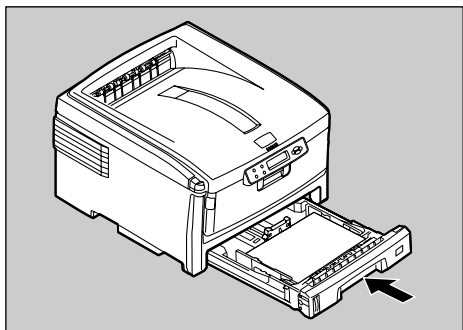
- アルコールや洗浄剤などは使わないでください。
- 給紙トレイを引き出すときは、強く引き出さないで下さい。トレイが落下し、怪我の原因になります。
- 用紙をセットした給紙トレイをプリンターにセットするときは、ゆっくりと入れてください。トレイを勢いよく入れると、トレイの用紙ガイドがずれることがあります。

1 給紙トレイを引き抜きます。

AZH046S

2 用紙が入っているときは取り出します。

3 水でぬらし固く絞った布で、フリクションパッドを拭きます。

AZH078D

7

4 用紙をセットしてから、給紙トレイを本体にゆっくりとセットします。

AZH049S

補足

- フリクションパッドを清掃しても用紙が多重送りされたり、つまったりする場合は、サービス実施店に連絡してください。
- オプションの増設給紙トレイユニットを取り付けているときは、本体のフリクションパッドと同じように増設給紙トレイユニットのフリクションパッドも清掃してください。

給紙コロを清掃する

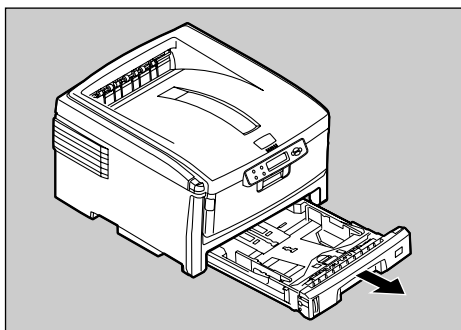
給紙コロの清掃方法についての説明です。
標準紙以外の用紙を使用したときなど、紙粉が多く出て給紙コロが汚れると、用紙が送られなかったり、つまったりする原因になります。その場合、給紙コロを清掃します。

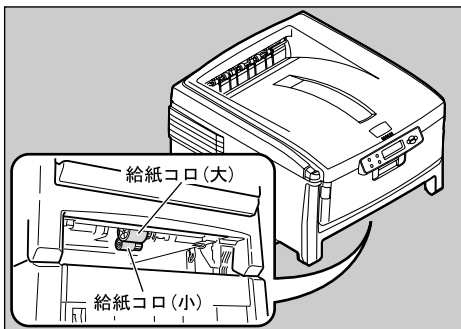
給紙トレイ 1、増設給紙トレイの給紙コロを清掃する

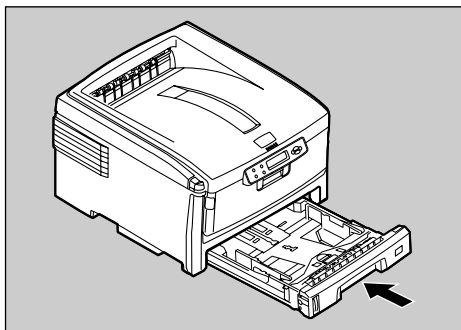
給紙トレイ 1、増設給紙トレイの給紙コロを清掃する方法の説明です。イラストは給紙トレイ 1 の清掃手順を示しています。

重要

- ぐらついた台の上や、傾いた所など不安定な場所に置かないでください。
- アルコールや洗浄剤などは使用しないでください。
- 用紙をセットした給紙トレイをプリンターにセットするときは、ゆっくりと入れてください。トレイを勢いよく入れると、トレイの用紙ガイドがずれることがあります。
- 増設給紙トレイユニットの給紙コロも同様に清掃できます。

1 給紙トレイ 1 を止まるまでゆっくり引き出し、引き抜きます。

AZH046S

2 給紙コロ（大）、給紙コロ（小）を、水を含ませて固く絞った布または LED レンズクリーナーで拭きます。

AZH080D

3 トレイ 1 を本体にゆっくりとセットします。

AZH183S

補足

- 増設給紙トレイユニットを取り付けているときは、本体トレイ用の給紙コロと同様の手順で増設給紙トレイユニットの給紙コロを清掃してください。

LED ヘッドを清掃する

LED ヘッドの清掃方法についての説明です。
印刷時にかすれや白いスジが入ったり、文字がにじんだりする場合に行ってください。

⚠注意

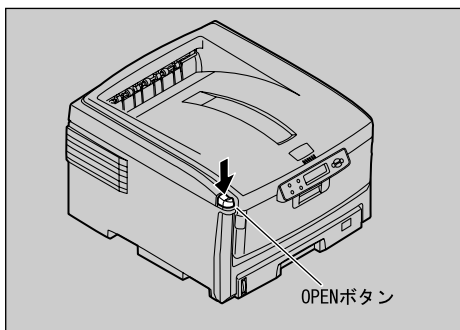
・機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。

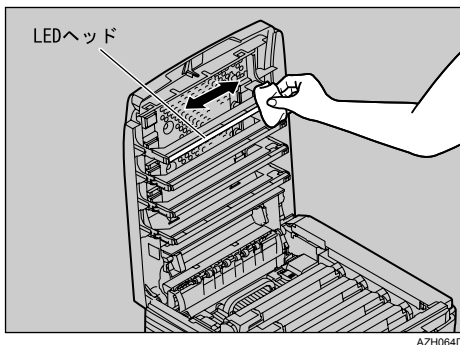
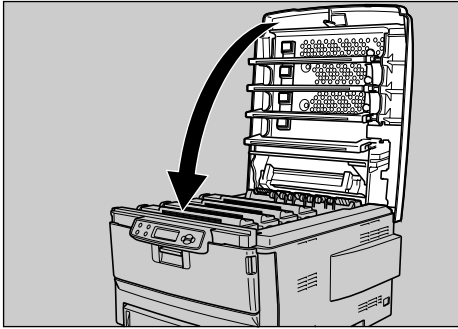
・レジストローラー周辺清掃は、プリンターの電源が切れていて、プリンター本体が常温であることを確認してから行ってください。やけどの原因になります。

重要

・アルコールや洗浄剤などは使用しないでください。

1 本機の電源を切ります。

2 OPEN ボタンを押して上カバーを開けます。

3 LEDレンズクリーナー、またはやわらかいティッシュペーパーでLEDヘッドのレンズ面（4ヶ所）を軽く拭きます。

7

4 上カバーを閉じます。

AZH022S

5 本機の電源を入れます。

補足

- トナーカートリッジを置くときは、机などの平らで突起物などのない場所を選んでください。
- トナーカートリッジは、斜めに立て掛けたり逆さまにしないでください。

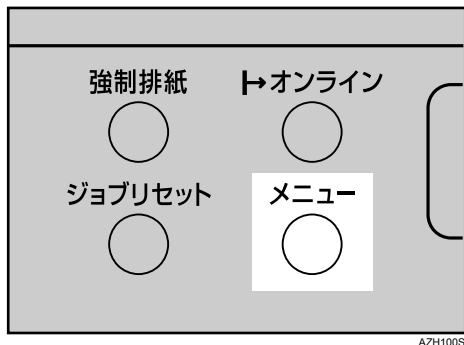
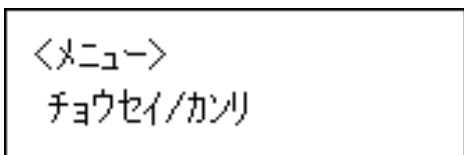
色ずれを補正する

色ずれ自動補正に関する説明です。
本機を移動したときや厚紙を印刷したとき、または通常の印刷を繰り返しているうちに、カラー原稿を印刷すると色ずれが発生することがあります。このとき、色ずれ自動補正を行うことにより適正な印刷結果を得ることができます。

1 操作部の［メニュー］キーを押します。

メニュー画面が表示されます。

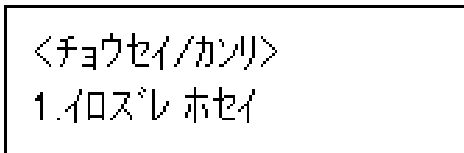
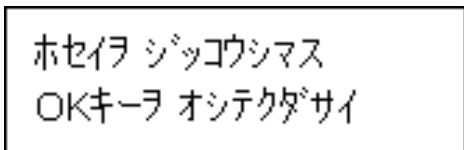
2 ［▽］［△］キーを押して［チョウセイ／カンリ］を選択し、［OK］キーを押します。

```
<メニュー>
 チョウセイ/カンリ
```

調整 / 管理画面が表示されます。

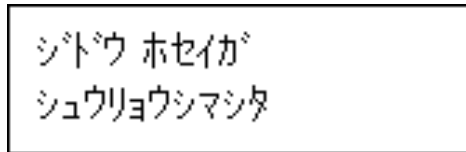
3 ［▽］［△］キーを押して［1. イロズレホセイ］を選択し、［OK］キーを押します。

```
<チョウセイ/カンリ>
1.イロズレ ホセイ
```

確認メッセージが表示されます。

```
ホセイヲ ジッコウシマス
OKキーヲ オシテクダサイ
```

4 ［OK］を押します。

色ずれ自動補正が始まり、メッセージが表示されます。実行中は電源ランプが点滅します。

```
ｼﾞﾄﾞｳ ﾎｾｲｶﾞ
ｼｭｳﾘｮｳｼﾏｼﾀ
```

色ずれ自動補正の実行時間は約 50 秒です。自動補正が終了すると電源ランプが点灯します。
調整 / 管理画面に戻ります。

5 ［OK］を押します。

［チョウセイ／カンリ］画面に戻ります。

6 ［オンライン］キーを押します。

通常の画面に戻ります。

7

カラー階調を補正する

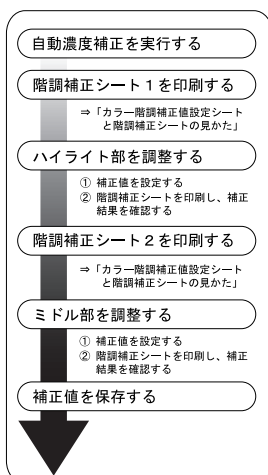
カラー階調の補正に関する説明です。

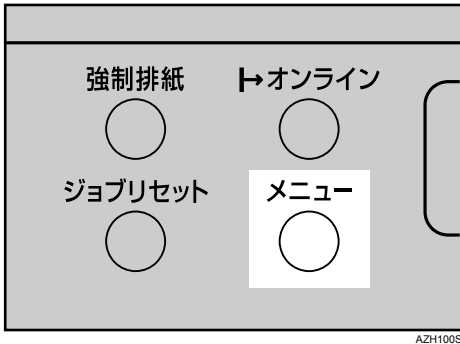
印刷を繰り返しているうちに色味が変化したり、トナーを交換したときに色味が変わるなど、カラー印刷の階調は、いろいろな要素で変化します。その場合、カラー階調を補正することにより、適切な階調の印刷結果を得ることができます。

補足

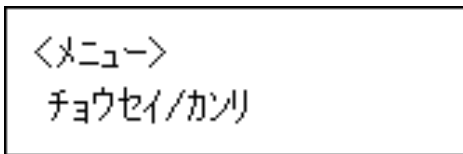
- 通常は特に設定する必要はありません。
- ある期間プリンターを休止させておくと、色味が変化することもあります。
- 1 回の操作で補正しきれないときは、必要に応じて数回補正を繰り返してください。
- 階調補正を行うと、印刷するすべてのユーザーの印刷結果に反映されます。
- 一連の操作で使用する階調補正シートの用紙は、同じ種類の用紙を使用してください。違う種類の用紙を使用すると正確に補正されません。
- 本体に同梱のカラー階調補正値設定シートが必要になります。

カラー階調の補正は次の流れで行います。

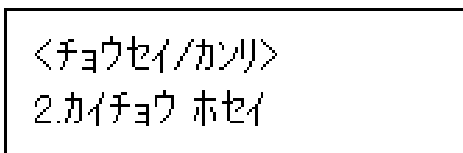
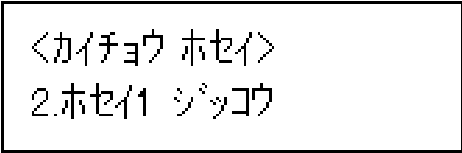
階調の補正値を設定する

補正値の調整方法に関する説明です。
印刷されたときに明るい部分（ハイライト部）と、中間の部分（ミドル部）の 2 つの部分の階調を補正します。

1 操作部の［メニュー］キーを押します。

メニュー画面が表示されます。

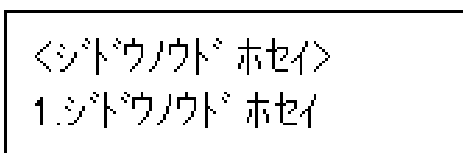
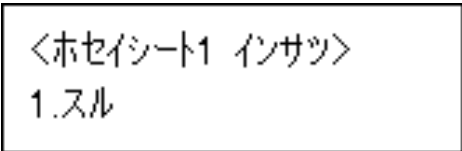
2 ［▽］［△］キーを押して［チョウセイ／カンリ］を選択し、［OK］キーを押します。

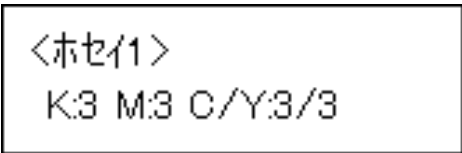
<メニュー>
チョウセイ/カンリ

調整 / 管理画面が表示されます。

3 ［▽］［△］キーを押して［2. カイチョウホセイ］を選択し、［OK］キーを押します。

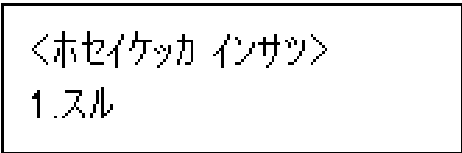
<チョウセイ/カンリ>
2.カイチョウ ホセイ

補正 2 だけを実行する場合は、手順 **11** に進んでください。

4 自動濃度補正を実行します。［1. ジドウノウドホセイ］が表示されていることを確認し、［OK］キーを押します。

<ジドウノウド ホセイ>
1.ジドウノウド ホセイ

5 ［OK］を押します。

自動濃度補正が始まり、メッセージが表示されます。自動濃度補正が終了すると確認のメッセージが表示され、階調補正画面に戻ります。

6 補正 1 を実行します。［▿］［▵］キーを押して［2. ホセイ 1 ジッコウ］を選択し、［OK］キーを押します。

<ｶｲﾁｮｳ ﾎｾｲ>
2.ﾎｾｲ1 ｼﾞｯｺｳ

7 ［1. スル］を選択して［OK］を押します。

<ﾎｾｲｼｰﾄ1 ｲﾝｻﾂ>
1.ｽﾙ

階調補正シート 1 が印刷されます。

8 補正 1 でハイライト部の階調の補正値を設定します。

<ﾎｾｲ1>
K:3 M:3 C/Y:3/3

［戻る］［OK］キーを押して目的の色を選択し、［▵］キー、［▿］キーで補正値を設定します。補正値は本体に同梱されているカラー階調補正値設定シートと前の手順で印刷された階調補正シート 1 を使用して設定します。K（ブラック）の場合は、カラー階調補正値設定シートの階調補正 1 の色見本（K）に補正値設定シート 1 の「K の調整」の補正値（0～6）を重ね、もっとも近い色の数値を設定します。

9 すべての設定が終わったら、［1. スル］を選択して［OK］を押し、補正結果を印刷します。

<ﾎｾｲｹｯｶ ｲﾝｻﾂ>
1.ｽﾙ

階調補正シート 1 が印刷されます。

10 **印刷された階調補正シート１を確認します。補正値を保存して終了する場合は、［1. ホゾンシテシュウリョウ］を選択し［OK］を押します。**

補正値を保存しないで終了する場合は、［戻る］を押します。保存しないで終了した場合は、補正値が反映されません。

<カイチョウ ホセイ1>
1.ホゾンシテ シュウリョウ

これで補正１の設定は終了です。補正２に進みます。

11 **［▽］［△］キーを押して［2. ホセイシート２　インサツ］を選択し、［OK］キーを押します。**

<カイチョウ ホセイ>
2.ホセイシート2 インサツ

12 **［1. スル］を選択して［OK］を押します。**

<ホセイシート2 インサツ>
1.スル

13 **補正1の階調の補正値設定と同様の操作を行い、補正2でミドル部の階調の補正値を設定します。**

14 **すべての設定が終わったら［オンライン］キーを押します。**

通常の画面に戻ります。

補足

・画面の表示は一例です。

7

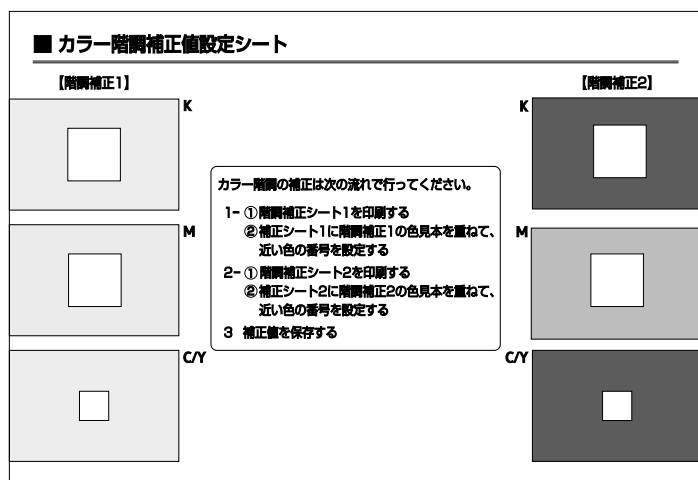
カラー階調補正値設定シートと階調補正シートの見かた

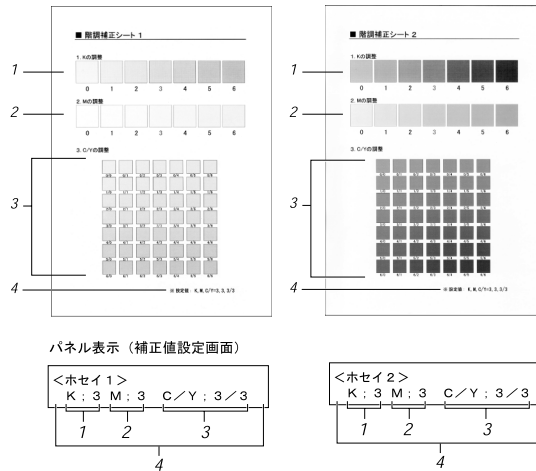
カラー階調補正値設定シートにはハイライト部設定用の色見本「階調補正 1」欄とミドル部設定用の色見本「階調補正 2」欄があります。
階調補正シートには、ハイライト部設定用の「階調補正シート 1」とミドル部設定用の「階調補正シート 2」の 2 種類があります。「階調補正シート 1」は補正 1 で、「階調補正シート 2」は補正 2 で使用します。

♦ 色見本と補正値

ここでは、カラー階調補正値設定シートの色見本と階調補正シートの補正値の見方について説明します。
K（ブラック）の設定方法を例に説明しています。設定方法は M（マゼンタ）の場合も同様です。C/Y（シアン / イエロー）は、2 色を組み合わせた状態で補正値を決めますが、パネル上では 1 色ずつ設定します。

補足

- カラー階調補正値設定シートの階調補正 1 の色見本（K）に補正値設定シート 1 の「K の調整」の補正値（0〜6）を重ね、色見本ともっとも近い補正色を見つけ、その補正値を操作パネルで設定します。現在設定されている補正値は赤色で印刷されます。

♦ 階調補正シートとパネル表示の関係

印刷した階調補正シートとパネル表示は次の図のように対応しています。
階調補正は、K（ブラック）、M（マゼンタ）、C（シアン）/Y（イエロー）の各色の補正値を階調補正シートを見て決め、操作パネルで設定します。

1 K（ブラック）の調整
ブラックのトナー１ 色のみを使用したときに印刷される色を調整します。現在設定されている補正値は、赤色で印刷されます。

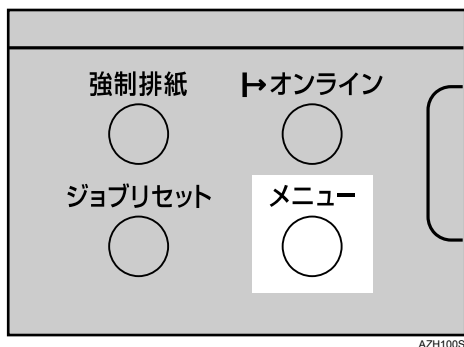
2 M（マゼンタ）の調整
マゼンタのトナー１色のみを使用したときに印刷される色を調整します。現在設定されている補正値は、赤色で印刷されます。

3 C（シアン）／Y（イエロー）の調整
シアンとイエローを使用したときに印刷される色を補正します。シアンとイエローは、2 色を組み合わせた状態で補正値を決めますが、パネル上では１色ずつ設定します。

4 設定値
階調補正シート印刷時に設定されている数値が表示されます。操作パネルで設定した数値と対応します。

階調の補正値を初期値に戻すには

階調設定した補正値を初期値に戻す方法の説明です。

1 操作部の［メニュー］キーを押します。

メニュー画面が表示されます。

2 ［▽］［△］キーを押して［チョウセイ／カンリ］を選択し、［OK］キーを押します。

<メニュー>
チョウセイ/カンリ

調整 / 管理画面が表示されます。

3 ［▽］［△］キーを押して［2. カイチョウホセイ］を選択し、［OK］を押します。

<チョウセイ/カンリ>
2.カイチョウ ホセイ

4 ［▽］［△］キーを押して［4. ホセイチ　クリア］を選択し、［OK］キーを押します。

<カイチョウ ホセイ>
4.ホセイチ クリア

5 確認メッセージが表示されます。[OK] を押し、補正値をクリアします。

```
ﾎｾｲﾁ ｸﾘｱ
OKｷｰﾃﾞ ｼﾞｯｺｳｼﾏｽ
```

6 階調補正値が初期値に戻ったことを示すメッセージが表示されます。

```
ｶｲﾁｮｳ ﾎｾｲﾁｦ
ｸﾘｱｼﾏｼﾀ
```

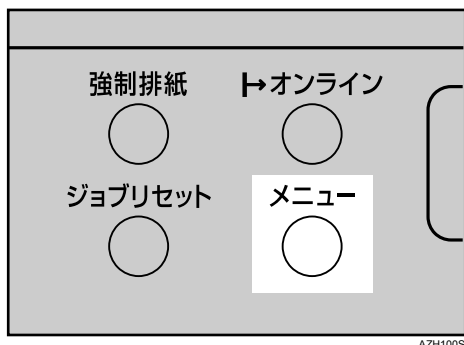
自動的に［カイチョウ　ホセイ］画面に戻ります。

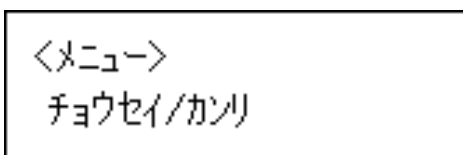
7 ［オンライン］キーを押します。

通常の画面に戻ります。

印刷位置を調整する

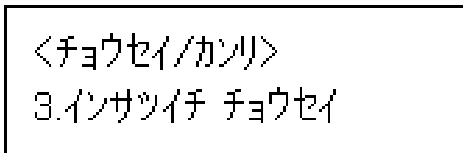
印刷位置の調整方法について説明します。
トレイごとの印刷位置を合わせるために印刷位置を調整することができます。縦横の方向は各トレイ共通です。通常は特に設定する必要はありませんが、オプションの増設給紙トレイユニットや両面ユニットを取り付けたときに調整します。

1 操作部の［メニュー］キーを押します。

メニュー画面が表示されます。

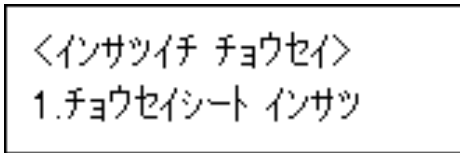
2 ［▽］［△］キーを押して［チョウセイ／カンリ］を表示させ、［OK］キーを押します。

<メニュー>
チョウセイ/カンリ

調整 / 管理メニューが表示されます。

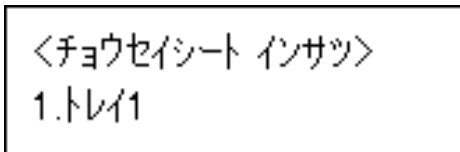
3 ［▽］［△］キーを押して［3. インサツイチ チョウセイ］を表示させ、［OK］キーを押します。

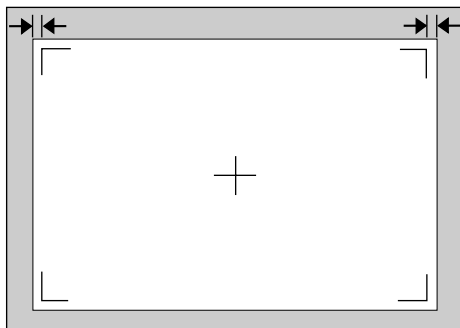
<チョウセイ/カンリ>
3.インサツイチ チョウセイ

印刷位置調整のメニューが表示されます。

4 印刷位置を調整するための目安とする調整シートを印刷します。[1. チョウセイシート インサツ] が表示されていることを確認して、[OK] キーを押します。

<ｲﾝｻﾂｲﾁ ﾁｮｳｾｲ>
1.ﾁｮｳｾｲｼｰﾄ ｲﾝｻﾂ

トレイ選択画面が表示されます。

5 [▿] [▵] キーを押して調整するトレイを表示させ、[OK] キーを押します。

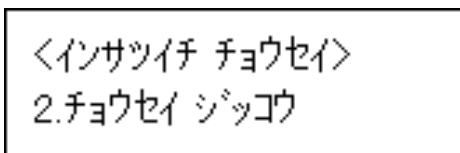
<ﾁｮｳｾｲｼｰﾄ ｲﾝｻﾂ>
1.ﾄﾚｲ1

「インサツチュウデス」のメッセージが表示され、調整シートが印刷されます。

6 印刷した調整シートを確認して、実際に印刷位置を調整します。

ここでの設定は調整シートの余白部分が等しくなるように調整します。

7 [戻る] キーを押します。

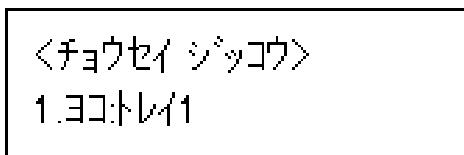
印刷位置調整のメニューに戻ります。

8 [▿] [▵] キーを押して [2. チョウセイ ジッコウ] を表示させ、[OK] キーを押します。

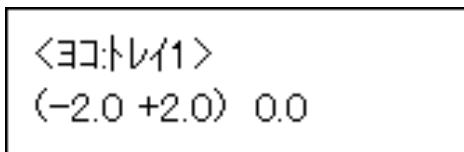
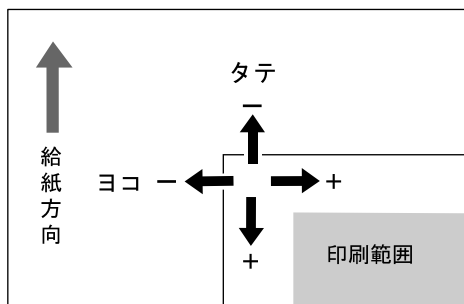
<ｲﾝｻﾂｲﾁ ﾁｮｳｾｲ>
2.ﾁｮｳｾｲ ｼﾞｯｺｳ

印刷位置調整の選択画面が表示されます。

7

9 [▽] [△] キーを押して調整するトレイを表示させ、[OK] キーを押します。

<ﾁｮｳｾｲ ｼﾞｯｺｳ>
1.ﾖｺ:ﾄﾚｲ1

印刷位置の設定画面が表示されます。

10 [▽] [△] キーを押して、数値（単位 mm）を現在の設定から変更します。

<ﾖｺ:ﾄﾚｲ1>
(−2.0 +2.0) 0.0

数値を大きくすると、印刷範囲を+方向にずらして印刷します。数値を小さくすると、印刷範囲を−方向にずらして印刷します。

[▽] [△] キーを押しつづけると、1.0mm 単位で設定できます。

11 [OK] キーを押します。

設定が確定し、約 2 秒後に印刷位置調整の選択画面に戻ります。

12 [戻る] キーを押します。

印刷位置調整のメニューを表示させます。

13 [▽] [△] キーを押して [1. チョウセイシート インサツ] を表示させ、[OK] キーを押します。

14 手順 5 を行い、調整した結果を確認します。

15 [オンライン] キーを押します。

通常の画面に戻ります。

8. 困ったときには

困ったときの対処方法や思いどおりに印刷できないときの対処方法について説明します。

操作部にメッセージが表示されたとき

主なメッセージについて説明します。その他のメッセージが表示されたときは、メッセージにしたがって対処してください。

補足

- お使いの機種によっては、該当しないメッセージがあります。
- 省エネモード中にエラーが発生した場合は、エラーメッセージは表示されません。
- エラーメッセージが表示されたまま省エネモードに移行すると、エラーの対処を行ってもメッセージは消えません。その場合は操作部のいずれかのボタンを押して、省エネモードを解除してください。
- 「エラーコードが表示されるメッセージ」は、システム設定メニューの［エラーヒョウジセッテイ］を［スベテヒョウジ］に設定すると、画面に表示されるようになります。

状態表示メッセージ

本機の状態を表示しているメッセージについて説明します。

メッセージ	状態
インサツチュウデス	印刷実行中です。
インサツデキマス	印刷可能な状態です。
ウェイティング	データ待ち状態です。
オフライン	印刷を実行するときは、［オンライン］キーを押して、オンライン状態にしてください。
オマチクダサイ	準備中または定着クールダウン中です。 「インサツデキマス」と表示されるまでお待ちください。
ショウエネモード	省エネモード中です。
ショウメイコウシンチュウ	@Remote 証明書の更新中です。 「インサツデキマス」と表示されるまでお待ちください。
ジョブリセットチュウ	印刷ジョブをリセット中です。 「インサツデキマス」と表示されるまでお待ちください。
セッテイヘンコウチュウ	設定変更中です。
ヘキサダンプ	16 進数でデータを印刷できるモードです。 印刷終了後に電源を切り、再度電源を入れてください。

メッセージ	状態
トナーホキュウチュウ	トナー補給中です。 「インサツデキマス」と表示されるまでお待ちください。
チョウセイチュウ	プロコン中、自動色ズレ補正中です。 「インサツデキマス」と表示されるまでお待ちください。

エラーコードが表示されないメッセージ

エラーコードが表示されないメッセージについて説明します。

◆ エラーコードが表示されないメッセージ（アルファベット順）

メッセージ / 交互表示される メッセージ	原因	対処方法・参照先
DHCP ガセッテイサレテイマス アドレスヘンコウハデキマセン	インターフェース設定メニューで [DHCP] が [On] に設定されているため、IPv4 アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスを変更することができません。	操作部で DHCP を［Off］に設定してください。詳しくは、『ソフトウェアガイド』「インターフェース設定メニュー」を参照してください。
Gate セツゾクエラー	RCG（Remote Communication Gate）と通信できません。	管理者に連絡してください。
P=XX I=XXXXXXXX デンゲンサイトウニュウ	コントローラー部に異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときは、サービス実施店に連絡してください。その際、エラーコード（左記の「XXX」部分）も連絡してください。
SD ニンショウシッパイ	拡張エミュレーションカードもしくは暗号化カードの認証に失敗しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときはサービス実施店に連絡してください。
PDF ファイルエラー	構文エラーなどが発生しました。	印刷しようとしている PDF ファイルが正しいかどうか確認してください。 PDF ファイル印刷については、『ソフトウェアガイド』「いろいろな印刷」を参照してください。
SD ニンショウシッパイ	拡張エミュレーションカードもしくは暗号化カードの認証に失敗しました。	電源を入れ直してください。それでもメッセージが消えないときはサービス実施店に連絡してください。

メッセージ / 交互表示される メッセージ	原因	対処方法・参照先
SSID ハ ニュウリョクサレテイマセン	インターフェース設定メニューで SSID が入力されていません。	操作部で SSID を入力してください。詳しくは、P.71 「拡張無線 LAN を使用する」を参照してください。
USB エラー	USBインターフェースに異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。

♦ エラーコードが表示されないメッセージ（50 音順）

ア行

メッセージ / 交互表示される メッセージ	原因	対処方法・参照先
アドホックモードデハ デンパソクテイデキマセン	インターフェース設定メニューの通信モードで、[アドホック］または［802.11 アドホック］が設定されている状態で、電波状態を確認しました。	電波状態を測定するには、通信モードで［インフラストラクチャー］に設定されている必要があります。詳しくは、P.71「拡張無線 LAN を使用する」を参照してください。
イーサネットエラー	イーサネットボードに異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。
イエロートナーワズカ	トナーカートリッジ　イエローの残量が少なくなっています。	トナー切れに備えて、トナーカートリッジ イエローを用意してください。
インサツデキマセン	印刷不許可のファイルを印刷しようとしています。	印刷不許可の設定を解除して印刷してください。
ウエカバーマタハ マエカバーヲシメテクダサイ	上カバーまたは前カバーが開いています。	上カバーまたは前カバーを閉めてください。
オプション RAM エラー	SDRAM モジュールに異常が発生しました。	SDRAM モジュールを交換してください。SDRAM モジュールの交換については、P.30「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。

カ行

トナーガアリマセン カートリッジ コウカン	トナーカートリッジが寿命になりました。	印刷面にかすれ、スジ、汚れが出たときは，新しいトナーカートリッジに交換してください。詳しくは、P.123「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。
カイテンショリジッコウ	RPCSプリンタードライバーで回転処理の設定に問題があります。	プリンタードライバーの設定が正しいかどうか確認してください。
カラードラムユニットヲコウカンシテクダサイ	ドラムユニット カラーの交換時期です。	ドラムユニット　カラーを交換してください。
キュウシトレイ#　エラー キョウセイインサツマタハ リセットゴデンゲン サイトウニュウシテクダサイ	表示されたトレイ#(1～2)に異常が発生しました。	別のトレイを指定し強制印刷を行うか、ジョブリセットを行ってください。または電源を入れ直してください。
キョウセイインサツマタハジョブリセットシテクダサイ /（用紙サイズ） （用紙種類）	自動選択の対象となるトレイ#(1～2、テサシ）に、プリンタードライバーや操作部で指定した用紙サイズ、用紙種類と一致するトレイがありません。	任意のトレイを選び、指定した用紙をセットします。操作部または用紙サイズダイヤルで用紙サイズ、用紙種類を合わせます。 給紙トレイを変更して印刷する場合は［強制排紙］キーを、送信データを取り消すときは［ジョブリセット］キーを押してください。
クロドラムユニットヲ コウカンシテクダサイ	ドラムユニット　ブラックの交換時期です。	ドラムユニット　ブラックを交換してください。
ケタスウガタダシクアリマセン （10 マタハ 26 ケタ）	インターフェース設定で入力された WEP キーが正しくありません。	WEP キーを正しく入力してください。詳しくは、P.75「WEP キーを設定する」を参照してください。

サ行

サービスコール　EC デンゲン　サイトウニュウ / ナオラナイバアイハ レンラクシテクダサイ	本機の内部で通信エラーが発生しています。	電源を入れ直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。
サービスコール　XXX-X デンゲン　サイトウニュウ / ナオラナイバアイハ レンラクシテクダサイ	故障しています。	電源を入れ直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。その際、エラーコード（左記の「XXX-X」部分）も連絡してください。
シアントナーワズカ	トナーカートリッジ　シアンの残量が少なくなっています。	トナー切れに備えて、トナーカートリッジ　シアンを用意してください。

タ行

テイチャク　コウカン	定着ユニットの交換時期です。	サービス実施店に連絡してください。
テイチャクユニットガアリマセン タダシクセットシテクダサイ	定着ユニットがセットされていないか、正しくセットされていません。	サービス実施店に連絡してください。
テンシャベルト　コウカン	転写ベルトの交換時期です。	サービス実施店に連絡してください。
テンシャユニットヲ コウカンシテクダサイ	転写ユニットの交換時期です。	サービス実施店に連絡してください。
テンシャユニットヲ タダシクセットシテクダサイ	転写ユニットが正しくセットされていません。	サービス実施店に連絡してください。
ドウサチュウハセンタクデキマセン	プリンターの動作中に補正メニューを選択しようとしています。	プリンターの動作中は補正メニューを選択できません。待機中に行ってください。
トナーガニンシキデキマセン イエロー / マゼンタ / シアン / ブラック	トナーカートリッジのブランド ID が認識できません。	純正トナーカートリッジをセットしてください。
トナーカートリッジカクニン イエロー イエロー / マゼンタ / シアン / ブラック	トナーカートリッジが正しくセットされていません。	トナーカートリッジを正しくセットしてください。
トナーヲホキュウシテクダサイ イエロー	トナーカートリッジ イエローの残量がありません。	トナーカートリッジ イエローを交換してください。
トナーヲホキュウシテクダサイ シアン	トナーカートリッジ シアンの残量がありません。	トナーカートリッジ シアンを交換してください。
トナーヲホキュウシテクダサイ ブラック	トナーカートリッジ　ブラックの残量がありません。	トナーカートリッジ ブラックを交換してください。
トナーヲホキュウシテクダサイ マゼンタ	トナーカートリッジ マゼンタの残量がありません。	トナーカートリッジ マゼンタを交換してください。
ドラムユニットヲタダシクセットシテクダサイ	ドラムユニットが正しくセットされていません。	ドラムユニットを正しくセットしてください。

トレイ#ニ　ヨウシヲホキュウ （マタハ　キョウセイインサツ） /（用紙サイズ） （用紙種類）	表示されたトレイ#（1～2、テサシ）に用紙がありません。	表示された給紙トレイに用紙を補給してください。給紙トレイを変更して印刷する場合は［強制排紙］キーを、送信データを取り消すときは［ジョブリセット］キーを押してください。
トレイ#ノ　サイズヲヘンコウ （マタハ　キョウセイインサツ） /（用紙サイズ） （用紙種類）	表示されたトレイ#（1～2、テサシ）の用紙サイズが、プリンタードライバーや操作部で指定したサイズと異なります。	表示されたトレイに必要なサイズの用紙をセットした上で、操作部または用紙サイズダイヤルで用紙サイズを設定し直してください。その後、印刷が始まります。 給紙トレイを変更して印刷する場合は［強制排紙］キーを、送信データを取り消すときは［ジョブリセット］キーを押してください。
トレイ#ノ　セッテイヲヘンコウ （マタハ　キョウセイインサツ） /（用紙サイズ） （用紙種類）	表示されたトレイ#（1～2、テサシ）の用紙のサイズまたは種類が、プリンタードライバーや操作部で指定した用紙のサイズまたは種類と異なります。	表示されたトレイに必要なサイズと種類の用紙をセットした上で、操作部または用紙サイズダイヤルで用紙サイズまたは用紙種類を設定し直してください。その後、印刷が始まります。 給紙トレイを変更して印刷する場合は［強制排紙］キーを、送信データを取り消すときは［ジョブリセット］キーを押してください。
トレイ#ヲ タダシクセット（マタハキョウセイインサツ）	表示されたトレイ#（1～2、テサシ）が正しくセットされていないか、ありません。 表示された給紙トレイを正しくセットしてください。	給紙トレイを変更して印刷する場合は［強制排紙］キーを、送信データを取り消すときは［ジョブリセット］キーを押してください。

ハ行

パスワードガ タダシクアリマセン	機密印刷のパスワード設定が正しくありません。	パスワードを確認してください。
パスワードフイッチ	暗号化されたPDFファイルのパスワードが一致していません。	正しいパスワードを入力してください。
ハッチュウシッパイ	消耗品の自動発注に失敗しました。	電源を入れ直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。
パラレルエラー	パラレルインターフェースに異常が発生しました。	電源を入れ直してください。また、適切なインターフェースケーブルを使用していることを確認してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。

ヒジュンセイトナー	リコー純正品以外のトナーカートリッジがセットされました。	リコー純正品のトナーカートリッジに交換してください。
ファイルシステムエラー	PDF ダイレクト印刷用の領域を確保できません。	システム設定メニューの[RAM ディスク]の設定値を増やすか、不要なファイルを削除してください。または SDRAM モジュールを増設してください。詳しくは、P.30「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
ファイルシステムフル	PDF ダイレクト印刷用の領域が不足しているため、PDF ダイレクト印刷を実行できません。	システム設定メニューの[RAM ディスク]の設定値を増やすか、不要なファイルを削除してください。または SDRAM モジュールを増設してください。詳しくは P.30「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
ブラックトナーワズカ	トナーカートリッジ　ブラックの残量が少なくなっています。	トナー切れに備えて、トナーカートリッジ　ブラックを用意してください。
プリンタフォントエラー	プリンターのフォントファイルに異常が発生しました。	電源を入れ直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。
プロキシカクニン	Proxy が設定されていません。Proxy のアドレスまたはポート番号が間違っています。	Proxy のアドレスまたはポート番号を正しく設定し、電源を入れ直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。
プロキシセッテイエラー	プロキシユーザー名もしくはパスワードが間違っています。	プロキシユーザー名もしくはパスワードを正しく設定してください。
プログラムハ トウロクサレテイマセン	プログラムが登録されていない状態で、内容印刷を実行しようとしています。	管理者に確認してください。
ブンショガアリマセン	試し印刷または機密印刷の対象となるファイルがありません。	試し印刷または機密印刷の対象となるファイルを確認してください。

マ行

マエカバーマタハウエカバー ヲシメテクダサイ	前カバーまたは上カバーが開いたままになっています。	前カバーまたは上カバーを閉めてください。
マゼンタトナーワズカ	トナーカートリッジ　マゼンタの残量が少なくなっています。	トナー切れに備えて、トナーカートリッジ　マゼンタを用意してください。

ムセンカードエラー	拡張無線 LAN カードに異常が発生しました。	・拡張無線 LAN カードをセットし直してください。詳しくは、P.43 「拡張無線 LAN ボードを取り付ける」を参照してください。 ・電源を入れ直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。
ムセンボードエラー	拡張無線 LAN ボードに異常が発生しました。	・拡張無線 LAN カードをセットし直してください。詳しくは、P.43 「拡張無線 LAN ボードを取り付ける」を参照してください。 ・電源を入れ直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。
メニュープロテクトサレテイマス セッテイヘンコウハ　デキマセン	メニュープロテクトされているメニューに入ろうとしました。	管理者に確認してください。

ヤ行

ヨウシガアリマセン	指定したトレイに用紙がセットされていません。	指定したトレイに用紙をセットしてください。詳しくは、P.104 「用紙をセットする」を参照してください。
ヨウシミスフィード キュウシトレイ / マエカバーヲアケテ ヨウシヲトリノゾイテクダサイ	本体の給紙部で紙づまり、または用紙の不送りが発生しました。	前カバーを開けて用紙を取り除いてください。
ヨウシミスフィード ホンタイナイブ / ウエカバーヲアケテ ヨウシヲトリノゾイテクダサイ	本体の内部で紙づまりが発生しました。	上カバーを開けて用紙を取り除いてください。
ヨウシミスフィード ホンタイハイシグチ / ウエカバーヲアケテ ヨウシヲトリノゾイテクダサイ	本体の排紙部で紙づまりが発生しました。	上カバーを開けて用紙を取り除いてください。
ヨウシミスフィード リョウメンユニット / リョウメンユニットカバーヲアケテ ヨウシヲトリノゾイテクダサイ	両面ユニットで紙づまりが発生しました。	両面ユニットのカバーを開けて用紙を取り除いてください

ヨウシヲセットシナオシテ OK キーヲ　オシテクダサイ	選択したトレイの用紙サイズと設定した用紙サイズが違っています。	次の手順でエラーメッセージを解除してください。 ［強制排紙］を押します。 用紙をセットしなおします。 ［OK］を押します。

ラ行

リョウメンニヨウシアリ	両面ユニットに用紙が残っています。	両面ユニットカバーを開けて、用紙を取り除いてください。
リョウメンユニットカバーヲ シメテクダサイ	両面ユニットカバーが開いたままになっています。	両面ユニットカバーを閉じてください。
リョウメンユニットノナカニアル ヨウシヲトリノゾイテクダサイ	両面ユニットに用紙が残っています。	両面ユニットカバーを開けて、用紙を取り除いてください。
リョウメンユニットヲセットシナオシテクダサイ	両面ユニットが正しくセットされていません。	両面ユニットをセットし直してください。それでもエラーが同じメッセージが表示されるときは、サービス実施店に連絡してください。
リョウメンユニットヲタダシクセットシテクダサイ	両面ユニットが正しくセットされていません。	両面ユニットをセットし直してください。

8

エラーコードが表示されるメッセージ

エラーコードが表示されるメッセージについて説明します。

エラーメッセージ	原因	対処方法
84：ワークエラー	イメージを処理するためのメモリー領域がありません。	SDRAMモジュールを増設するか、送信データを小さくしてください。SDRAMモジュールの増設については、P.30 「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
85：グラフィック	印刷条件の「グラフィックス」が「RPGL」になっているが、RP-GL/2 用の拡張エミュレーションモジュールがセットされていません。	グラフィックスをRP-GLのオプショングラフィックスで印刷したいときは、RP-GL/2用の拡張エミュレーションモジュールを正しくセットしてください。RP-GL/2 用の拡張エミュレーションモジュールがない場合は印刷条件の「グラフィックス」を「簡易グラフィックス」に設定してください。
86：パラメーター	RPCSプリンタードライバーで文法エラーが発生しました。	プリンタードライバーが本機と整合していない可能性があります。プリンターの機種や、選択しているエミュレーションに合ったプリンタードライバーをお使いください。 パソコンとプリンターの間で何か障害が発生している可能性があります。正しく接続されているか確認してください。
87：メモリーオーバー	印刷する用紙サイズのためのメモリー領域がありません。	SDRAM モジュールを増設するか、小さいサイズの用紙サイズを指定してください。SDRAMモジュールの増設については、P.30「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
89：メモリースイッチ	印刷条件の設定値が不適当です。	印刷条件の「国別指定」の設定値、またはその他の設定値を、設定範囲に収まる値に設定し直してください。
92：メモリーオーバー	イメージ／フォームオーバーレイのためのメモリー領域がありません。	SDRAMモジュールを増設するか、送信データを減らしてください。SDRAM モジュールの増設については、P.30 「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。

エラーメッセージ	原因	対処方法
93：メモリーオーバー	外字またはフォントなどを登録するメモリー領域が足りません。	SDRAMモジュールを増設するか、送信データを減らしてください。SDRAM モジュールの増設については、P.30 「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
94：ダウンロード	フォントのダウンロードデータに誤りがありました。	フォントセットダウンロードのパラメーターを修正してください。
95：フォントエラー	指定されたフォントがフォントテーブルにありません。	文字コードを正しく設定してください。
96：モジセットエラー	存在しない文字の印字要求がありました。	文字コードを正しくセットしてください。
96：セレクトエラー	指定されたフォントを選択できませんでした。	存在するフォントを選択するようにパラメーターを修正してください。
97：アロケーション	フォントを登録する領域がありません。	SDRAM モジュールを増設してください。詳しくは、P.30「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
99: ワーニング	RTIFF データの処理中に警告レベルのエラーが発生しました。	RTIFF については, 使用説明書『RTIFF 編』を参照してください。
99: データエラー	RTIFF データの処理中に警告レベルのエラーが発生しました。	RTIFF については, 使用説明書『RTIFF 編』を参照してください。
A3：オーバーフロー	受信バッファがオーバーフローしました。	プリンターの受信バッファを多く設定してください。
A4：ソートオーバー	ソートできる枚数をオーバーしています。	ソート枚数を適切な数値にしてください。
A6：ページフル	印刷中に画像メモリーが不足しました。	SDRAMモジュールを増設するか、送信データを小さくしてください。SDRAMモジュールの増設については、P.30 「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
A7：ドローエラー	イメージ描画中にワークエリアがオーバーフローしたために、描画することができません。	SDRAM モジュールを増設してください。詳しくは、P.30「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
A8：ライブラリー	ライブラリー描画中にエラーが発生しました。	SDRAM モジュールを増設してください。詳しくは、P.30「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。

8

エラーメッセージ	原因	対処方法
BA：リヨウセイゲン	利用者制限により印刷ジョブがキャンセルされました。	ユーザーコードの許可条件を確認してください。
BC：ソートエラー	ソートが解除されました。	SDRAM モジュールを増設してください。詳しくは、P.30「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
BF：リョウメンエラー	メモリー不足のため、または両面印刷できない用紙サイズが指定されたため、両面印刷の指定が解除されました。	SDRAMモジュールを増設するか、送信データを減らしてください。SDRAM モジュールの増設については、P.30 「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。 用紙については、P.95 「用紙の種類ごとの注意」を参照してください。
C1：コマンドエラー	無効なコマンドを受信しました。	次のいずれかを行ったあと、電源を入れなおしてください。 ・OE、IN コマンドを実行する。 ・印刷条件リストを印刷する。
C2：パラメータースウエラー	パラメーターの数が不適当です。	次のいずれかを行ったあと、電源を入れなおしてください。 ・OE、IN コマンドを実行する。 ・印刷条件リストを印刷する。
C3：パラメータハンイエラー	パラメーターの範囲が不適当です。	次のいずれかを行ったあと、電源を入れなおしてください。 ・OE、IN コマンドを実行する。 ・印刷条件リストを印刷する。
C6：ポジションエラー	印刷位置が不適当です。	次のいずれかをったあと、電源を入れなおしてください。 ・OE、IN コマンドを実行する。 ・印刷条件リストを印刷する。
C7：ポリゴンサイズエラー	ポリゴンバッファが不足しています。	次のいずれかを行ったあと、電源を入れなおしてください。 ・OE、IN コマンドを実行する。 ・印刷条件リストを印刷する。
C8：フォントキャッシュエラー	フォントダウンロード用バッファサイズが不足しています。	システム設定の「優先メモリー」を「ユーザーメモリー」に変更するか、SDRAM モジュールを増設してください。SDRAM モジュールの増設については、P.30「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。

8

エラーメッセージ	原因	対処方法
C9：パターンキャッシュエラー	画像のテスクチャパターン用バッファサイズが不足しています。	システム設定の「優先メモリー」を「ユーザーメモリー」に変更するか、SDRAM モジュールを増設してください。SDRAM モジュールの増設については、P.30「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
CA: ハンテイエラー	原稿サイズ判定用バッファがオーバーフローし、後続データ中に、オーバーフローまでに判定した原稿サイズを超える領域の描画があります。	システム設定の「優先メモリー」を「ユーザーメモリー」に変更するか、SDRAM モジュールを増設してください。SDRAM モジュールの増設については、P.30「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
D0：オウトウエラー	応答コマンド実行中に、次の応答コマンドの実行要求がありました。	次のいずれかを行ったあと、電源を入れなおしてください。 ・ESC.E コマンドを実行する。 ・印刷条件リストを印刷する。
D1：コマンドエラー	無効なデバイスコントロールコマンドを受信しました。	次のいずれかを行ったあと、電源を入れなおしてください。 ・ESC.E コマンドを実行する。 ・印刷条件リストを印刷する。
D2：ムコウパラメータ	デバイスコントロールコマンドのパラメーターの中に無効な 1 バイトを受信しました。	次のいずれかを行ったあと、電源を入れなおしてください。 ・ESC.E コマンドを実行する。 ・印刷条件リストを印刷する。
D3：パラメータハンイ	デバイスコントロールコマンドのパラメーターが有効範囲を超えています。	次のいずれかを行ったあと、電源を入れなおしてください。 ・ESC.E コマンドを実行する。 ・印刷条件リストを印刷する。
D4：パラメータースウ	デバイスコントロールコマンドのパラメーター数が不適当です。	次のいずれかを行ったあと、電源を入れなおしてください。 ・ESC.E コマンドを実行する。 ・印刷条件リストを印刷する。
DC：フォントセレクト	指定したフォントをセレクトできません。	次のいずれかを行ったあと、電源を入れなおしてください。 ・OE、IN コマンドを実行する。 ・印刷条件リストを印刷する。
DD：フォントエラー	指定したフォントがフォントテーブルにありません。	次のいずれかを行ったあと、電源を入れなおしてください。 ・OE、IN コマンドを実行する。 ・印刷条件リストを印刷する。

エラーメッセージ	原因	対処方法
DE：パラメータハンイ	文字サイズが不適当です。	次のいずれかを行ったあと、電源を入れなおしてください。 ・OE、IN コマンドを実行する。 ・印刷条件リストを印刷する。
DF：ワークメモリ	シェーディング実行のための領域が不足しています。	データの量を減らしてください。
P1：コマンドエラー	RPCS のコマンドエラーが発生しました。	電源を入れ直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、次のいずれかを確認してください。 ・ホストとプリンターの間で正常に通信ができるか。 ・機種に合ったプリンタードライバーを使用しているか。 ・プリンタードライバーのメモリーを正しく設定しているか。
P2：メモリーエラー	メモリー取得エラーが発生しました。	SDRAM モジュールを増設してください。詳しくは、P.30「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
P3：メモリーエラー	メモリー取得エラーが発生しました。	電源を入れ直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、SDRAM モジュールを交換してください。詳しくは、P.30「SDRAM モジュールを取り付ける」を参照してください。
P4：ソウシンチュウシ	プリンタードライバーから、データ送信中断コマンドを受信しました。	ホストが正しく動作しているか確認してください。
P5：ジュシンチュウシ	データの受信が中断しました。	データを再送してください。

8

印刷がはじまらないとき

パソコンから印刷を実行しても、印刷が開始されないときの対処方法に関する説明です。

確認すること	原因・対処方法・参照先
電源が入っていますか？	電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていることを確認した後、電源スイッチを「❙On」側にしてください。
オンラインランプが点灯していますか？	［オンライン］キーを押して、オンラインランプを点灯させてください。
アラームランプは点灯していませんか？	点灯しているときは、操作部のメッセージを確認して、エラーの対処をしてください。 詳しくは、P.168 「エラーコードが表示されるメッセージ」を参照してください。
用紙はセットされていますか？	給紙トレイや手差しトレイ、増設トレイユニットに用紙をセットしてください。 詳しくは、P.104 「用紙をセットする」を参照してください。
テスト印刷ができますか？	テスト印刷ができない場合は、本機が故障している可能性があります。サービス実施店に相談してください。 テスト印刷の方法については、『かんたんセットアップ』「テスト印刷をする」を参照してください。
インターフェースケーブルがきちんと接続されていますか？	インターフェースケーブルがパソコン、プリンターにしっかりと接続されていることを確認します。コネクターに金具が付いているときは、金具を使用して固定します。
インターフェースケーブルは適切なものを使用していますか？	使用するインターフェースケーブルは使用するパソコンの機種によって異なります。適切なインターフェースケーブルを使用してください。断線が考えられるときは、ほかのケーブルを接続して確認してください。 P.204 「消耗品一覧」を参照してください。
インターフェースケーブルを接続してから、本体の電源を入れましたか？	本体の電源を入れた後にインターフェースケーブルを接続すると、正しく認識されません。インターフェースケーブルを接続してから、本体の電源を入れてください。
印刷実行後、データインランプが点滅・点灯しますか？	印刷を実行してもデータインランプが点滅・点灯しないときは、プリンターにデータが届いていません。 ・パソコンとケーブルで接続しているとき 印刷ポートの設定が適切かどうかを確認してください。印刷ポートの確認方法は P.174 を参照してください。 ・パソコンとネットワークで接続しているとき ネットワークの管理者に相談してください。

8

確認すること	原因・対処方法・参照先
拡張無線LANボードを使用している場合、電波状態は良好ですか？	♦ アドホックモードまたは 802.11 アドホックモード 電波の通る場所へ移動するか、障害物を取り除いてください。 ♦ インフラストラクチャーモード 操作部の［調整 / 管理］メニューから、電波状態を確認してください。電波状態が悪い場合は、電波の通る場所へ移動するか、障害物を取り除いてください。

それでも印刷がはじまらないときは、サービス実施店に連絡してください。サービス実施店の所在についてはプリンターをご購入の販売店に確認してください。

パソコンとケーブルで直接接続しているとき

データインランプが点滅・点灯しないときの、印刷ポートの確認方法は以下のとおりです。印刷ポートの設定が適切かどうか確認してください。

・パラレルインターフェースで接続しているときは、LPT1 または LPT2 に設定します。
・USB インターフェースで接続しているときは、USB00（n）に設定します。
※（n）はプリンターの接続台数によって異なります。

■Windows 95/98/Me の場合

1. ［スタート］ボタンをクリックし、［設定］をポイントし、［プリンタ］をクリックします。
2. 本機のアイコンをクリックして反転表示させ、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。
3. ［詳細］タブをクリックします。
4. ［印刷先のポート］ボックスで正しいポートを選択します。

■Windows 2000 の場合

1. ［スタート］ボタンをクリックし、［設定］をポイントし、［プリンタ］をクリックします。
2. 本機のアイコンをクリックして反転表示させ、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。
3. ［ポート］タブをクリックします。
4. ［印刷するポート］ボックスで正しいポートを選択します。

8

■Windows XP、Windows Server 2003/2003 R2 の場合

1. ［スタート］ボタンから［プリンタと FAX］フォルダを表示させます。
2. 本機のアイコンをクリックして反転表示させ、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。
3. ［ポート］タブをクリックします。
4. ［印刷するポート］ボックスで正しいポートを選択します。

■Windows Vista の場合

1. スタートボタンをクリックし、［コントロールパネル］をクリックします。
2. ［ハードウェアとサウンド］から［プリンタ］をクリックします。
3. 本機のアイコンをクリックして反転表示させ、右クリックして表示されたメニューから［プロパティ］をクリックします。
4. ［ポート］タブをクリックします。
5. ［印刷するポート］ボックスで正しいポートを選択します。

■Windows NT 4.0 の場合

1. ［スタート］ボタンをクリックし、［設定］をポイントし、［プリンタ］をクリックします。
2. 本機のアイコンをクリックして反転表示させ、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。
3. ［ポート］タブをクリックします。
4. ［印刷するポート］ボックスで正しいポートを選択します。

思いどおりに印刷できないとき

パソコンから印刷を実行しても、思いどおりに印刷できないときの対処方法に関する説明です。

きれいに印刷できないとき

状態	原因・対処方法・参照先
用紙の印刷面に汚れが出る	用紙が反ったり、曲がったりしていませんか？ 用紙が反っていたり、曲がっていたりすると、汚れの原因になります。特にはがきは反りが発生しやすいので、セットする前に必ず直してください。詳しくは、P.94「用紙に関する注意」を参照してください。
用紙の印刷面に汚れが出る	用紙の表 / 裏を逆にして、トレイにセットしてみてください。
用紙の裏面が汚れる	A4 のデータを B5 に印刷した場合など、印刷した用紙サイズよりも大きいサイズのデータを印刷すると、次に印刷した用紙の裏面が汚れることがあります。
画像がぼやける	結露が発生すると画像がぼやける原因になります。寒い部屋から暖かい部屋に急に移動した場合など、結露が発生したときは、本機を室温に十分なじませてから印刷してください。

印刷が不鮮明なとき

状態	原因・対処方法・参照先
縦方向に白いスジが入る	LED ヘッドが汚れています。LED レンズクリーナー、または柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。
縦方向に白いスジが入る	トナーが残り少なくなっています。トナーカートリッジを交換してください。
縦方向に白いスジが入る	ドラムユニットの遮光フィルムが汚れています。LED レンズクリーナー、または柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。
縦方向にかすれる	異物がつまっています。ドラムユニットを交換してください。
縦方向にかすれる	LED ヘッドが汚れています。LED レンズクリーナー、または柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。
縦方向にかすれる	トナーが残り少なくなっている、またはトナーに偏りがある可能性があります。トナーカートリッジを交換するか、ドラムユニットを取り出して左右に数回軽く振ってください。
縦方向にかすれる	用紙がプリンターに適していません。推奨紙を使用してください。
印刷が薄い	トナーカートリッジが正しくセットされていません。トナーカートリッジを取り付けなおしてください。
印刷が薄い	トナーが残り少なくなっている、またはトナーに偏りがある可能性があります。トナーカートリッジを交換するか、ドラムユニットを取り出して左右に数回軽く振ってください。
印刷が薄い	用紙が湿気を含んでいます。適切な温度、湿度で保管した用紙を使用してください。

8

状態	原因・対処方法・参照先
印刷が薄い	用紙がプリンターに適していません。推奨紙を使用してください。
印刷が薄い	用紙がプリンターに適していません。用紙の厚さや種類の設定が不適切です。操作部の［メニュー］キーを押し、[ヨウシセッテイ]→[ヨウシシュルイ]→ご使用のトレイを選択→から適切な用紙種類を選択してください。 また、レターヘッド紙、ラベル紙、光沢紙、コート紙、封筒の場合は、設定した用紙の厚さと使用している用紙の厚さが合っていない可能性があります。操作部の[メニュー]→[チョウセイ / カンリ]→で各用紙の厚さを設定し直して下さい。 正しい設定でも直らない場合は、用紙種類で 1 つ厚い紙を選択してください。 参照 ・『ソフトウェアガイド』「調整／管理メニュー」
部分的にかすれる。ベタを印刷すると白い点や線が現れる。	用紙が湿気を含んでいるか、乾燥しています。適切な温度、湿度で保管した用紙を使用してください。
縦方向にスジが入る	ドラムユニットに傷がついています。ドラムユニットを交換してください。
縦方向にスジが入る	トナーが残り少なくなっています。トナーカートリッジを交換してください。
横方向にスジや点が周期的に入る	約 94 ㎜周期の場合は、ドラム（緑の筒の部分）に傷または汚れがついています。柔らかいティッシュペーパーで軽くふきとってください。傷がついていたら、ドラムユニットを交換してください。
横方向にスジや点が周期的に入る	約 42 ㎜周期の場合は、イメージドラムカートリッジにごみが混入しています。上カバーの開閉を行い、イニシャル動作をしてください。
横方向にスジや点が周期的に入る	約 87 ㎜周期の場合は、定着ユニットに傷がついています。定着ユニットを交換してください。サービス実施店へご連絡ください。
横方向にスジや点が周期的に入る	ドラムユニットが光にさらされました。ドラムユニットをプリンター内部に戻し、数時間プリンターを使用しないでください。それでも直らない場合はドラムユニットを交換してください。
用紙の端が汚れる	用紙の厚さの設定が不適切です。用紙種類で一つ厚い紙を設定してください。レターヘッド紙、ラベル紙、光沢紙、コート紙、封筒の場合は、操作部の［メニュー]→[チョウセイ / カンリ］で各用紙の厚さを設定する際に、1 つ厚い紙の値を設定してください。
用紙の端が汚れる	定着ユニット部につまった用紙を取り除いた後は、定着ユニット内部に未定着のトナーが残っていることがあります。未定着トナーを清掃するため、白紙等を数回印刷してください。
白無地の部分が薄く汚れる	用紙が静電気を帯びています。適切な温度、湿度で保管した用紙を使用してください。
白無地の部分が薄く汚れる	厚い用紙を使用しています。より薄手の紙を使用してください。
白無地の部分が薄く汚れる	トナーが残り少なくなっています。トナーを交換してください。

8

状態	原因・対処方法・参照先
周辺の文字がにじむ	LED ヘッドが汚れています。LED レンズクリーナーまたは柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。
周辺の文字がにじむ	上カバーがしっかりと閉じられていません。上カバーの中央部分をしっかり押し込むようにして上カバーを閉めてください。
はがき、封筒またはコート紙を印刷すると全体的に薄く汚れる。こすると文字の周辺が汚れる。	はがき、封筒に印刷するとトナーが全体的に付着（かぶり）することがあります。プリンターの故障ではありません。
はがき、封筒またはコート紙を印刷すると全体的に薄く汚れる。こすると文字の周辺が汚れる。	コート紙に印刷するとトナーが全体的に付着（かぶり）することがあります。コート紙はできるだけ使用しないでください。
こするとトナーが取れる	用紙の厚さや種類の設定が不適切です。操作部の [メニュー] キーを押し、[ヨウシセッテイ]→[ヨウシシュルイ]→ご使用のトレイを選択→から適切な用紙種類を選択してください。 また、レターヘッド紙、ラベル紙、光沢紙、コート紙、封筒の場合は、設定した用紙の厚さと使用している用紙の厚さが合っていない可能性があります。操作部の [メニュー]→[チョウセイ / カンリ]→で各用紙の厚さを設定し直して下さい。 正しい設定でも直らない場合は、用紙種類で 1 つ厚い紙を選択してください。
光沢にムラが出る	用紙の厚さや種類の設定が不適切です。操作部の [メニュー] キーを押し、[ヨウシセッテイ]→[ヨウシシュルイ]→ご使用のトレイを選択→から適切な用紙種類を選択してください。 また、レターヘッド紙、ラベル紙、光沢紙、コート紙、封筒の場合は、設定した用紙の厚さと使用している用紙の厚さが合っていない可能性があります。操作部の [メニュー]→[チョウセイ / カンリ]→で各用紙の厚さを設定し直して下さい。 正しい設定でも直らない場合は、用紙種類で 1 つ厚い紙を選択してください。
思った色合いで印刷されない	トナーが残り少なくなっています。トナーカートリッジを交換してください。
思った色合いで印刷されない	カラーバランスが取れていません。操作パネルでカラー階調補正を実行してください。
思った色合いで印刷されない	色ずれが起こっています。上カバーの中央部分をしっかり押し込むようにして上カバーを閉めてください。またはプリンターの操作パネルで色ずれ補正調整を実行してください。 参照 • P.146 「色ずれを補正する」

8

用紙送りがおかしい

状態	原因・対処方法・参照先
紙づまりがよく起きる。 複数枚同時に引き込まれる。	プリンターが傾いています。安定した水平な場所に設置してください。
紙づまりがよく起きる。 複数枚同時に引き込まれる。	用紙が薄すぎるか厚すぎます。プリンターに適した用紙を使用してください。
紙づまりがよく起きる。 複数枚同時に引き込まれる。	用紙が湿気を含んでいたり、静電気を帯びています。適切な温度、湿度で保管した用紙を使用してください。
紙づまりがよく起きる。 複数枚同時に引き込まれる。	用紙に折り目やシワ、反りがあります。プリンターに適した用紙を使用してください。反りがある場合は修正してください。
紙づまりがよく起きる。 複数枚同時に引き込まれる。	裏面が印刷された用紙を使用しています。一度印刷した用紙は、本体トレイ、増設トレイからは印刷できません。手差しトレイから印刷してください。
紙づまりがよく起きる。 複数枚同時に引き込まれる。	用紙がそろっていません。用紙の上下左右をそろえてからセットしてください。
紙づまりがよく起きる。 複数枚同時に引き込まれる。	トレイに用紙が入ったまま継ぎ足していませんか？用紙を継ぎ足してセットされると、継ぎ足し部分で紙詰まりになったり、複数の用紙が重なって送られたりすることがあります。継ぎ足す場合は、セットしてある用紙と合わせて、バラバラとさばいてからセットしてください。
紙づまりがよく起きる。 複数枚同時に引き込まれる。	紙がまっすぐにセットされていません。本体トレイ、増設トレイの用紙ストッパと用紙ガイドを用紙に合わせてください。手差しトレイの場合は、手差しトレイガイドを用紙に合わせてください。
紙づまりがよく起きる。 複数枚同時に引き込まれる。	はがきや封筒のセット方向が間違っています。正しくセットしてください。
紙づまりがよく起きる。 複数枚同時に引き込まれる。	連量 121～172kg の用紙を本体トレイ、増設トレイにセットしていませんか？手差しトレイにセットし、後ろトレイから排出してください。
用紙が送られない	プリンタードライバーの給紙トレイの選択が間違っています。用紙をセットしてある給紙トレイを選択してください。
つまった用紙を取り除いても復旧しない	他の場所に用紙がつまっている可能性があります。前カバーおよび上カバーを開けて、本体内部に用紙が残っていないかを確認し、カバーをしっかり閉めてください。
用紙が丸まってしまう。シワが出る	用紙が湿気を含んでいたり、静電気を帯びています。適切な温度、湿度で保管した用紙を使用してください。
用紙が丸まってしまう。シワが出る	薄い用紙を使用しています。用紙種類で 1 つ薄い紙を選択してください。レターヘッド紙、ラベル紙、光沢紙、コート紙、封筒の場合は、操作部の［メニュー］→［チョウセイ / カンリ］で各用紙の厚さを設定する際に、1 つ薄い紙の値を設定してください。
用紙が印字面側に丸まってしまう	ベタ面や文字量の占める割合が多い印刷データです。プリンタードライバーの［印刷品位］で［トナーセーブ］を選択してください。

状態	原因・対処方法・参照先
定着ユニットのローラーへ紙が巻きつく	用紙の厚さや種類の設定が不適切です。操作部の［メニュー］キーを押し、[ヨウシセッテイ]→[ヨウシシュルイ]→ご使用のトレイを選択→から適切な用紙種類を選択してください。 また、レターヘッド紙、ラベル紙、光沢紙、コート紙、封筒の場合は、設定した用紙の厚さと使用している用紙の厚さが合っていない可能性があります。操作部の[メニュー]→[チョウセイ / カンリ]→で各用紙の厚さを設定し直して下さい。 正しい設定でも直らない場合は、用紙種類で 1 つ厚い紙を選択してください。
定着ユニットのローラーへ紙が巻きつく	薄い紙を使用しています。より厚手の用紙を使用してください。
定着ユニットのローラーへ紙が巻きつく	用紙先端部にベタに近い塗りつぶしがあります。用紙先端部に余白を入れてみてください。両面印刷の場合、後端部にも余白を入れてみてください。

ドライバーの設定が必要なとき

状態	原因・対処方法・参照先
全体がかすれる	プリンタードライバーの［印刷品質］タブで「トナーセーブ」をチェックしていると、全体的に薄く印刷されます。 プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
画面どおりに印刷されない	変倍や集約を行うと、行の最後の文字が次の行に送られるなど、画面上とレイアウトが異なることがあります。
画面どおりに印刷されない	TrueType フォントをプリンターフォントに置き換える設定で印刷していませんか？ 画面と同じ文字で印刷するには、TrueType フォントをイメージで印刷する設定を選択してください。 プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
画面どおりに印刷されない	グラフィックスコマンドを使用する設定で印刷すると、表やグラフのレイアウトが変わることがあります。 プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
画面どおりに印刷されない	色付き文字をグレーで印刷するには、プリンタードライバーの設定画面の［印刷品質-ユーザ設定］ダイアログの［画質調整］タブの「文字を黒で印刷する」のチェックを外してください。 プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
意味不明の文字が印刷される	エミュレーションが正しく選択されていない可能性があります。エミュレーションを呼び出すには、操作部の［メニュー］キーを押し、[エミュレーションヨビダシ］を選択します。
画像が途中で切れたり、余分なページが印刷される	アプリケーションで設定した用紙サイズより小さい用紙に印刷している可能性があります。アプリケーションで設定したサイズと同じサイズの用紙をセットしてください。同じサイズの用紙をセットできないときは、変倍の機能を使って縮小して印刷することができます。 プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

状態	原因・対処方法・参照先
縦と横が逆に印刷される	印刷条件の［印刷方向］の設定が合っていない可能性があります。正しく設定してください。 Windows からの印刷時は操作部で給紙トレイを選択しても、プリンタードライバーの設定が優先します。オプション設定を確認のうえ、プリンタードライバーで給紙するトレイを選択してください。プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
R98 モードで印刷したとき、正しい位置に印刷されない。	印刷条件の［印刷位置］の設定が、ソフトウェアの設定と合っていない可能性があります。正しく設定してください。

給紙がうまくいかないとき

状態	原因・対処方法・参照先
何度も用紙がつまる	プリンター内部に紙片などが残っていませんか？ P.185 「用紙がつまったとき」を参照してください。
何度も用紙がつまる	セットした用紙と、用紙サイズダイヤルまたは操作部の設定が合っていない可能性があります。用紙サイズダイヤルまたは操作部の設定を確認し、セットした用紙サイズと方向の組み合わせに合わせてください。詳しくは、P.104 「給紙トレイ（標準）、増設給紙トレイユニットに用紙をセットする」を参照してください。 手差しトレイにセットしている用紙サイズ・方向と、操作部の設定が合っていない可能性があります。操作部の設定を確認し、セットした用紙サイズと方向に合わせてください。詳しくは、P.113 「手差しトレイに用紙をセットする」を参照してください。
何度も用紙がつまる	給紙トレイや増設トレイ、手差トレイの用紙ガイドがきちんとセットされているかを確認してください。 給紙コロが汚れていると用紙がつまりやすくなります。給紙コロを清掃してみてください。詳しくは、P.142 「給紙コロを清掃する」を参照してください。 それでも紙詰まりが直らない場合、用紙の裁断に原因がある場合があります。用紙の裏表または前後を変えてみてください。詳しくは、P.95 「用紙の種類ごとの注意」を参照してください。
用紙が一度に何枚も送られる	用紙をパラパラとさばいてからセットしてください。複数の用紙が重なって送られると、紙づまりの原因になります。また、用紙の種類ごとの給紙可能トレイや注意事項を確認してください。詳しくは、P.95 「用紙の種類ごとの注意」を参照してください。
用紙が一度に何枚も送られる	フリクションパッドが汚れている可能性があります。フリクションパッドを清掃してみてください。詳しくは、P.140「フリクションパッドを清掃する」を参照してください。
給紙トレイにつまった用紙を取り除いたが、操作部のエラーメッセージが消えない	紙づまりのメッセージが表示されたときは、前カバーの開け閉めを行わないとエラーメッセージが消えません。つまった用紙を取り除いたあとは、前カバーの開け閉めを行ってください。また、カバーを閉め忘れないように注意してください。 詳しくは、P.185 「用紙がつまったとき」を参照してください。

8

状態	原因・対処方法・参照先
思ったトレイとは違うトレイから給紙される	［ヨウシセッテイ］メニューの［ジドウトレイセンタク］で［タイショウニシナイ］を設定していませんか？
思ったトレイとは違うトレイから給紙される	セットした用紙と、用紙サイズダイヤルまたは操作部の設定が合っていない可能性があります。用紙サイズダイヤルまたは操作部の設定を確認し、セットした用紙サイズと方向の組み合わせに合わせてください。詳しくは、P.104「給紙トレイ（標準）、増設給紙トレイユニットに用紙をセットする」を参照してください。 手差しトレイにセットしている用紙サイズ・方向と、操作部の設定が合っていない可能性があります。操作部で設定を確認し、セットした用紙サイズと方向に合わせてください。詳しくは、P.113「手差しトレイに用紙をセットする」を参照してください。
思ったトレイとは違うトレイから給紙される	Windows からの印刷時は操作部で給紙トレイを選択しても、プリンタードライバーの設定が優先します。オプション設定を確認のうえ、プリンタードライバーで給紙するトレイを選択してください。詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
印刷の指示をしてから 1 枚目の印刷が始まるまで時間がかかる	データの量が多いため、処理に時間がかかっている場合があります。データインランプが点滅していれば、プリンターにデータは届いています。そのまましばらくお待ちください。
印刷の指示をしてから 1 枚目の印刷が始まるまで時間がかかる	省エネモードになっている可能性があります。省エネモードになっていると、ウォームアップをするため、印刷を開始するまで時間がかかります。省エネモードについては、『ソフトウェアガイド』「システム設定メニュー」を参照してください。
異常音がする	異常音がする周辺で、最近交換した消耗品や取り付けたオプションなどがある場合、それらがしっかりと取り付けられているかを確認してください。それでも異常音が発生する場合は、サービス実施店に連絡してください。
印刷が途中で止まることがある	高温環境または一度に大量の枚数を印刷する場合、印刷が 20 分以上停止することがあります。一度に印刷する枚数を 300 枚以下にして印刷するようにしてください。
印刷が途中で止まることがある	印刷する用紙の幅が 210mm 以下の用紙を 30 枚以上連続で印刷すると、途中で 40 秒程度印刷が止まることがあります。異常ではありませんので、そのままお待ちください。

それでも思いどおりに印刷できないときは、サービス実施店に連絡してください。サービス実施店の所在についてはプリンターをご購入の販売店に確認してください。

その他のトラブルシューティング

本機の動作に関するトラブルシューティングです。

状態	原因・対処方法・参照先
PDF ダイレクトプリントが実行できない（PDF ファイルが印刷されない）	PDF ダイレクトプリントを実行するためには、操作部からシステム設定メニューの［RAM ディスク］に 2MB 以上の値を設定してください。
PDF ダイレクトプリントが実行できない（PDF ファイルが印刷されない）	SDRAM モジュールを増設してシステム設定メニューの［RAM ディスク］に 16MB を設定した後に SDRAM モジュールを取り外すと、［RAM ディスク］の設定値が 0MB になります。この場合は、［RAM ディスク］の設定値を 2MB 以上に設定し直してください。
PDF ダイレクトプリントが実行できない（PDF ファイルが印刷されない）	パスワードが設定されているPDFファイルを印刷する場合は、PDF 設定メニュー、または Web ブラウザで、PDF ファイルのパスワードを設定してください。
PDF ダイレクトプリントが実行できない（PDF ファイルが印刷されない）	PDF ファイルのセキュリティの設定で、印刷が許可されていない PDF ファイルは印刷できません。
PDF ダイレクトプリントの印刷結果で、文字が抜けていたり、文字の形が変わっていたりする	印刷する PDF ファイルにフォントを埋め込んでから、印刷してください。
PDF ダイレクトプリントを実行したが、操作部に用紙サイズが表示され、印刷が実施されない	PDF ダイレクトプリントでは、PDF ファイルの中に指定されている用紙サイズで本機は印刷を実行します。メッセージが表示された場合は、表示されたサイズの用紙を給紙トレイにセットするか、または、強制印刷を実行してください。なお、システム設定メニューの［ホジョヨウシサイズ］を［ジドウ］に設定すると、Letter と A4 は同じサイズと見なされて、印刷が実行されます。たとえば、給紙トレイに Letter をセットしている状態で A4 サイズの PDF ファイルを PDF ダイレクトプリントで印刷した場合、印刷は実行されます。逆の場合も同じです。
エラー発生時、またはエラー解除後にメールが送られてこない	Web ブラウザで本機にアクセスして表示される Web Image Monitor に管理者モードでログインし、［通知］内の以下の設定を確認してください。 ・本機のメールアドレス ・通知先グループ ・項目ごとの通知先 設定の詳細については、Web Image Monitor のヘルプを参照してください。
エラー発生時、またはエラー解除後にメールが送られてこない	Web ブラウザで本機にアクセスして表示される Web Image Monitor に管理者モードでログインし、［メール］内の SMTP サーバーの設定を確認してください。
エラー発生時、またはエラー解除後にメールが送られてこない	本機がメールを発信する前に電源を切ると、メールは送られてきません。

状態	原因・対処方法・参照先
エラー発生時、またはエラー解除後にメールが送られてこない	宛先に指定したメールアドレスが正しいかどうかを確認してください。 Web Image Monitor の［ネットワーク］内の［システムログ］でプリンターの動作履歴を確認し、メールが発信されているのに届いていない場合は宛先が正しくない可能性があります。 メールサーバーのエラーメールに関する情報も確認してください。
エラー発生を知らせるメールは来たが、エラー解除を知らせるメールが来ない	Web Image Monitor の［通知］で、エラー解除時にも E-mail を発信するように設定しているかどうかを確認してください。 ［通知］内の［項目ごとの通知先］の［編集］ボタンをクリックして表示される「通知項目詳細」画面で、［通知する時］を［発生・解除］に設定する必要があります。
エラー解除を知らせるメールを発信するように設定しているが、エラー解除を知らせるメールが来ない	エラー発生後に本機の電源を Off にし、電源 Off の間にエラーが解除された場合は、エラー解除を知らせるメールは発信されません。
エラー発生時とエラー解除時にメールを発信するように設定しているが、エラー発生メールが来ないで、エラー解除を知らせるメールだけが来た	エラー発生を知らせるメールを発信するまでの設定時間が過ぎる前にエラーが解除された場合、エラー発生メールは発信されず、エラーが解除されたことを知らせるメールだけが送信されます。
エラー発生を知らせる通知レベルを変更したが、そのタイミングでエラーが来なかった	変更前の通知レベルでエラー発生を知らせるメールが来ている場合、その後に通知レベルを変更してもメールは発信されません。
大量連続印刷中に［オマチクダサイ］と表示され印刷が途中で止まってしまった	大量連続印刷を行うと、機器内部の温度が上昇し、冷却のために印刷が一時停止することがあります。 連続印刷を行う場合は、印刷枚数を 300 枚以下に設定することをおすすめします。

それでも思いどおりに動作しないときは、サービス実施店に連絡してください。サービス実施店の所在についてはプリンターをご購入の販売店に確認してください。

9. 紙づまりの対処

つまった用紙の取り除き方法について説明します。

用紙がつまったとき

プリンターに用紙がつまったときは、ディスプレイにエラーメッセージとつまっている場所が表示されます。紙づまりの位置を確認し、用紙を取り除いてください。

⚠注意

・機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。

・紙づまりの処置やトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで衣服や手などを汚さないように注意してください。トナーが手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。
・衣服についた場合は、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。

★重要

- 用紙を取り除くときは電源を切らないでください。電源を切ると設定した機能や数値が取り消されます。
- 用紙はやぶれないように確実に取り除いてください。本体内部に紙片が残ると、再び用紙がつまったり、故障の原因になります。
- 何度も用紙がつまるときは、以下の原因が考えられます。
    - 用紙サイズダイヤルまたは操作部の設定と、セットした用紙のサイズ・方向が合っていない。
    - 給紙トレイの用紙ガイドの位置がずれている。
    - フリクションパッドや給紙コロが汚れている。
- つまった用紙にはトナーが付着しています。手や衣服などに触れると汚れますのでご注意下さい。
- 上記の内容を確認した上でも用紙がつまるときはサービス実施店に連絡してください。

「ヨウシミスフィード キュウシトレイ」の場合

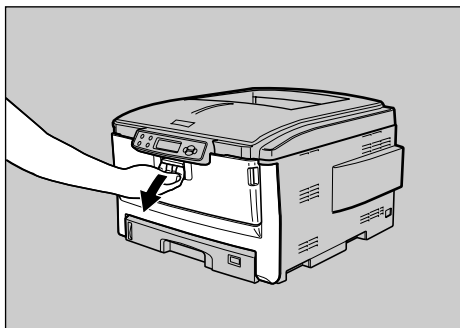
「ヨウシミスフィード キュウシトレイ」が表示されたときの対処方法について説明します。

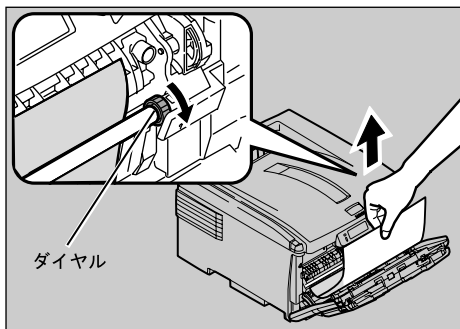
重要

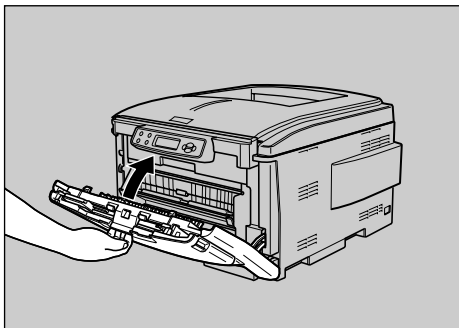
- 給紙トレイを引き出すときは、強く引き出さないで下さい。トレイが落下し、怪我の原因になります。

■用紙の先端が見える場合

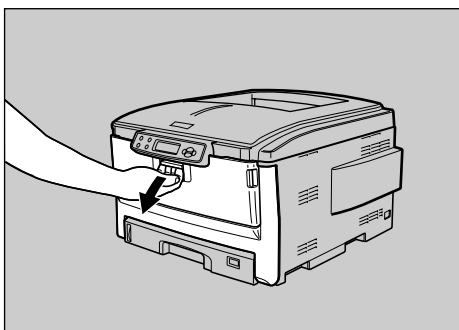
前カバーを開け、用紙の先端が見えている場合は、つまっている用紙をゆっくり引き出します。

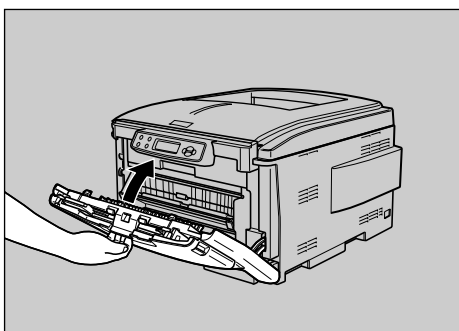
1 前カバーを開けます。

AZH088S

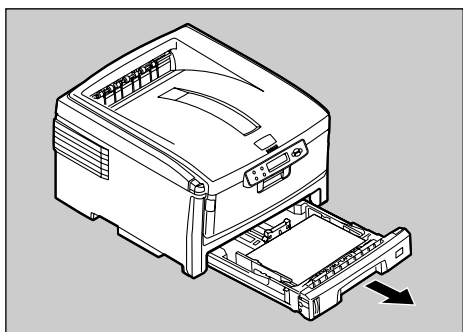
2 ダイヤルを矢印の方向に回して、つまっている用紙をゆっくりと引き出します。

AZH150S

3 前カバーを閉めます。

AZH151S

■用紙の先端が見えない場合

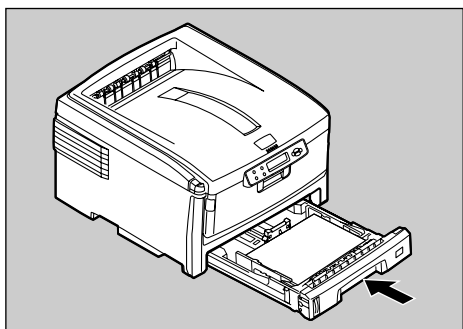
1 前カバーを開けます。

AZH088S

2 用紙の先端が見えないときは前カバーを閉めます。

AZH151S

3 給紙トレイを引き抜きます。

AZH200S

4 本体の給紙部につまっている用紙をゆっくりと引き抜きます。

つまった用紙が見当たらないときは、給紙トレイに用紙が落ちていることもあります。

5 給紙トレイを本体にゆっくりとセットします。

AZH049S

「ヨウシミスフィード ホンタイナイブ」の場合

「ヨウシミスフィード ホンタイナイブ」が表示されたときの対処方法について説明します。上カバーを開けて本体内部の用紙を取り除いてください。

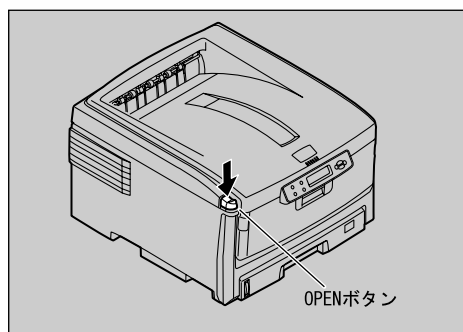
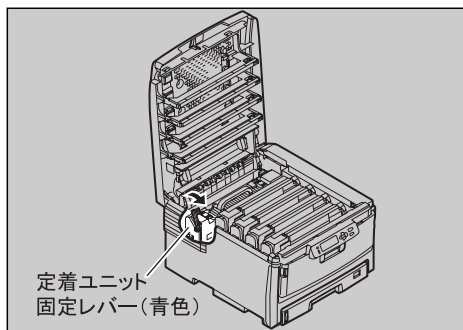
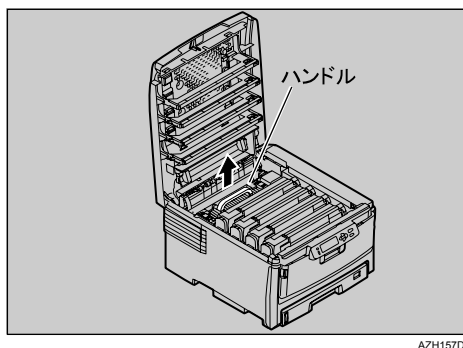
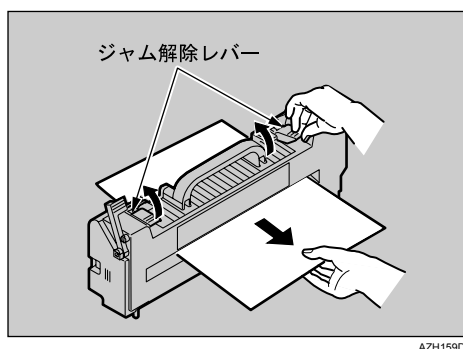
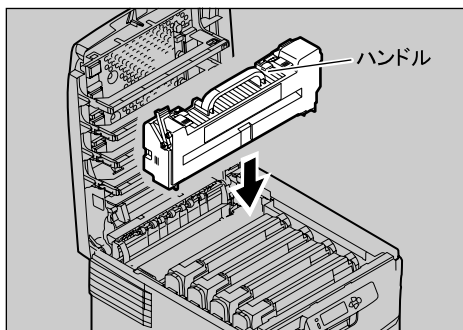
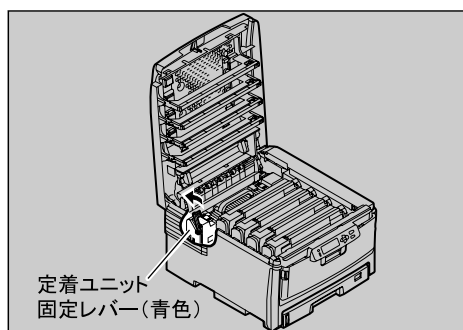
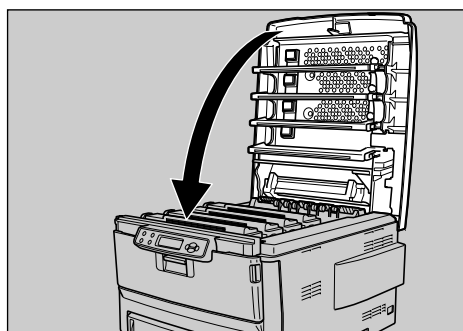
⚠注意

・機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。

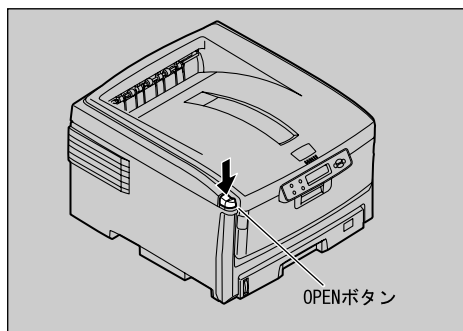
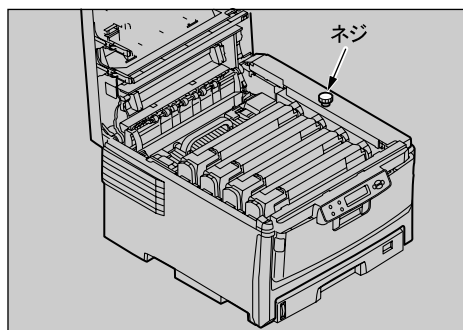
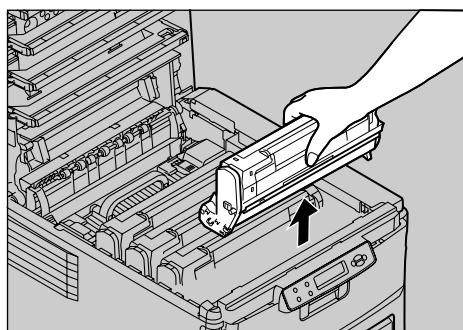
・定着ユニットは高温になります。定着ユニットを取り外す際は、上カバーを開けてから 1 時間以上放置し、定着ユニットが常温になってから行ってください。やけどの原因になります。

重要

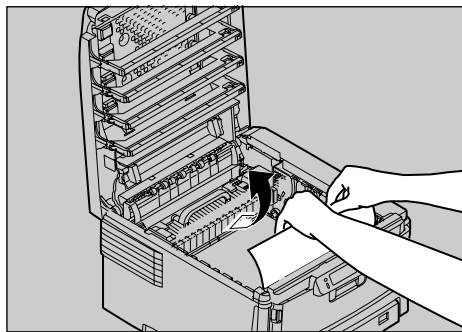
- つまった用紙を勢いよく引っ張ると用紙が破れ、本機内部に紙片が残る可能性があります。
- 手差しトレイから印刷しているときに「ヨウシミスフィード ホンタイナイブ」が表示されたときは、手差しトレイにセットしてある用紙を取り除いて、手差しトレイを閉めてから前カバーを開閉させてください。
- ドラムユニットは非常に傷つきやすいため、取り扱いには十分注意してください。
- ドラムユニットは直射日光や強い光（約 1500 ルクス以上）に当てないで下さい。室内の照明の下でも 5 分間以上は放置しないで下さい。

1 OPEN ボタンを押し、上カバーを開けます。

2 定着ユニット固定レバーを矢印の方向に倒します。

3 ハンドルを持ち定着ユニットを取り出し、平らなテーブルの上に置きます。

4 定着ユニットのジャム解除レバー（2ヶ所）を引き上げ、つまった用紙をゆっくりと矢印の方向へ引き出します。

5 ハンドルを持ち、定着ユニットを本機の中へ静かに戻します。

6 定着ユニット固定レバーを矢印の方向に倒し、固定します。

7 上カバーを閉じます。

■つまった用紙を取り除いてもエラーが解除されない場合

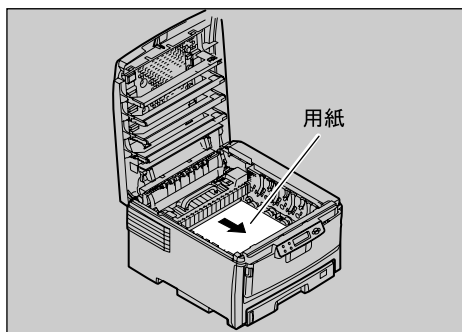
つまった用紙を取り除いてもエラーが解除されない場合は、以下の手順で他の場所に用紙が残っていないか確認し、残っている場合は取り除きます。

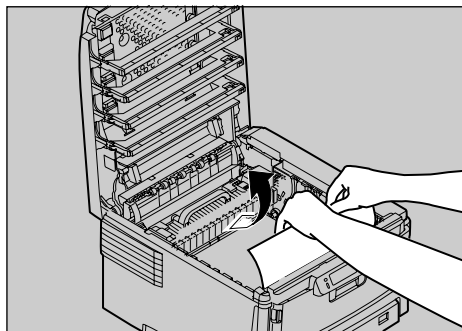
1 OPEN ボタンを押し、上カバーを開けます。

2 ねじに触れて静電気を逃がします。

3 ドラムユニットを取り出し、平らなテーブルの上に置きます。

4 取り出したドラムユニットには新聞紙などをかぶせ、光を遮ります。

■ 用紙先端が見えている場合

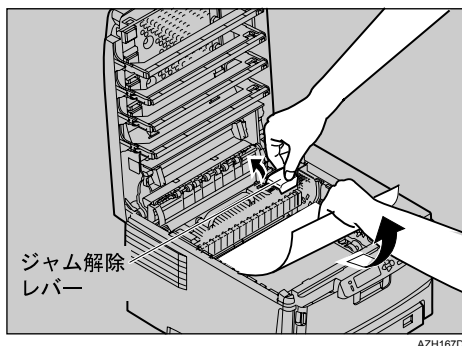
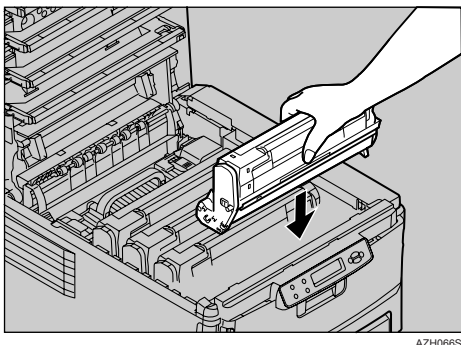
1 プリンター内部側へゆっくりと引き出します。

AZH163S

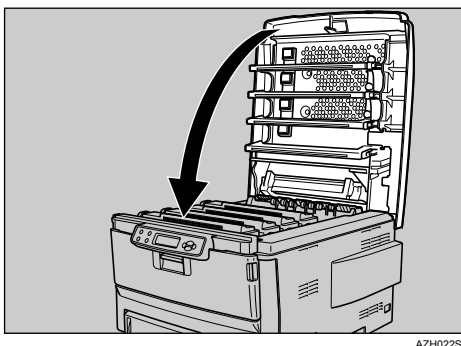
■ 用紙の先端も後端も見えない場合

1 つまっている用紙を矢印の方向にずらします。

AZH165D

2 プリンター内部側へゆっくりと引き出します。

AZH163S

■ 用紙の後端が見えている場合

1 定着ユニットのジャム解除レバー（2ヶ所）を矢印の方向に引き上げ、つまっている用紙をゆっくりとひきだします。

5 ドラムユニットを戻します。

6 上カバーを閉じます。

上カバーを閉じる際は、カバー中央の凹凸部を押してください。

補足

- 定着ユニット部のつまった用紙を取り除いた後は、定着ユニット内部に未定着のトナーが残っていることがあるため、システム設定リストの印刷を数回行ってください。

参照

- システム設定リストの印刷については、『ソフトウェアガイド』「テスト印刷をする」を参照してください。

「ヨウシミスフィード ホンタイハイシグチ」の場合

「ヨウシミスフィード ホンタイハイシグチ」が表示されたときの対処方法について説明します。

排紙口につまった用紙を取り除いてください。

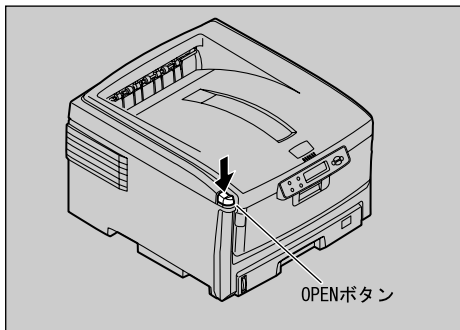
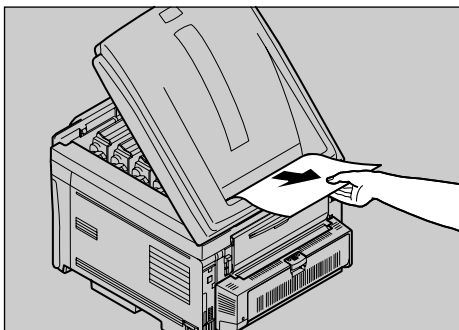
⚠注意

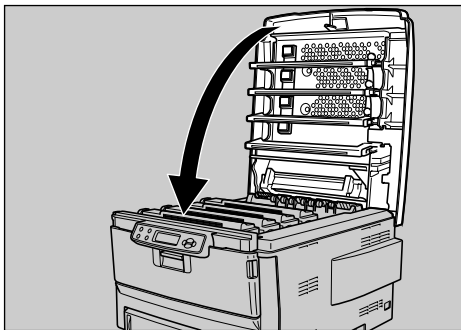
・機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。

重要

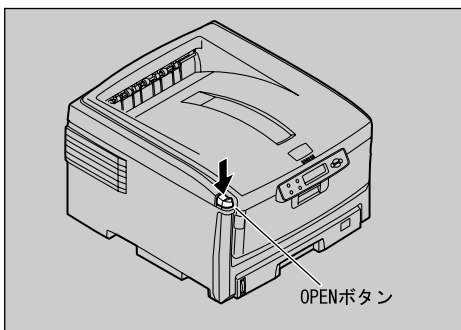
・つまった用紙を勢いよく引っ張ると用紙が破れ、本機内部に紙片が残る可能性がありますので、ゆっくり引き抜いてください。

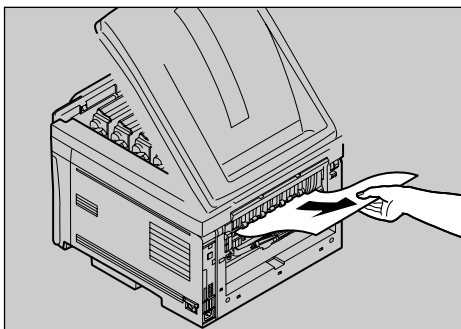
■本体トレイ排紙の場合

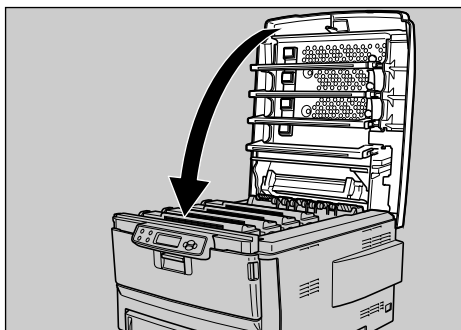
1 OPEN ボタンを押して、上カバーを開けます。

2 本体トレイ排紙口からつまった用紙をゆっくり引き出します。

用紙は無理に引き抜かないでください。

3 上カバーを閉じます。

AZH022S

■後ろトレイ排紙の場合

1 OPEN ボタンを押して、上カバーを開けます。

AZH010D

2 本体背面の後ろトレイ排紙口から、つまった用紙をゆっくり引き出します。

AZH086S

3 上カバーを閉じます。

AZH022S

参照

- 排紙口から用紙が見えない場合は、P.189 「「ヨウシミスフィード ホンタイナイブ」の場合」を参照してください。

「ヨウシミスフィード リョウメンユニット」の場合

「ヨウシミスフィード リョウメンユニット」が表示されたときの対処方法について説明します。
両面ユニットにつまった用紙を取り除きます。

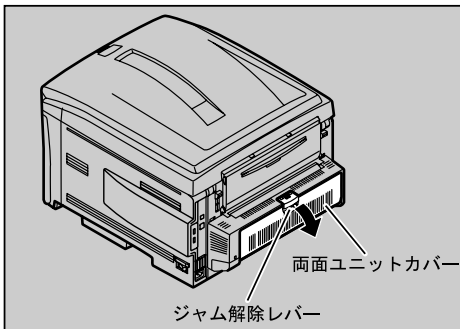
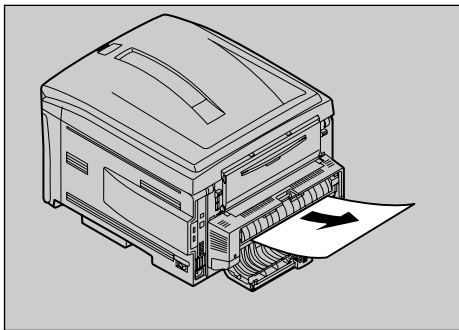
⚠注意

- 機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。

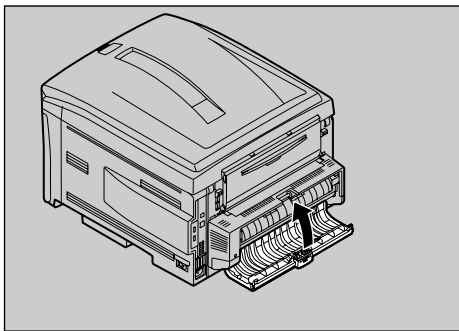
重要

- つまった用紙を勢いよく引っ張ると用紙が破れ、本機内部に紙片が残る可能性がありますので、ゆっくり引き抜いてください。
- 両面ユニットを引き出すときは、本機の電源を必ず切ってください。
- A5▭の用紙については、両面ユニットを引き出しても用紙が取り除けないことがあります。この場合は反対側の給紙トレイ 1 を引き抜いて、用紙を取り除いてください。

9

1 両面ユニット部のジャム解除レバーを押して、両面ユニットカバーを開けます。

2 両面ユニットカバーの内部につまっている用紙を取り除きます。

用紙が見えない場合は、一度両面ユニットカバーを閉めてください。用紙が自動的に排出されます。

3 両面ユニットカバーを閉めます。

エラーメッセージが消えます。エラーメッセージが消えない場合は両面ユニットを引き出して用紙を取り除いてください。

10. 付録

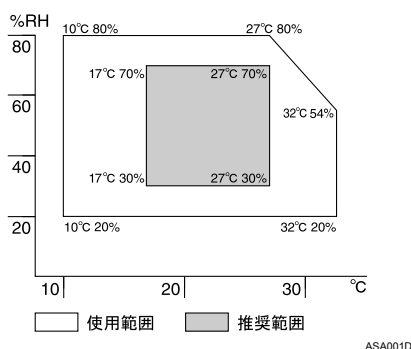
本機の保守・運用について説明します。消耗品やオプションの一覧、本機やオプションの仕様を示します。

保守・運用について

保守や輸送方法についての注意事項です。

使用上のお願い

本機を使用する上での注意事項です。

- 温度や湿度が以下の図で示す範囲に収まる場所に設置してご使用ください。

- 寒い所から暖かい所に移動させたり、温度変化の激しい場所に設置すると、機械内部に結露が生じることがあります。結露が生じた場合は、1 時間以上放置して環境になじませてからご使用ください。
- プリンター内部の温度が上昇すると、故障の原因になります。物を置いたり、立て掛けたりして排気口や吸気口をふさがないようにしてください。
- 前カバーを開けたままにしないでください。
- 印刷中に前カバーや手差しトレイを開けたり、プリンターを移動したりしないでください。
- 印刷中は給紙トレイを引き出さないでください。印刷が停止し、用紙がつまります。
- クリップなどの異物がプリンターの中に入らないようにしてください。
- 印刷中に電源を切ったり、電源ケーブルを抜かないでください。
- 印刷中にプリンターの上で紙を揃えるなど外的ショックを与えないでください。
- 電源を入れたままで増設給紙トレイユニットを取り外さないでください。故障の原因になります。
- 日本国外へ移動する場合は、保守サービスの責任を負いかねますのでご了承ください。
- トナーカートリッジ等の消耗品や部品は、リコー指定の製品により、プリント品質を評価しています。品質維持のため、リコー指定のトナーカートリッジ、消耗品または交換部品をご使用ください。部品の交換はサービス実施店に相談してください。

・本機は、月間印刷ページ数が 50,000 ページを超えていたり、1 日に合計 8 時間以上電源が入っていたり、総印刷ページ数が 600,000 ページを超えたりすると、想定された年数（5 年）より使用年数が短くなる場合があります。
・給紙ローラー、パッド、定着ユニット、転写ユニットはサービス交換品です。各部品の寿命の目安は、給紙ローラー／パット（ともに 120,000 枚）、定着ユニット（約 100,000 枚：A4 横サイズ片面印刷時）、転写ユニット（約 80,000 枚：A4 横サイズ片面印刷時）です。

保守契約

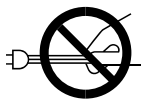
・保守契約とは、お客様本位に考えられた無償保証期間後のサービスシステムです。一定のご予算でプリンターを良好な状態に保ちます。
・保守契約されると次のようなメリットがあります。
  ・定期点検を行い、品質の維持を図ります。
  ・計画的に経費の運用ができます。
  ・万一故障したときは、迅速で的確なサービスが受けられます。
  ・カルテ管理により、適切なサービスが受けられます。
・保守サービスのために必要な補修用性能部品および消耗品の最低保有期間は、本機の製造中止後、7 年間です。したがって、本期間以後は、修理をお引き受けできない場合があります。
・保守契約を希望される場合は、購入された販売店にご連絡ください。

補足

・保守契約の内容により、定期点検はオプションとなります。

移動

⚠注意

	・プリンター本体は約35kgあります。 ・機械を移動させるときは、両側面の中央にある取っ手を持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。 ・長距離を移動するときは、サービス実施店に相談してください。
	・機械を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。
	・電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

- 本機は日本国内向けに製造されており、電源仕様の異なる諸外国では使用できません。本機を日本国外に移動させた場合は、保守サービスの責任は負いかねます。また、安全法規制（電波規制や材料規制など）は各国異なります。これらの規則に違反して、本機および消耗品等を諸外国に持ち込むと罰せられることがあります。
- サービス実施店にご連絡いただくと、安全に輸送できるようにプリンターの措置をします。ただし、梱包と輸送についてはお客様で行ってください。

近くに移動する

★重要

- 移動の際は、トナーがこぼれないようにできるだけ水平を保ってください。
- 増設トレイユニットを取り付けているときは、本機と増設トレイユニットは固定されていないので別々に移動してください。また、本機を持ち上げるとき、増設トレイユニットから確実に離れていることを確認してください。

1 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

2 インターフェースケーブルを取り外します。

3 外部オプションを取り付けている場合はすべて取り外します。

両面ユニットを取り付けているときは、両面ユニットを引き出します。

4 手差しトレイ、上カバー、前カバーがきちんと閉まっていることを確認します。

5 取っ手を2人以上で持ち、本機を水平に保ち静かに移動します。

補足

・移動の際は、トナーがこぼれないように、できるだけ水平を保ってください。

プリンターを輸送する

プリンター購入時の箱に入れて輸送してください。

重要

・ケーブル類はすべて取り外します。
・精密機器ですので、輸送時に破損しないようご注意ください。

1 プリンターの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

2 インターフェースケーブルを取り外します。

3 用紙カセットに用紙が入っている場合は、用紙を取り除きます。

4 上カバーを開け、ドラムユニット（4個）を取り出し、新聞紙を敷いた平らな場所に置きます。

5 ドラムユニットとトナーカートリッジの接合部分をビニールテープで止めます。

ドラムユニットの両サイドを横一直線に2箇所止めてください。

6 ドラムユニットをプリンターにセットします。

ドラムユニットのラベルの色とプリンターのラベルの色が合っていることを確認します。

7 上カバーを閉じます。

8 購入時の箱に入れて輸送してください。

参照

・P.123「トナーカートリッジを交換する」

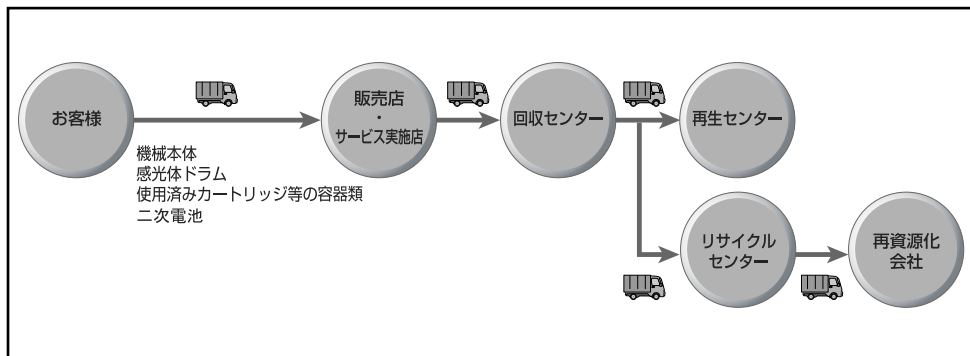
10

廃棄・回収

本機を廃棄したいときは、販売店またはサービス実施店に相談してください。
相談先が不明の場合は、お客様相談センターへお問い合わせください。
個人のお客様がご自身で廃棄される場合、本機は一般廃棄物に該当しますので、お住まいの地域を直轄する自治体にご確認ください。

使用済み製品の回収とリサイクルについて

リコーは環境への負荷を低減するため、ご使用いただいた製品の回収・リサイクルを積極的に行っております。回収した製品の部品などは再使用または再資源化し、有効に活用しております。
本製品のご使用後の廃棄などのお取り扱いに関しては、販売店またはサービス実施店にご連絡ください。（回収費は有償となります。）
リコーの環境保全活動にご協力くださいますようお願いいたします。

♦ 使用済み製品の回収の流れ

♦ 二次電池について

本機は二次電池を使用しています。二次電池は機械本体と一緒に回収しています。

10

消耗品一覧

トナーカートリッジ

商品名	商品コード	販売単位	印刷可能ページ数
IPSiO SP トナーシアン C710 トナーカートリッジ	515289	1 個	約 6,000 ページ
IPSiO SP トナーマゼンタ C710 トナーカートリッジ	515290	1 個	約 6,000 ページ
IPSiO SP トナーイエロー C710 トナーカートリッジ	515291	1 個	約 6,000 ページ
IPSiO SP トナーブラック C710 トナーカートリッジ	515292	1 個	約 6,000 ページ
IPSiO SP ドラムユニット カラー C710 （ドラムユニット）	515308	1 セット	約 20,000 ページ
IPSiO SP ドラムユニット ブラック C710 （ドラムユニット）	515296	1 個	約 20,000 ページ

補足

- 「印刷可能ページ数」は、A4▭, 5% チャート連続印刷をした場合の目安です。トナーカートリッジの寿命は、トナーの残量およびカートリッジ部品の消耗度合いで決まります。実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、セット方向、印刷内容、一度に印刷する枚数、環境条件によって異なります。トナーカートリッジは使用期間によっても劣化するため、上記目安より早く交換が必要になる場合があります。
- トナーカートリッジ（消耗品）は保証対象外です。ただし、ご購入になった時点で不具合があった場合は購入された販売店にご連絡ください。
- 同梱されているトナーカートリッジは、A4、5%の印刷密度の場合、約 2,000 枚です。

用紙

種類	商品名称	サイズ	販売単位
普通紙	リコピーPPC 用紙タイプ 6200	A3	1 ケース（250 枚×5 パック）
		A4、A5、A6、B4、 B5、レター、 リーガル	1 ケース（250 枚×10 パック）
	リコピーPPC 用紙タイプ 6000	A3	1 ケース（250 枚×5 パック）
		A4、B4、B5	1 ケース（500 枚×5 パック）
カラー紙（色紙）	リコピー PPC 用紙 タイプ CP（ピンク） タイプ CB（ブルー） タイプ CY（イエロー） タイプ CG（グリーン）	A3	1 ケース（250 枚×5 パック）
		A4、B4、B5	1 ケース（250 枚×10 パック）
再生紙	マイリサイクルペーパー FC （古紙配合率100% 白色度83%） マイリサイクルペーパー 100 （古紙配合率100% 白色度70%）	A3、A4、B4、B5	1 ケース（500 枚×5 パック）
ラベル紙	リコピー PPC 用紙タイプ SA	A4	1 ケース（100 枚入り）

関連商品一覧

外部オプション

◆ **500 枚増設トレイユニット C710（商品コード：515287）**
約 500 枚の用紙をセットできる増設用の給紙トレイユニットです。

◆ **両面印刷ユニット C710（商品コード：515288）**
自動両面印刷が可能になります。

SDRAM モジュール

SDRAM モジュールを増設することによって、大きなサイズの用紙に高解像度で印刷できるようになります。詳しくは、『ソフトウェアガイド』「メモリー容量と用紙サイズ」を参照してください。

◆ **SDRAM モジュール VI　256MB（商品コード：515168）**
メモリー容量は 256M バイトです。

拡張エミュレーションカード

◆ **IPSiO PS3 カード　C711（商品コード：515415）**
本機を日本語ポストスクリプトレベル 3 プリンターとして使用できるようにします。
Windows 環境以外にも Mac OS、UNIX から印刷できるようにします。
PDF ダイレクトプリントカード　タイプ 96 の機能が含まれています。

◆ **IPSiO マルチエミュレーションカード　C711（商品コード：515416）**
RPDL、R98、R16、R55、RTIFF、RPGL/GL2 が含まれたマルチエミュレーションカードです。

◆ **IPSiO PDF ダイレクトプリントカード　C711（商品コード：515417）**
PDF ダイレクトプリントを実現するカードです。

◆ **BMLinkS カード　タイプ F（商品コード：515158）**
本機を BMLinkS 対応プリンターにできます。

◆ **デジタルカメラ接続カード　タイプ B（商品コード：515159）**
本機と PictBridge 対応のデジタルカメラを接続するためのカードです。

保存用カード

♦ **IPSiO　保存用カード　タイプ A（商品コード：515219）**
暗号化通信が可能になります。

拡張ボード

♦ **拡張無線 LAN ボード タイプ I（商品コード：515220）**
IEEE 802.11b インターフェース搭載のパソコンあるいはアクセスポイントと接続して、印刷することができます。

♦ **拡張 IEEE1284 ボード　タイプ A（商品コード：509397）**
パラレルインターフェース搭載のパソコンと接続して印刷することができます。

♦ **USB ホスト I/F ボード　タイプ 2（商品コード：515148）**
USB 搭載のパソコンや、デジタルカメラ *1 と接続して印刷することができます。
*1　オプションのデジタルカメラ接続カードが必要です。

インターフェースケーブル

♦ **LP インターフェースケーブル　タイプ 1B（商品コード：307273）**
NEC PC-9800 シリーズ　双方向通信対応　2.5m

♦ **LP インターフェースケーブル　タイプ 4B（商品コード：307274）**
IBM PS/V シリーズ、各社 DOS/V 機、PC98-NX シリーズ　双方向通信対応　2.5m

♦ **LP インターフェースケーブル　タイプ 4S（商品コード：307470）**
IBM PS/V シリーズ、各社 DOS/V 機、PC98-NX シリーズ　双方向通信対応　1.5m

♦ **USB2.0 プリンターケーブル　（商品コード：509600）**
USB プリンターケーブル　2.5m

仕様

本体

項目	内容
印字方式	LED アレイ＋乾式 1 成分静電熱転写方式
ファーストプリント	モノクロ：11 秒 *1 カラー：13 秒
連続プリント速度	フルカラー：26 ページ / 分（A4▭） モノクロ：32 ページ / 分（A4▭）
解像度	600×600dpi 600（正）×1200（副）dpi
用紙サイズ	給紙トレイ 1： ・定形サイズ：A3▯、B4▯、A4▯▭、B5▭、A5▯、A6▯、Letter（$8^{1}/_{2}$×11）▭、 ・不定形サイズ：幅 100～297mm、長さ 182～420mm 手差しトレイ： ・定形サイズ：A3▯、B4▯、A4▯▭、B5▯▭、A5▯、B6▯、A6▯、Letter（$8^{1}/_{2}$×11）▭、Legal（$8^{1}/_{2}$×14）▯、郵便はがき▯、往復はがき▯ ・不定形サイズ：幅 64～297mm、長さ 148～1200mm ※長尺紙の印刷推奨範囲は、給紙方向に対して長さ 1200mm までです。 詳しくは、P.103 「印刷範囲」を参照してください。
用紙種類	普通紙（リコピー PPC 用紙 タイプ 6200、6000） 再生紙（マイリサイクルペーパー 100、100W） 色紙（リコピー PPC 用紙 タイプ CP、CB、CY、CG） ラベル紙（リコピー PPC 用紙 タイプ SA） 厚紙 光沢紙 コート紙 レターヘッド紙 郵便はがき 封筒（ハート社製レーザー封筒長3ホワイト、イムラ社製封筒角2クラフト）
給紙量	・給紙トレイ 1 普通紙（リコピー PPC 用紙　タイプ 6200）：300 枚 ・増設給紙トレイ 普通紙（リコピー PPC 用紙　タイプ 6200）：530 枚 ・手差しトレイ 普通紙（リコピー PPC 用紙　タイプ 6200）：100 枚
最大給紙量	930 枚（リコピー PPC 用紙　タイプ 6200）*2
排紙量	フェイスダウン（本体トレイ排紙）時：250 枚 フェイスアップ（後ろトレイ排紙）時：100 枚

排紙方法	本体トレイ排紙、後ろトレイ排紙
電源	100V、13.5A 以上、50/60Hz
消費電力	最大消費電力：1300W 以下 省エネモード時：15W（本機のみ） 完全に電力消費をなくすためには、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
形式	デスクトップタイプ
外形寸法（幅×奥×高）	514× 593× 341mm
質量	約 35kg
音圧レベル	待機時：37dB（A）以下 稼動時（本機のみ）：54dB
音響パワーレベル	待機時：52dB（A）以下 稼動時（本機のみ）：71dB（A）以下
CPU	RM7035C-600MHz
メモリー	標準：256M バイト 最大：512M バイト
インターフェース	本体標準 ・USB 2.0 対応 OS：Windows Me/2000/XP/Vista、Windows Server 2003、Mac OS 9.x、Mac OS X 10.3.3 以降 データ転送速度：480Mbps、12Mbps 通信方式：USB2.0 規格に対応 接続方式：USB2.0 規格に対応したデバイス ・Ethernet 10BASE-T/100BASE-TX データ転送速度：10Mbps、100Mbps 対応プロトコル：TCP/IP、IPX/SPX(オプション)、AppleTalk オプション ・IEEE1284 ・IEEE 802.11b ・USB ホストボード
エミュレーション（標準）	RPCS
エミュレーション（オプション）	RPDL+R98+R16+R55+RTIFF+RPGL/GL2、PS3/PDF、PDF　Direct、BMLinkS、PictBridge

10

搭載フォント	アウトライン：明朝 L、ゴシック B、明朝 L プロポーショナル、 ゴシック B プロポーショナル §Courier ４書体、Arial ４書体、 TimesNewRoman ４書体、Windings、Century、Symbol ビットマップ：Courier10、Prestige Elite12、Letter Gothic15、BoldFace PS、 PS3/PDF Direct：日本語 2 書体（平成明朝 W3、平成角ゴシック W5）、 欧文 136 書体 *3 PDF Direct：日本語 2 書体（HG 平成明朝 W3、HG 平成角ゴシック W5）、 欧文 136 書体 *4 その他：OCR-B、漢字ストローク
バーコード	2of5(industrial)、2of5(ITF)、2of5(Matrix)、CODE128(B), CODE39、 UCC/EAN128、CUSTOMER、JAN(短縮)、JAN(標準), NW-7、UPC(A)、 UPC(E)128

*1 本機がしばらく使われていない状態の場合、1 ページ目の印刷に多少時間がかかる場合があります。
*2 増設給紙トレイ増設時
*3 PS3/PDF オプション装着時
*4 PS3/PDF または PDF Direct オプション装着時

補足

- USB 2.0 インターフェースを使って本機を接続する場合、USB 2.0 に対応したパソコンとケーブルが必要です。
- USB インターフェース（標準）を使用する場合、お使いの OS が Windows Me の場合は「USB 印刷サポートドライバー」をインストールしてください。Windows Me のサポート速度は USB1.1 相当です。
- Macintosh では本機標準の USB ポートのみ対応しています。Mac OS 9.x のサポート速度は USB1.1 相当です。
- プリンターの使用環境によっては、表記値より時間がかかる場合があります。

電波障害について

他のエレクトロニクス機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響を及ぼすことがあります。特に、近くにテレビやラジオなどがある場合、雑音が入ることがあります。その場合は、次のようにしてください。
・テレビやラジオなどからできるだけ離す。
・テレビやラジオなどのアンテナの向きを変える。
・コンセントを別にする。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。使用説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

高調波ガイドライン適合品 JIS C61000-3-2 適合品

※無線 LAN ご使用の場合
本無線製品は 2.4GHz 帯を使用しております。電子レンジ等同じ周波数帯域を使用する産業、科学、医療用機器が近くで運用されていないことをご確認ください。万一干渉した場合、通信状態が不安定になる可能性があります。
ご使用の際は周囲に干渉の起こる機器が存在しないことをご確認ください。

物質エミッションに関する基準について

粉塵、オゾン、スチレンの放散については、エコマーク No.122「プリンタ Version2」の物質エミッションの放散に関する認定基準を満たしています。（トナーは本製品用推奨しております IPSiO SP トナーブラック C710 を使用し、白黒印刷を行った場合について、試験方法 :JBMS-66 に基づき試験を実施しました。）

500 枚増設トレイユニット　C710

項目	内容
用紙紙厚	64〜176g/m^2
使用可能用紙サイズ	A3▯、B4▯、A4▭、B5▭、A5▯、▭、Legal▯、Letter▭
給紙量	530 枚（リコピー PPC 用紙　タイプ 6200）
外形寸法（幅×奥×高さ）	494×531×169mm
質量	6.8kg
最大消費電力	10W 以下

10

両面印刷ユニット　C710

項目	内容
両面印刷できるサイズ	A3▯、B4▯、A4▯▭、B5▭、A5▯、Legal▯、Letter▭
外形寸法(幅×奥×高さ)	399×508×137.5mm
質量	4.4kg
最大消費電力	15W 以下

USB ホスト I/F ボード タイプ 2

項目	内容
インターフェース	USB1.1 ホストインターフェース　A タイプ
データ転送速度	12 Mbps
ケーブルの長さ	2.5 m

拡張無線 LAN ボード タイプ I

項目	内容
適合規格	IEEE 802.11 b 準拠
対応プロトコル	TCP/IP、NetBEUI、IPX/SPX、AppleTalk
伝送方式	直接拡散型スペクトラム拡散（DS-SS）方式（半二重）
周波数範囲	2400～2497 MHz （14 ch）
セキュリティー	64-bit WEP、128-bit WEP （16 進数入力）、WPA、WPA2
動作モード	アドホック（802.11 アドホック、アドホック）、インフラストラクチャー

※無線 LAN に記載されているマークについて

2.4DS4

ATT022S

- 2.4：2.4GHz 帯を使用する無線設備を示す
- DS：DS-SS 方式を示す
- 4：想定される干渉距離が 40m 以下であることを示す
- ■■■：全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味する

補足

- 拡張無線 LAN ボード（オプション）は、付属の無線 LAN カード以外での動作は保証しません。

拡張 1284 ボード タイプ A

項目	内容
対応 OS	Windows 95/98/Me、Windows 2000/XP/Vista、Windows Server 2003、Windows NT 4.0
通信方式	IEEE 1284 規格に対応
接続方式	IEEE 1284 規格に対応したデバイス

索引

アルファベット索引

500 枚増設トレイユニット 211
BMLinkS 26, 50
BMLinkS カード 206
DHCP 61
IEEE 802.11b 設定 71
IPv4 61
IPv6 61
IP アドレス 61
LED の見かた 56
NetWare のフレームタイプを設定する ... 66
OK キー 22
PDF ダイレクトプリントカード 206
PS3 カード 206
SDRAM モジュール 26, 27, 30, 206
USB 接続 57
USB ポート 57
USB ホスト I/F ボード 207
USB ホストボード 26, 27, 48, 58, 212
WEP 75
WPA 77
WPA(802.1X) の設定 80

あ行

アカウント拡張モジュール ... 26, 27, 36
厚紙 95
アラームランプ 22
安全上のご注意 4
イーサネット接続 55, 61
イーサネットポート 55
移動 201
色紙 96
色ずれの補正 146
色見本 152
印刷位置の調整 156
印刷がはじまらないとき 173
印刷範囲 103
インターフェースケーブル 207
インターフェース設定 61
うまく印刷できないとき 176
エネルギースター 10
エラーメッセージ 159
お客様登録 15
オプションの構成 25
オプションの取り付け 25, 26, 27
オプションの略称 25
オプションリスト 206
思いどおりに印刷できないとき 176
オンラインランプ / オンラインキー 22

か行

回収 203
階調の補正値の設定 149
階調の補正値を初期値に戻す 154
階調補正シート 152
拡張 1284 ボード 213
拡張 IEEE1284 ボード 26, 27, 46, 207
拡張エミュレーションカード
26, 27, 50, 206
拡張無線 LAN ボード
26, 27, 43, 71, 207, 212
各部の名称とはたらき 17, 19, 20, 22
紙づまりの対処 185
紙づまりの対処 / ヨウシミスフィード
キュウシトレイ 186
紙づまりの対処 / ヨウシミスフィード
ホンタイナイブ 189
紙づまりの対処 / ヨウシミスフィード
ホンタイハイシグチ 195
紙づまりの対処 / ヨウシミスフィード
リョウメンユニット 197
画面 22
カラー階調補正 148
カラー階調補正値設定シートと
階調補正シートの見かた 152
関連商品一覧 206
給紙コロを清掃 142
給紙トレイ 17, 91, 104
きれいに印刷できないとき 176
警告、注意のラベル位置について 9
光沢紙 97
コート紙 98
困ったときには 159

さ行

仕様 208
省エネルギー 10
使用上のお願い 199
使用説明書について 11
使用説明書のインストール 13
使用できない用紙 102
使用できる用紙の種類とサイズ 91
消耗品一覧 204
消耗品の交換 123
ジョブリセットキー 22
スクロールキー 22
清掃 139, 140, 142, 144
セキュリティー方式 75, 77
全体 17
操作部 17, 22
操作部にメッセージが表示されたとき ... 159
増設給紙トレイユニット
26, 27, 91, 104, 206
その他のオプションカード 50, 207
その他のトラブルシューティング ... 183

た行

調整 146
調整シート 156
通信速度を設定する 68
定形サイズの用紙のセット 104
定着ユニット 20
低電力機能 10
データインランプ 22
手差しトレイ 17, 91, 113
デジタルカメラ接続カード 58
デジタルカメラの接続 58
デジタルカメラ接続カード 50
電源ケーブル 19, 139
電源スイッチ 17
電源ランプ 22
特殊紙 98
トナーカートリッジ 123, 204
トナーカートリッジの交換 123

な行

内部 20
二次電池 203
ネットワーク設定 61

は行

廃棄 203
排気口 17
背面 19
パソコンとの接続 55
パラレルケーブルで接続する 60
封筒 101
普通紙 95
物質エミッション 203
不定形サイズの用紙のセット ... 108, 119
フリクションパッドを清掃 140
付録 199
保管 94
保守・運用について 199
保守契約 200
保存用カード 26
本体排紙トレイ 17

ま行

マークについて 12
前カバー 20
マルチエミュレーションカード 206
無線 LAN 43, 71
無線 LAN のセキュリティー方式の設定 ... 75
メニューキー 22
メモリー 26, 206
メモリーの取り付け 30
戻るキー 22

や行

有効プロトコル 61
郵便はがき 99
用紙 205
用紙がつまったとき 185
用紙サイズの変更 106
用紙に関する注意 94
用紙の種類ごとの注意 95
用紙の種類とサイズ 91
用紙の種類の設定 111, 121
用紙のセット 91, 94, 104
用紙のセット / 給紙トレイ 104
用紙のセット / 手差しトレイ 113
用紙の保管 94
ヨウシミスフィード キュウシトレイ ... 186
ヨウシミスフィード ホンタイナイブ ... 189

ヨウシミスフィード ホンタイ
ハイシグチ 195
ヨウシミスフィード リョウメン
ユニット 197

ら行

ラベル紙 97
リサイクル 203
両面ユニット 26, 27, 53, 206, 212
LED ヘッドを清掃 144
レターヘッド紙 96

商標

- AppleTalk、Macintosh および TrueType は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- BMLinkS は、社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会の登録商標です。
- Microsoft®、Windows®、Windows NT®、MS-DOS®、Windows Server®、Windows Vista® は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。
- NetWare は、米国 Novell, Inc. の登録商標です。
- PictBridge は商標です。
- その他の製品名、名称は各社の商標または登録商標です。

* Windows 95 の製品名は Microsoft® Windows® 95 です。
* Windows 98 の製品名は Microsoft® Windows® 98 です。
* Windows Me の製品名は Microsoft® Windows® Millennium Edition(Windows Me) です。
* Windows 2000 の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows® 2000 Professional
  Microsoft® Windows® 2000 Server
  Microsoft® Windows® 2000 Advanced Server
* Windows XP の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows® XP Professional
  Microsoft® Windows® XP Home Edition
  Microsoft® Windows® XP Media Center Edition
  Microsoft® Windows® XP Tablet PC Edition
* Windows Vista の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows Vista® Ultimate
  Microsoft® Windows Vista® Business
  Microsoft® Windows Vista® Home Premium
  Microsoft® Windows Vista® Home Basic
  Microsoft® Windows Vista® Enterprise
* Windows Server 2003 の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows Server® 2003 Standard Edition
  Microsoft® Windows Server® 2003 Enterprise Edition
  Microsoft® Windows Server® 2003 Web Edition
  Microsoft® Windows Server® 2003 Datacenter Edition
* Windows Server 2003 R2 の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Standard Edition
  Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Enterprise Edition
  Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Datacenter Edition
* Windows NT 4.0 の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows NT® Workstation 4.0
  Microsoft® Windows NT® Server 4.0

平成書体は、（財）日本規格協会と使用契約を締結し使用しているものです。他のフォントと同様、フォントとして無断複製することは禁止されています。

BMLinkS について

- BMLinkS は、社団法人 ビジネス機械･情報システム産業協会（Japan Business Machine and Information System Industries Association<JBMIA>）が推進しているオフィス機器インターフェイスです。
- BMLinkS カードを装着した本機は、BMLinkS 認証を受けています。
- BMLinkS 標準仕様バージョンについては、BMLinkS のインストールガイドを参照してください。
- BMLinkS カードを装着した本機は、BMLinkS プリントサービスを実装しています。

重要

- 本機に登録した内容は、必ず控えをとってください。お客様が操作をミスしたり本機に異常が発生した場合、登録した内容が消失することがあります。
- 本機の故障による損害、登録した内容の消失による損害、その他本機の使用により生じた損害について、当社は一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。

機械の改良変更等により、本書のイラストや記載事項とお客様の機械とが一部異なる場合がありますのでご了承ください。

おことわり

1. 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
2. 本製品（ハードウェア、ソフトウェア）および使用説明書（本書・付属説明書）を運用した結果の影響については、いっさい責任を負いかねますのでご了承ください。
3. 本書の一部または全部を無断で複写、複製、改変、引用、転載することはできません。

株式会社 リコー
東京都中央区銀座8-13-1 リコービル 〒104-8222
http://www.ricoh.co.jp/

IPSiO SP C711 ハードウェアガイド

消耗品に関するお問い合わせ

弊社製品に関する消耗品は、お買い上げの販売店にご注文ください。
NetRICOH のホームページからもご購入できます。
http://www.netricoh.com/

故障・保守サービスに関するお問い合わせ

故障・保守サービスについては、サービス実施店または販売店にお問い合わせください。
修理範囲（サービスの内容）、修理費用の目安、修理期間、手続きなどをご要望に応じて説明いたします。
転居の際は、サービス実施店または販売店にご連絡ください。転居先の最寄りのサービス実施店、販売店をご紹介いたします。
http://www.ricoh.co.jp/support/repair/index.html

操作方法、製品の仕様に関するお問い合わせ

操作方法や製品の仕様については、「お客様相談センター」にお問い合わせください。

0120-000-475
FAX 0120-479-417

- 受付時間：平日（月～金）9 時～ 18 時／土曜日 9 時～ 12 時、13 時～ 17 時　（祝祭日、弊社休業日を除く）
- 通話料は無料です。
- 音声ガイダンスに従い製品別の番号をプッシュトーンでお知らせください。トーン信号が出せない電話機の場合は、そのまましばらくお待ちいただきますとオペレーターに接続します。

※対応状況の確認と対応品質の向上のため、通話を録音させていただいております。
http://www.ricoh.co.jp/SOUDAN/index.html

最新ドライバーおよびユーティリティー情報

最新版のドライバーおよびユーティリティーをインターネットのリコーホームページから入手できます。
- インターネット / リコーホームページ：http://www.ricoh.co.jp/download/index.html

リコーは環境保全を経営の優先課題のひとつと考え、リサイクル推進にも注力しております。本製品には、新品と同一の当社品質基準に適合した、リサイクル部品を使用している場合があります。

JA　2007 年 12 月 G154-8507A